

平成6年研究業績目録

院 長

原著ならびに総説

神馬征峰, 内山巖雄, 荒川はつ子, 横山榮二. 低濃度 O_3 長期暴露がモルモットの気道反応性に及ぼす影響——静脈内投与法による反応性亢進と吸入法による反応性の低下. 大気汚染会誌, 1994; 29: 286-295, 1994

神馬征峰, 荒川はつ子, 内山巖雄, 横山榮二. オゾン, 二酸化窒素の8週間複合暴露の相乗効果——メサコリンに対するモルモットの気道反応性亢進. 公衛研, 1994; 43: 431-441

横山榮二, 内山巖雄. アレルギーと環境汚染——特に大気汚染について. アレルギー領域, 1994; 1(5): 535-542

抄録のある学会報告

横山榮二. 許容しうるリスクの大きさ——環境内発癌物質について. 第24回安全工学シンポジウム, 東京, 1994.7

横山榮二. 室内空気質と健康. 室内環境研究会設立記念講演会, 東京, 1994.9

横山榮二. 化学物質のリスクアセスメントの考え方. 有害大気汚染物質規制に関する国際シンポジウム,

東京, 1994.12

Yokoyama E. **Impacts on health of air pollution with automobile exhaust in Japan.** 7th IUAPPA Regional Conference for Pacific Rim on Air Pollution and Waste Issues. Taipei. Nov 1994

横山榮二. 本協会への抱負——よりよき大気環境を求めて. 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11(特別講演)

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究. 第6報アレルギー感作ラットの生理学的変化. 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 内山巖雄, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究. 第7報アレルギー感作ラットのIgE値と鼻腔抵抗との関係. 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

横山榮二. 花粉症の今後の展望について. シンポジウム: 花粉アレルギーの成因と動向——大気汚染との関連性. 東京, 1994.9(国立環境研究所都市環境影響評価研究チーム/東京大学医学部人類生態学教室主催)

次 長

原著ならびに総説

高野陽. 地域母子保健活動——市町村の役割. 周産期医, 1994; 24(1): 91-94

高野陽. 新しい時代の家族の保健の展望——小児の保健を中心に. 公衛研, 1994; 43(1): 18-22

山中龍宏, 衛籐隆, 高野陽. 小児の事故・中毒デー

タ・入力専用プログラムの開発. 小児保健研, 1994; 53(3): 455-461

山下文雄, 吉村皓子, 高野陽, 小山修, 江井俊秀. 保健婦への母子保健福祉の教育研修. 公衆衛生, 1994; 58(7): 469-472

著書

高野陽. 育児をめぐる地域社会環境. 食糧栄養調査会編. 食料・栄養・健康(1994年版), 医歯薬出版, 東京: 1994; 65-74

高野陽. 保育所. 児童福祉施設における保健衛生管理(改訂版). 日本児童福祉協会, 東京: 1994; 117-123

高野陽. 乳幼児のからだの発育発達. 保育サービステキスト. 婦人少年協会, 東京: 1994; 36-74

高野陽. 神経質・神経症, 精神身体症状に関する問題. 乳幼児におこりやすい問題とその指導. (厚生省児童家庭局編), 日本児童福祉協会, 東京: 1994; 165-182

高野陽. 父親の歴史. 父親と子どもの成長. 父性の発達(共著). 家政教育社, 東京: 1994; 7-22, 89-120

抄録のある学会報告

藤井祐子, 松永静子, 高野陽, 相澤昭, 須藤弘. 遅寝の子どもの健康と生活(1). 第41回日本小児保健学会, 水戸, 1994.10

松永静子, 藤井祐子, 高野陽, 相澤昭, 須藤弘. 遅寝の子どもの健康と生活(2). 第41回日本小児保健学

会, 水戸, 1994.10

石津博子, 高野陽. SIDSの危険因子としてのうつ伏せ寝について. 第41回日本小児保健学会, 水戸, 1994.10

加藤則子, 大森世都子, 衛籐隆, 高野陽, 高石昌弘, 窪田英夫. 妊娠期間・出生時の体格による乳児期の体重増加の検討. 第41回日本小児保健学会, 水戸, 1994.10

金本由利恵, 井原成男, 高野陽. 都内某更生施設に入所した母親の育児行動. 第一報 妊娠から出産まで. 第41回日本小児保健学会, 水戸, 1994.10

窪龍子, 高野陽, 斉藤幸子. 父親の育児に対する認識と実践について(第10報). 第41回日本小児保健学会, 水戸, 1994.10

その他学術報告など

高野陽, 他. 保育と保健. 保育所入所児童健康調査研究報告書. 日本保育協会, 1994

湯沢布矢子, 高野陽, 他. 訪問指導のあり方に関する研究, 平成5年度厚生省心身障害研究「少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究班(日暮眞班長)報告書. 1994: 218-225

保健統計人口学部

原著ならびに総説

Hayashi K. Women's policy in low-fertility society—Its policy implication—. *Bull Inst Public Health*. 1994; 43(3): 293-304

林謙治, 兵井伸行. スウェーデンにおける出生率回復の分析(1980-1990). 民族衛生. 1994; 60(6): 322-332

林謙治. 周産期における保健指導・看護ケアの介入効果をどう評価するか. 周産期医. 1994; 24: 624-628

林謙治. コロンビアの人口(III). 世界と人口. 1994; 238: 46-51

星旦二, 府川哲夫, 中原俊隆, 石井敏弘, 林正幸, 高林幸司, 郡司篤晃. 県内第二次医療圏での高齢者入院医療費格差の規定要因, 日公衛誌, 1994; 41(8): 724-740

広重由可, 古田瑞穂, 曾根智史, 松田晋哉, 土井徹,

華表宏有. 大阪市内某産科施設における過去30年間の平均出生体重の動向の分析. 日衛誌. 1994; 48(6): 1067-1076

古田瑞穂, 広重由可, 土井徹, 曾根智史, 松田晋哉, 華表宏有. わが国における世帯の主な仕事と平均出生体重との関係(1984年). 産業医大誌. 1994; 16(1): 43-52

松田晋哉, 広重由可, 古田瑞穂, 曾根智史, 土井徹, 華表宏有. 都道府県別に観察した平均出生体重と平均在胎期間の季節変動の分析. 日衛誌. 1994; 49(2): 588-597

松田晋哉, 曾根智史, 土井徹, 照屋博行, 華表宏有. 小学校教員を対象とした医学生による健康教育——B型肝炎を題材として——. 学校保健研. 1994; 36(5): 269-278

西田茂樹. 嫡出・非嫡出別, 妊娠期間別に見た死産率についての一考察——主として死産の届け出の正確

- 性について——. 日公衛誌, 1994; 41(1): 12-21
- 前田泰久, 西田茂樹. 大分県の出生率に関する研究. 公衛研, 1994; 43(1): 23-32
- 西田茂樹, 木村正文. わが国の1920年以降1940年までの婚姻・離婚・身分別出生・身分別死産の動向に関する一考察. 民族衛生, 1994; 60(3): 129-139
- 西田茂樹, 綿引信義, 高瀬真人, 佐藤龍三郎, 兵井伸行, 林正幸, 井上裕司, 西山正徳, 林謙治. 高齢者の健康問題に対する住民の認識についての調査——長寿科学ニーズ基礎調査——. 厚生 の 指 標, 1994; 41(8): 21-27
- 佐藤龍三郎, 橋本修二, 袋輪真澄. 人口学的手法にもとづくスモン患者年齢構成の将来予測. 厚生 の 指 標, 1994; 41(1): 40-42
- 高建群, 佐藤龍三郎, 畑栄一, 林謙治. 中国における食物の需給予測. 民族衛生, 1994; 60(5): 254-265
- 中山貴美子, 藤内修二, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 中学生の悩みと主観的健康度 (地域における思春期保健のアプローチ). 思春期学, 1994; 12(4): 368-372
- 橋本修二ほか. フルクトサミン検査に基づく糖尿病有病率の推定方法. 日公衛誌, 1994; 41(1): 67-73
- Hayashi M, Hashimoto S, et al. **Statistical analysis of data in mutagenicity assays: rodent micronucleus assay.** *Environ Health Perspect Suppl.* 1994; 102 (Suppl 1): 49-52
- 中村好一, 橋本修二ほか. 厚生省患者調査に基づく総患者数推計に関する文献的考察. 厚生 の 指 標, 1994; 41(5): 3-9
- 星旦二, 橋本修二, 滝川陽一, 鳩野洋子, 林正幸, 石井敏弘, 北島智子, 湯沢布矢子, 中原俊隆, 北川定謙. わが国の在宅高齢者における尿失禁有病者数の推計. 日公衛誌, 1994; 41(9): 910-919
- 橋本修二, 福富和夫ほか. 高齢者の社会・生活活動状況の把握——既存資料に基づく検討——. 厚生 の 指 標, 1994; 41(5): 27-31
- 橋本修二ほか. 厚生省患者調査に基づく総患者数の推計方法に関する検討. 厚生 の 指 標, 1994; 41(6): 3-12
- Toyoshima H, Hashimoto S, et al. **Environmental versus genetic effects on serum levels of high density lipoprotein cholesterol and apolipoprotein A-I and A-II in the Japanese fifth grade school-children.** *J Epidemiol.* 1994; 4(2): 73-82
- 中村好一, 橋本修二ほか. 厚生省患者調査に基づく総患者数の応用に関する研究. 厚生 の 指 標, 1994; 41(10): 26-33
- 橋本修二, 福富和夫ほか. 厚生省患者調査に基づく平均診療間隔に関する一考察. 厚生 の 指 標, 1994; 41(11): 3-7
- 玉腰暁子, 橋本修二ほか. 全国市町村における高齢者の社会活動に関する実態調査の実施状況. 公衆衛生, 1994; 58(10): 738-742
- 家田重晴, 畑栄一, 高橋浩之, 滝藤巳. 学生のシートベルト着用に関連する意識及び行動要因の構造. 学校保健研, 1994; 36(4): 189-200
- 藤内修二, 畑栄一. 地域住民の健康行動を規定する要因——Health Belief Modelによる分析——. 日公衛誌, 1994; 41(4): 362-369
- 兵井伸行, 他. 問題解決指向型プロジェクト立案の試み——タイ国ウボンラチャタニ県における母子保健分野の国際協力プロジェクト立案のシュミレーション. 国際保健医療, 1994; 8(1): 19-33
- 加藤明子, 兵井伸行. 輸入食品に対する女子大学生の意識調査. 栄養誌, 1994; 52(6): 295-306

著 書

- 林謙治. 世界の人口と環境問題. 村松稔, 林謙治編. 家族計画便覧. 家族計画協会. 東京: 1994; 205-211
- Sato R. **Impacts of contraception, breastfeeding and infant mortality on fertility: In "Fertility in Developing Countries (Comparative Analyses of the Demographic and Health Survey Data)"** (ed. Kono S, Hayase Y.). Institute of Developing Economies. Tokyo: 1994; 29-47
- 佐藤龍三郎. 医学. 中国研究所編. 中国年鑑1994. 大修館書店. 東京: 1994; 144-145

抄録のある学会報告

- 林謙治. 家族計画プログラムの有効性. シンポジウム 地球人口を100億人以下に抑え込めるか. 日本人口学会第46回大会報告要旨集, 1994
- 林謙治. 海外における思春期保健の現状. 第13回H

本思春期学会総会, 1994(特別講演)

中谷芳美, 島内節, 林正幸. 脳卒中在宅ケア対象者のケアニーズの特徴と予防的ケア——脳卒中を中心として痴呆, 難病, 転倒・骨折との比較から——. 日看科会誌, 1994; 14(3): 268-269

島内節, 沼田彩子, 林正幸, 土井道子, 大倉慶子, 檜谷照子, 石橋麗子. 在宅ケアにおける保健婦のコーディネーション機能とケアシステムの評価——第1報 評価枠組の検討——. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 484

沼田彩子, 島内節, 林正幸, 土井道子, 大倉慶子, 檜谷照子, 石橋麗子. 在宅ケアにおける保健婦のコーディネーション機能とケアシステムの評価——第2報 コーディネーションの実態分析とニーズの解析状況——. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 485

檜谷照子, 島内節, 沼田彩子, 林正幸, 土井道子, 大倉慶子, 石橋麗子. 在宅ケアにおける保健婦のコーディネーション機能のケアシステムの評価——第3報 ニーズの解決状況と本人・家族の満足度——. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 486

国生拓子, 石井享子, 島内節, 土井道子, 大倉慶子, 檜谷照子, 石橋麗子, 林正幸. 住宅改造前後の生活の質の変化に関する研究. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 542

中谷芳美, 島内節, 林正幸, 土井道子, 檜谷照子, 石橋麗子. 脳卒中在宅ケア対象者の寝たきり化に至る期間の特徴と予防の視点——脳卒中を中心として痴呆, 難病, 転倒・骨折との比較から——. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 881

深野木智子, 島内節, 佐藤健次, 林正幸. 訪問看護を受ける在宅高齢者の尿失禁の内的・外的要因とケアに関する研究. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 880

高崎絹子, 島内節, 林正幸, 深野木智子, 坂口千鶴, 習田明裕. 在宅障害老人の年齢別褥創の発生要因に関する研究. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 937

土井徹. わが国の出生体重分布の変化について(度数分布表の解析). 第64回日本衛生学会. 金沢, 1994.4

古田瑞穂, 広重由可, 土井徹, 曾根智史, 松田晋哉, 華表宏有. 県別にみたわが国における世帯の主な仕事と平均出生体重との関係(1984年). 第64回日本衛生学会. 金沢, 1994.4

松田晋哉, 広重由可, 古田瑞穂, 曾根智史, 土井徹,

華表宏有. わが国における早産の季節変動の地域差について. 第64回日本衛生学会. 金沢, 1994.4

華表宏有, 松田晋哉, 曾根智史, 土井徹. 公衆衛生学における一般教育目標と具体的行動目標(その9)——7段階自己評価による受講前後の比較——1990~93年度——. 第64回日本衛生学会. 金沢, 1994.4

松岡知子, 宮中文子, 岩脇陽子, 西田茂樹. 母親の子育てに祖母の子育て参加が与える影響について. 第35回母性衛生学会. 東京, 1994.

岸田泰子, 佐藤龍三郎. 思春期の性行動と援助のあり方(とくに助産婦の視点から). 第20回日本保健医療社会学会大会. 東京, 1994.5

佐藤龍三郎. 開発途上諸国における母乳哺育の動向と要因. 日本人口学会第46回大会. 浦安, 1994.6

佐藤龍三郎, 兵井伸行, 福島富士子, 林謙治, 山本直英, 堀口雅子. 最近の高校生の性知識, 性行動, 性役割観の実情. 第13回日本思春期学会総会. 岐阜, 1994.8

岸田泰子, 林謙治, 佐藤龍三郎. 思春期の性行動と援助のあり方(今後の助産婦のあり方を考える). 第13回日本思春期学会総会. 岐阜, 1994.8

中山貴美子, 藤内修二, 佐藤龍三郎. 中学生の悩みと主観的健康度(地域における思春期保健のアプローチ). 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

曾根維石, 福内恵子. 精神保健相談事業の最近の動向——鷺宮保健相談所の活動から——. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

岡本和士, 橋本修二ほか. 地域住民における Dehydroepiandrosterone sulfate 濃度と血清脂質濃度との関連について. 第4回日本疫学会総会, 仙台, 1994.1

森尾真介, 橋本修二, 福富和夫ほか. 数理モデルによる HIV/AIDS 流行の分析. 第64回日本衛生学会総会. 金沢, 1994.4

鎌倉光宏, 福富和夫, 橋本修二ほか. Delphi 法によるわが国の AIDS 患者数, HIV 感染者数の予測ならびに関連する社会医学的諸問題について. 第64回日本衛生学会総会. 金沢, 1994.4

橋本修二ほか. 厚生省患者調査に基づく総患者数推計に関する検討. 第62回日本統計学会. 東京, 1994.7
Kamakura M, Fukutomi K, Hashimoto S, et al.
Prediction of the incidence of AIDS/HIV in Japan

by Delphi method. Tenth International Conference on AIDS. Yokohama. 1994. 8

Morio S, Fukutomi K, Hashimoto S, et al. **Simulation of a fuzzy mathematical model of HIV/AIDS epidemic in Japan.** Tenth International Conference on AIDS. Yokohama. 1994. 8

丹後俊郎, 藤田利治, 箕輪眞澄, 橋本修二. 国立公衆衛生院特別課程「疫学統計コース」. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

橋本修二ほか. 難病における医療受給の中止率と開始率——スモンと多発性硬化症——. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

川南勝彦, 尾崎米厚, 箕輪眞澄, 橋本修二. 人口動態調査による難病死亡率. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

中村利恵, 橋本修二ほか. 高齢者の社会活動と過去の生活習慣との関連. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

潮見重毅, 橋本修二, 福富和夫ほか. 保健所におけるエイズ対策の現状と課題について. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

福富和夫, 橋本修二ほか. HIV感染数の捕捉率と感染数の推計. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

鎌倉光宏, 福富和夫, 橋本修二ほか. AIDS/HIVに関する社会医学的諸問題の予測について. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取. 1994.10

梶本雅俊, 佐々木昭彦, 兵井伸行, 内山巖雄, 植田悠紀子, 他. 在留中国人高齢者への保健・福祉サービスのあり方に関する検討. 第53回日本公衆衛生学会, 鳥取. 1994

兵井伸行. ポシアンドゥ指標開発の試み. 第9回国際保健医療学会. 鹿児島. 1994

綿引信義. 平均寿命の男女差に関する一考察——0～4歳の年齢階級について——. 第9回日本国際保健医療学会. 鹿児島. 1994.7

その他学術報告など

林謙治, 西田茂樹, 土井徹, 佐藤龍三郎, 林正幸, 畑栄一, 綿引信義, 橋本修二, 兵井伸行, 高建群. 人口と地球環境に関する包括的モデル構築の予備的研究.

開発途上国における人口増加が地球環境問題に及ぼす影響に関する予備的研究報告書(主任研究者 林謙治). 厚生省人口問題研究所研究資料. 1994: 281: 18-76

島内節, 林正幸, 中谷芳美, 石井享子, 深野木智子, 土井道子. 高齢者の生活自立度促進と寝たきり予防のための看護技術に関する研究 その3: 在宅高齢者の生活自立度促進と寝たきり予防. 平成5年度厚生省看護対策総合研究. 1994: 6-50

島内節, 林正幸, 石井享子, 深野木智子. 在宅高齢者の寝たきり予防と重度化予防のための地域システムのあり方. 平成5年度文部省科学研究一般研究B. 1994

深野木智子, 島内節, 佐藤健次, 林正幸, 星且二, 石井享子. 在宅高齢者の尿失禁の内的外的要因と失禁レベルからみたケア対策. 鈴木泌尿器医学振興財団. 1994

佐藤龍三郎. 若者と避妊法(その種類と選択のための長所と短所). 現代性教育研究月報. 1994: 12(3): 10-13

柳川洋, 橋本修二ほか. 総患者数推計のための標準的方法に関する研究. 平成5年度厚生行政科学研究事業総患者数推計のための標準的方法に関する研究(主任研究者: 柳川洋) 研究報告書. 1994

玉腰暁子, 橋本修二, 箕輪眞澄ほか. 1993年度実施の全国疫学調査について. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之) 平成5年度研究業績集. 1994: 21-23

橋本修二ほか. 難病患者のモニタリングシステムに関する基礎的検討. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之) 平成5年度研究業績集. 1994: 24-31

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 橋本修二ほか. 難病患者数の推定と死亡率について. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之) 平成5年度研究業績集. 1994: 32-36

橋本勉, 橋本修二ほか. POOLED CONTROLの設定方法. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之) 平成5年度研究業績集. 1994: 49-51

永井正規, 橋本修二ほか. 医療受給者全国調査. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大

野良之)平成5年度研究業績集, 1994: 61-62

橋本修二ほか, 医療受給者調査のレコードリンケージに関する研究. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成5年度研究業績集, 1994: 63-70

橋本修二, 全国疫学調査に基づく患者数の推計方法. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)全国疫学調査マニュアル, 1994: 12-24

太田壽城, 橋本修二ほか, 健康づくりのコストベネフィット. 平成5年度老人保健健康増進等事業職域・地域における健康づくりの基盤整備のための調査研究事業報告書(委員長: 柳川洋), 1994: 345-399

曾田研二, 福富和夫, 橋本修二ほか, わが国におけるHIV/AIDS流行の概要. HIV疫学研究班(主任研究者: 重松逸造)平成5年度研究報告書, 1994: 20-22

橋本修二, 福富和夫ほか, HIV感染報告の捕捉率およびAIDS患者数の前回予測の評価に関する検討. HIV疫学研究班(主任研究者: 重松逸造)平成5年度

研究報告書, 1994: 23-33

福富和夫, 橋本修二ほか, HIV感染の対策と評価のためのモデル構築の試み——保健所検診の評価を含む. HIV疫学研究班(主任研究者: 重松逸造)平成5年度研究報告書, 1994: 34-37

潮見重毅, 橋本修二, 福富和夫ほか, 保健所におけるエイズ対策に関する調査研究. HIV疫学研究班(主任研究者: 重松逸造)平成5年度研究報告書, 1994: 58-71

橋本修二, 高建群, 高齢者の社会活動に関する既存統計に基づく検討——都道府県格差——. 長寿科学総合研究平成5年度研究報告書, 1994: Vol.7: 156-161

兵井伸行, 国際機関や二国間援助機関が行う研修に関する研究. 平成5年度厚生省国際医療協力研究委託費研究報告集 国際保健医療協力における開発途上国人材の研修に関する研究, 1994: 107

疫学部

原著ならびに総説

簗輪眞澄, 尾崎米厚, 中・高生における喫煙の実態. 日医師会誌, 1994; 111(6): 913-919

簗輪眞澄, 喫煙対策における保健所活動の重要性. 日公衛誌, 1994; 41(4): 289-293

簗輪眞澄, 曹連甲, 中華人民共和国江西省における歯科保健実態調査. 日中医学, 1994; 8(2): 5-9

簗輪眞澄, 喫煙減少に反し肺癌が増加しているのはなぜ? *Clinician*, 1994; 41(7): 704-707

簗輪眞澄, 「微量」化学物質, これが危ない!と叫びきれない理由. ちいさい・おおきい・よわい・つよい, 1994; 4: 30-31

簗輪眞澄, 梅家模, 慢性疲労症候群の疫学. *Pharma Medica*, 1994; 12: 19-31

佐藤龍三郎, 橋本修二, 簗輪眞澄, 人口学的手法にもとづくスモン患者年齢構成の将来予測. 厚生指針, 1994; 41(1): 40-42

上畑鉄之丞, ストレスと生活習慣・健康——「ストレスと健康」総合調査から. 公衛研, 1993; 42(3):

385-401

上畑鉄之丞, 禁煙と節酒. *Current Circulation*, 1994; 5(1): 5-7

Uehata T. Case study of "Karoshi" due to work-related cardiovascular attacks in Japan. *People and Work Research Reports*, 1994; 1: 94-100

上畑鉄之丞, 長谷川吉則, 高血圧発症と進展にかかわる職業ストレス要因. 医のあゆみ, 1994; 171(2): 120-121

上畑鉄之丞, いわゆる過労死. カレントセラピー, 1994; 12(1): 65-69

杉澤あつ子, 上畑鉄之丞, 関谷栄子, 石原伸哉, 斉藤良夫, 千田忠男, 長谷川吉則, 山崎喜比古, 中年期男子労働者の精神健康に関連する要因についての追跡研究. 産業医学, 1994; 36(2): 91-101

上畑鉄之丞, 阿部眞雄, ストレスと過労死. クリニカ, 1994; 21(3別冊): 184-187

土屋八千代, 上畑鉄之丞, 関谷栄子, 阿部眞雄, 石原伸哉, 及川しほ, 千田忠男, 山崎喜比古, 杉澤あつ子, 坂野純子, 長谷川吉則, 日本の産業労働者のLife

Eventsに関する研究. 日衛誌. 1994; 49: 578-587

Kuzuya T, Akanuma Y, Akazawa Y, Uehata T. **Prevalence of chronic complications in Japanese diabetic patients.** *Diabetes Res Clin Pract.* 1994; 24: 159-164

関谷栄子, 上畑鉄之丞. 現代社会とストレス. *Nurse eye.* 1994; 7(2): 6-11

岩永俊博, 星旦二. 評価の考え方. 保健婦誌. 1994; 50(5): 343-348

福本久美子, 門川次子, 飯法師直美, 星旦二, 岩永俊博. 蘇陽町の活動を評価する. 保健雑誌. 1994; 50(5): 360-366

星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 岩永俊博, 尾崎米厚, 田中久恵, 福本久美子, 成木弘子, 久常節子, 郡司篤晃. 全国の市町村が実施している5か月児までの乳児健康診査の状況. 日公衛誌. 1994; 41(7): 629-641

星旦二, 中原俊隆, 岩永俊博, 尾崎米厚, 高林幸司, 福本久美子, 成木弘子, 島内節, 久常節子, 郡司篤晃. 都道府県保健医療計画における保健婦確保計画とその関連要因. 保健雑誌. 1994; 50(3): 223-228

藤田利治, 箕輪眞澄, 三浦宜彦, 上屋和子. 乳児死亡と出生時要因との関連——人口動態調査でのレコードリンケージ研究——. 日公衛誌. 1994; 41(1): 34-45

藤田利治, 箕輪眞澄, 三浦宜彦. 死因別の乳児死亡と出生時要因の関連についてのレコードリンケージ研究. 日公衛誌. 1994; 41(2): 114-125

Fujita T, Kato K. **Risk factors for SIDS in Japan: A record-linkage study based on vital statistics.** *Acta Paediatrica Japonica.* 1994; 36: 325-328

藤田利治. 保健統計からみた精神障害者の社会復帰. 公衆衛生. 1994; 58(1): 8-12

藤田利治. 精神疾患の受療患者数および在院期間の推計. 日本精神医学会雑誌. 1994; 2(2): 81-92

藤田利治. 長期間の交代性勤務による健康障害の予防可能性. 医のあゆみ. 1994; 169(4): 344-345

藤田利治. 医薬品評価と薬剤疫学. 公衛研. 1994; 43(4): 392-398

澤口聡子, 澤口彰子, 藤田利治, 小林雄雄, 本邦における乳幼児突然死症候群の診断精度法. 医学の実際と研究. 1994; 37: 397-401

平良セツ子, 藤田利治, 崎山八郎, 武島和美, 国吉秀樹, 真喜志美千子, 恩河尚清. 沖縄県平良市における脳出血発症に関するケース・コントロール研究. 日公衛誌. 1994; 41: 1142-1151

Tango T. **Effect of air pollution on lung cancer: A poisson regression model based on vital statistics.** *Environ Health Perspect.* 1994; 102 (Suppl. 8): 41-45

Yanagawa T, Tango T, Hiejima Y. **Mantel-Haenszel type tests for testing equivalence or more than equivalence in comparative clinical trials.** *Biometrics.* 1994; 50: 859-864

尾崎米厚. 第10回国際エイズ会議報告. 保健婦誌. 1994; 50(11): 916-917

Satomi H, Minowa M, Hatano S, Nagakura T, Iikura Y. **An epidemiological study of the preventive effect of dietary fish on bronchial asthma.** *Bull Inst Public Health.* 1994; 43(3): 305-314

瀧口徹, 箕輪眞澄, 川南勝彦, 小椋正之. 歯科疾患と全身健康指標との関連——厚生省歯科疾患実態調査と国民栄養調査との3年分のリンケージ——. 口腔衛会誌. 1994; 44: 536-537

葭原明弘, 小林清吾, 佐久間汐子, 安藤雄一, 峯田和彦, 堀井欣一, 瀧口徹. フッ化物洗口学童の第1大臼歯に対する合理的なシーラント応用について. 口腔衛会誌. 1994; 44: 260-266

筒井昭仁, 瀧口徹, 齋藤慎一, 田村卓也, 他. 飲料水中フッ素濃度と歯牙フッ素症および非フッ素性白斑発現の関係. 口腔衛会誌. 1994; 44: 329-341

Tutui A, Takiguchi T. et al. **The Prevalence of dental fluorosis and non-fluoride enamel mottling in the natural fluoride areas, Japan.** *J Dental Health.* 1994; 44: 329-341

井後純子, 瀧口徹, 森本基, 宮武光吉, 坂井剛, 村川和典. 成人および高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合的研究——愛知県の60歳節目歯科健康診査の評価(第1報)——. 口腔衛会誌. 1994; 44: 378-379

白浜立二, 吉良直子, 瀧口徹, 森本基, 宮武光吉. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——熊本市の基本健康診査時の歯科健康

診査の評価——。口腔衛会誌, 1994; 44: 380-381

安井利一, 中尾俊一, 森本基, 宮武光吉, 向井晴二, 瀧口徹, 上条秀之. 成人・老人歯科保健の時系列解析(その3)——歯科健診継続受診の効果——。口腔衛会誌, 1994; 44: 598-599

和田ゆかる, 瀧口徹, 梅家模, 小椋正之, 川南勝彦, 箕輪眞澄. 中華人民共和国における歯科疫学調査——第3報歯科疾患および歯科に関する生活習慣とプレスローの健康習慣との関連性について——。口腔衛会誌, 1994; 44: 622-623

著 書

岩永俊博. 成人の生活と健康を守る活動. 島内節, 久常節子編, 地域看護学講座「成人地域看護活動」. 医学書院, 東京: 1994; 190-241

丹後俊郎. 医薬科系の統計演習問題集. 現代統計実務講座. 勤実務教育研究所: 1994

岩永俊博. これからの老人保健活動の実践方策——市町村, 保健所の役割. 新井宏朋, 中島紀恵子編, これからの老人保健活動. 医学書院, 東京: 1994; 112-130

抄録のある学会報告

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 大井田隆, 小林友美子, 渡辺昌, 久保田英, 関山昌人. 国立病院看護職員の喫煙. 第4回疫学会総会. 仙台, 1994

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 大井田隆, 小林友美子, 渡辺昌, 久保田英, 関山昌人. 国立病院看護職員の喫煙率. 第3回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会. 1994

箕輪眞澄, 尾崎米厚, 川南勝彦. 国民栄養調査による都道府県別喫煙率. 第62回日本衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

箕輪眞澄, 梅家模, 尾崎米厚. 慢性疲労症候群全国疫学調査, 1. 有病率およびり患率. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

Minowa M, Osaki Y, Oida T, Kobayashi Y, Watanabe, S, Kubota E, Sekiyama M. **Smoking prevalence among nurses in national hospitals in Japan.** The Third Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Tokyo. 1994

Minowa M, Satomi H. **Attitude of tobacco**

retailers to minor customers. The Third Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Tokyo. 1994

Osaki Y, Minowa M, Mei J. **Comparison of correlates of cigarette smoking between Japanese students and students in Jianxi, China.** The Third Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Tokyo. 1994

Akabane K, Tokudome O, Minowa M, Yamakawa N, Arino M, Yoshitsugu M, Nakabayashi M, Tomonaga M, Anada K, Sugaya M, Mori H, Tango T, Fujita T, Uehata T, Ono A, Shimo T, Oi T. **Efficacy of individual smoking cessation instruction to general smokers among visitors to a health centre: Host factors related to the success rate.** The Third Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Tokyo. 1994

Mei J, Minowa M, Osaki Y. **Smoking prevalence among school students in Jianxi, China.** The Third Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Tokyo. 1994

上畑鉄之丞, 関谷栄子, 杉澤あつ子, 千田忠男, 石原伸哉, 斎藤良夫. 日本の産業労働者の職業ストレスとその影響に関する研究 第15報 産業・職種別の傷病休業. 第67回日本産業衛生学会総会. 岡山, 1994.3

Uehata T. **Case study of "Karoshi" due to work-related cardiovascular attacks in Japan.** International Symposium of New Epidemics in Occupational Health, Helsinki. 1994.5

上畑鉄之丞. 保養セミナー参加者1年後の生活習慣と健康状態. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

樂栄生, 上畑鉄之丞, 関谷栄子, 杉澤あつ子, 石原伸哉, 坂野純子. 建設労働者の生活ストレスと健康障害の関連に関する研究. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

為壯優子, 上畑鉄之丞, 杉澤あつ子, 関谷栄子, 石原伸哉, 斎藤良夫. **タイプA行動と健康診断結果等との関連について.** 第2回日本産業ストレス学会. 東京, 1994.11

上畑鉄之丞, 杉澤あつ子, 関谷栄子, 石原伸哉, 斎

- 藤良夫, 成人型糖尿病発症とストレス要因. 第2回日本産業ストレス学会, 東京, 1994.11
- 岩永俊博, 佃篤彦, 柳川洋, 坂田清美, 久保訓子, 小椋末子, 望月弘子, 金川克子, 日常業務での目的, 目標の設定状況. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 星旦二, 福本久美子, 岩永俊博. 健康な地域づくり活動効果. 日本健康教育学会, 1994
- 藤内修二, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 柏俣未尚子, 一宮頼子, 田中久子, 鳩野洋子, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. 自己実現の時代の地区組織活動. 第1報. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 田中久子, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 藤内修二, 柏俣未尚子, 一宮頼子, 岩永俊博, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 鳩野洋子, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. 自己実現の時代の地区組織活動. 第2報. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 黒田裕子, 加川弘子, 安齋ひとみ, 山口裕香里, 岩永俊博, 長澤脩一. 保健婦基礎教育における地域実習の試み. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 山下清香, 吉岡京子, 白井愛弓, 藤内修二, 岩永俊博. 地域保健活動における住民参加の測定. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 戸森良江, 松田光江, 野村浩代, 西村典代, 木野田昌彦, 岩永俊博. まちづくり型保健活動の展開. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 村嶋幸代, 平野かよ子, 河上浜子, 新井宏朋, 門川次子, 佐々木峯子, 村上紀美子, 岩永俊博, 岩室紳也, 成木弘子. 保健活動の情報化とその普及に関する研究(第2報). 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 川口薫, 田尻登志子, 肥合博子, 岩永俊博. 痴呆性老人の介護負担感に影響する要因の検討と対応. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 丹後俊郎, 藤田利治, 箕輪眞澄, 橋本修二. 国立公衆衛生院特別課程「疫学統計コース」第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- Tango T. Another look at heterogeneity of repeated measurements in clinical trials. XVIIIth International Conference of Biometrics. Hamilton, Canada, 1994. 8
- Tango T. Effect of air pollution on lung cancer: a poisson regression model based on vital statistics. Burlington, Canada, 1994. 8
- 山岡和枝, 丹後俊郎, 石井莊子, 坂本元子. 成人病に影響する食事性因子の検討——ブートストラップ法による頻度調査の誤差を考慮した分析方法. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 丹後俊郎. 至適用量をめぐる統計的諸問題. 第2回計量生物シンポジウム. 静岡, 1994.12
- 藤田利治. 薬剤疫学的手法を用いた長期投与による医薬品の有効性に関する欧米の現状. 第15回日本臨床薬理学会, 浜松, 1994.12
- Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T, Kobayashi M. Statistical estimation of diagnostic accuracy of sudden infant death syndrome (SIDS) in Japan. The XVIth Congress of the International Academy of Legal Medicine and Social Medicine. Strasbourg, France, 1994. 5
- Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T, Kobayashi M. Diagnostic accuracy of sudden infant death syndrome (SIDS) in Japan. The Third SIDS International Conference. Stavanger, Norway, 1994. 8
- 藤田利治, 箕輪眞澄, 三浦宜彦. 死因別乳児死亡の関連要因についてのレコードリンケージ研究. 第4回日本疫学会総会, 仙台, 1994.1
- 藤田利治, 平良セツ子. 脳出血発症に関する住民健診データを用いたケース・コントロール研究. 日本循環器管理研究協議会, 東京, 1994.5
- 藤田利治. 臨床試験における不完全例の実際. 第62回日本統計学会, 東京, 1994.7
- 藤田利治, 里見宏. 神経性食欲不振症についての中学校・高等学校での全国調査. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 山下なつみ, 藤田利治. 一保健所における精神科入院患者の在院期間・再入院の頻度とその関連要因. 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10
- 平良セツ子, 藤田利治, 崎山八郎, 恩河尚清, 国吉秀樹, 真喜志美千子, 武島和美. 平良市における脳出血発症に関するケース・コントロール研究. 第53回日

本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

河端邦夫, 河村誠, 青山旬, 宮城昌治, 岩本義史。フッ化物応用に関する母親の意識調査。第5回日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会総会。岡山。1994.5

河端邦夫, 河村誠, 辻村紀代子, 青山旬, 宮城昌治, 岩本義史。フッ化物応用に関する地域住民の意識とニーズ——3歳児健診時の母親について——。第43回日本口腔衛生学会総会。東京。1994.10

Kohno M, Okuda R, Takata N, Aoyama H, Nagao A, Asayama M, Ueda K. **Hiroshima AIDS Dial (HAD): A unique model of volunteer organization working in a local community.** The 10th meeting of International AIDS Conference. Yokohama. 1994. 8

尾崎米厚, 簗輪眞澄, 川南勝彦。国民栄養調査からみた喫煙率の動向——性別, 都道府県別の分析。第7回公衆衛生情報研究協議会定期研究会。1994

尾崎米厚, 簗輪眞澄。わが国の中・高生のたばこ入手先。第3回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会。1994

尾崎米厚, 簗輪眞澄。わが国の中・高校生の喫煙者のたばこ入手先について。第64回日本衛生学会総会。金沢。1994.10

尾崎米厚, 梅家模, 簗輪眞澄。慢性疲労症候群全国疫学調査, 2. 診療科, 診断, 予後, 感染, 集団発生等について。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

川南勝彦, 尾崎米厚, 簗輪眞澄, 橋本修二。人口動態調査による難病死亡率。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

福渡靖, 西田美佐, 木村康一, 武藤孝司, 簗輪眞澄, 川南勝彦, 住友眞佐美, 有阪治, 竹内宏一, 丸山規雄。小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する調査(第1報)。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

大井田隆, 簗輪眞澄, 尾崎米厚, 小林友美子, 渡辺昌, 久保田英, 関山昌人。国立病院看護職員の喫煙に対する知識と態度。第3回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会。1994

窪山泉, 長田斉, 清水裕幸, 瀧口徹, 簗輪眞澄。20-29歳の齲歯に影響する因子。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

和田ゆかる, 瀧口徹, 梅家模, 小椋正之, 川南勝彦,

簗輪眞澄。中華人民共和国における歯科疫学調査——第3報 歯科疾患および歯科に関する生活習慣とブレスローの健康習慣との関連性について——。第42回日本口腔衛生学会。東京。1994.10

品川保弘, 尾崎米厚, 簗輪眞澄, 佐藤茂秋。富山県における胃がん発生の疫学的研究。第53回日本癌学会総会。1994.

瀧口徹, 簗輪眞澄, 川南勝彦, 小椋正之。歯科疾患と全身健康指標との関連——厚生省歯科疾患実態調査と国民栄養調査との3年分のリンケージ——。第42回日本口腔衛生学会総会。1994

その他学術報告など

簗輪眞澄, 瀧口徹, 青山旬, 梅家模。咀嚼機能減退のリスクファクターについて, 中華人民共和国江西省における義歯・橋義歯未装着成人を対象として, 厚生省健康政策調査研究事業歯と全身の健康に関する総合的研究班報告書(班長: 中垣春男)。1994

橋本修二, 簗輪眞澄, 他。1993年度実施の全国疫学調査について。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。1994: 21-23

簗輪眞澄, 尾崎米厚, 橋本修二。難病患者数の推定と死亡率について。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。1994: 32-36

簗輪眞澄, 他。難病患者用 QOL 測定尺度開発の視点(仮題)の作成[経過報告]。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。1994: 93-94

簗輪眞澄, 他。潰瘍性大腸炎患者の QOL 調査研究の進め方について。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。1994: 98-101

簗輪眞澄, 他。網膜色素変性患者の QOL に関する調査票の作成と解析。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。1994: 104-109

簗輪眞澄, 他。老人性円板状黄斑変性症の QOL についての調査研究。厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之)。

1994 : 110-112

箕輪眞澄, 他. 脊柱靱帯骨化症の予後調査. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之), 1994.

箕輪眞澄, 他. Budd-Chiari 症候群の予後調査. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績集, (主任研究者: 大野良之), 1994 : 125-126

箕輪眞澄. 介入研究による齶蝕予防の評価. 平成4年度文部省科学研究費補助金(一般研究)研究結果報告書(課題番号 02454215), 1994.

箕輪眞澄, 上畑鐵之丞, 他. スモン患者のレコードリンケージに関する研究. 厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 安藤一也), 1994 : 441-444

箕輪眞澄, 橋本修二, 尾崎米厚, 他. 患者調査からみたスモンの記述疫学的特徴. 厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 安藤一也), 1994 : 445-450

箕輪眞澄, 上畑鐵之丞, 他. スモン・キノホルム関係文献の収集(1993年度)厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 安藤一也), 1994 : 451-452

箕輪眞澄, 藤田利治, 岩永俊博, 他. 難病患者用 QOL 測定尺度開発の視点(仮題)の作成: 経過報告. 厚生省特定疾患 難病の疫学調査研究班平成5年度研究業績報告書, (主任研究者: 大野良之), 1994 : 93-94

箕輪眞澄, 他. 老人性円板状黄斑変性症の QOL に関する研究計画. 厚生省特定疾患網膜脈絡膜萎縮症研究班平成5年度研究報告書, (研究班長: 松井瑞夫), 1994 : 108-109

箕輪眞澄, 梅家模. 慢性疲労症候群全国疫学調査結果. 厚生省特別研究事業「本邦における慢性疲労症候群の実態調査ならびに病院・病態に関する研究」平成5年度研究報告書, (主任研究者: 木谷照夫), 1994 : 12-17

箕輪眞澄. 医療従事者における喫煙状況調査——国立病院看護職員における喫煙状況. 日米医学協力研究会突然変異・がん原部会平成5年度報告, 1994 : 128-136

箕輪眞澄, 尾崎米厚. 新しい調査方法の試行とその評価(マークシート法の試験の実施とその評価). 健

康・体力づくり事業財団平成5年度健康づくり委託等事業(健康づくり等調査健康委託事業)による「防煙とその実態把握に関する調査研究」(班長: 大島明)報告書, 1994 : 92-103

箕輪眞澄, 瀧口徹, 青山旬, 梅家模. 咀嚼機能減退のリスクファクターについて——中華人民共和国江西省における義歯・橋義歯未装着成人を対象として——, 歯科疾患と全身疾患に関する総合的研究報告書(主任研究者: 中垣晴男), 1993 : 11-17

上畑鐵之丞, NIDDM 発症に関連するストレス要因の検討. 平成5年度糖尿病調査研究報告書, 厚生省, 1994 : 101-105

上畑鐵之丞, 他. 郵政職員の働きやすさと安全衛生に関する研究. 全通信労働組合中央本部 労働安全衛生研究会, 1994

丹後俊郎. 調査の統計学的評価. 第12回東京都衛生局検査所精度管理事業報告書(委員長: 河野均也), 1994 : 10-56

藤田利治, 他. 器質性神経症状を呈する疾患に関する死亡数及び総患者数の推計. 厚生省「人口動態調査」及び「患者調査」に基づく推計. 厚生省 精神・神経疾患委託研究「精神・神経・筋疾患の頻度, 発症要因及び予防に関する研究」平成5年度研究報告書, (主任研究者: 近藤喜代太郎), 1992 : 16-22

藤田利治. 精神病床における長期在院に関する保健指標の年次推移: 厚生省「病院報告」に基づく推計. 厚生省 精神・神経疾患委託研究「精神・神経・筋疾患の頻度, 発症要因及び予防に関する研究」平成5年度研究報告書, (主任研究者: 近藤喜代太郎), 1994 : 23-28

藤田利治, 他. 神経性食欲不振および神経性大食症の学校などにおける実態調査: 平成5年度調査成績のまとめ. 厚生省特定疾患 神経性食欲不振症調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 末松弘行), 1994 : 30-33

藤田利治, 里見宏. 神経性食欲不振症についての中学校・高等学校での全国調査. 厚生省特定疾患 神経性食欲不振症調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 末松弘行), 1994 : 34-37

藤田利治, 他. 神経性食欲不振症の全国調査の解析(1993年). 厚生省特定疾患神経性食欲不振症調査研究

班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 末松弘行). 1994: 24-27

藤田利治, 他. 学校調査による神経性食欲不振および神経性大食症の頻度, 厚生省特定疾患 神経性食欲不振症調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 末松弘行). 1994: 41-46

藤田利治, 他. 藤枝市の女子中学生の神経性食欲不振症の実態調査, 厚生省特定疾患 神経性食欲不振症調査研究班平成5年度研究報告書, (主任研究者: 末松弘行). 1994: 51-54

藤田利治. 乳児突然死症候群の関連要因に関するレコドリンケージ研究, 厚生省心身障害研究 小児の心身障害予防, 治療システムに関する研究. 平成5年度研究報告書, (主任研究者: 加藤精彦). 1994: 225-228

藤田利治, 他. 本邦における乳児突然死症候群(SIDS)の診断精度, 厚生省心身障害研究 小児の心身障害予防, 治療システムに関する研究. 平成5年度研究報告書, (主任研究者: 加藤精彦). 1994: 184-187

藤田利治. 乳児死亡に対する出生時諸要因の影響に関する保健統計学的研究. 平成5年度科学研究補助金(一般研究C)研究成果報告書, (主任研究者: 藤田利治). 1994

藤田利治. 診療報酬明細書(レセプト)の薬剤疫学への利用可能性の検討. 平成5年度薬剤疫学的手法検討事業データベース構築研究 研究報告書, (主任研究者: 広津千尋). 1994

川南勝彦, 齋輪眞澄. 児童・生徒の生活習慣・食生活に関する実態調査の集計結果(分担研究: 小児期からの健康増進対策に関する研究), 厚生省心身障害研究「小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究」平成5年度研究報告書(主任研究者: 福渡靖). 1994: 27-136

瀧口徹, 他. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——. ——熊本市の基本健康診査時歯科健康診査の評価——. 厚生省・健康政策調査研究事業; 成人及び高齢

者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究.

平成5年度報告集(主任研究者: 森本基). 1994: 12-25

瀧口徹, 他. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——.

——愛知県の60歳節目歯科健康基本健康診査の評価

——. 厚生省・健康政策調査研究事業; 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究.

平成5年度報告集(主任研究者: 森本基). 1994: 26-33

瀧口徹, 他. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——.

——埼玉県比企郡幾川村におけるコホート研究の中間解析結果——. 厚生省・健康政策調査研究事業; 成人

及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. 平成5年度報告集(主任研究者: 森本基).

1994: 34-44

瀧口徹, 他. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——.

——茨城県牛久市の疫学的調査に基づいた歯科健康診査の評価——. (第一報 事業実施区域内評価). 厚生

省・健康政策調査研究事業; 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. 平成5年度報告集(主任研究者: 森本基). 1994: 12-25

瀧口徹, 他. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. ——自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——.

——新潟県における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定——. 厚生省・健康政策調査研究事

業; 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究. 平成5年度報告集(主任研究者: 森

本基). 1994: 55-63

瀧口徹, 青山旬, 他. 歯科保健教育担当者に対する研修法の開発について. 厚生省心身障害研究 少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究報告書(代表者: 日暮眞). 1993: 301-310

公衆衛生行政学部

原著ならびに総説

府川哲夫. 社会保障の経済的側面. 厚生 の 指 標. 1994 ; 41 (3) : 3-12

府川哲夫, 星旦二, 郡司篤晃. 老人医療費の構造分析. 社会保障研. 1994 ; 30 (1) : 90-98

府川哲夫, 児玉邦子, 泉陽子. 老人医療における死亡月の診療行為の特徴. 日公衛誌. 1994 ; 41 (7) : 597-606

Fukawa T. Policy issues from the perspective of health economics. 公衛研. 1994 ; 43 (3) : 270-278

府川哲夫, 郡司篤晃. 老人死亡者の医療費. 医療経済研究. 1994 ; 1 : 107-118

石原多佳子, 梶間一枝, 石井敏弘. 福祉機器に関する福祉系学生の意識. 介護福祉学. 1994 ; 1 (1) : 51-56

星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 岩永俊博, 尾崎米厚, 田中久恵, 福本久美子, 成木弘子, 久常節子, 郡司篤晃. 全国の市町村が実施している5カ月児までの乳児健康診査の状況——特に人員配置の状況を中心として. 日公衛誌. 1994 ; 41 (7) : 629-641

星旦二, 府川哲夫, 中原俊隆, 石井敏弘, 林正幸, 高林幸司, 郡司篤晃. 県内第2次医療圏での高齢者入院医療費格差の規定要因. 日公衛誌. 1994 ; 41 (8) : 724-740

星旦二, 橋本修二, 滝川陽一, 鳩野洋子, 林正幸, 石井敏弘, 北島智子, 湯沢布矢子, 中原俊隆, 北川定謙. わが国の在宅高齢者における尿失禁有病者数の推計. 日公衛誌. 1994 ; 41 (9) : 910-919

星旦二, 中原俊隆, 岩永俊博, 尾崎米厚, 高林幸司, 福本久美子, 成木弘子, 島内節, 久常節子, 郡司篤晃. 都道府県保健医療計画における保健婦確保計画とその関連要因. 保健婦誌. 1994 ; 50 (3) : 223-228

Hoshi T, Nakahara T. Perspective on health care in the local government. 公衛研. 1994 ; 43 (3) : 286-292

中原俊隆. 日本における保健と医療の流れ. 保健婦誌. 1994 ; 50 (1) : 7-12

中原俊隆. フィリピンの保健行政事情. 公衛情報. 1994 ; 24 (1) : 32-35

中原俊隆. フィリピンの人口・家族計画政策の変遷. 公衛情報. 1994 ; 24 (2) : 44-45

瀧村加代, 成田啓子, 石井やよ江, 今村知明, 福島靖正, 中原俊隆. 診療特性からみた病院の類型化に関する研究. 厚生 の 指 標. 1994 ; 41 (3) : 13-21

中原俊隆. 老人保健事業における健康教育. 健康相談. 厚生 の 指 標. 1994 ; 41 (4) : 3-9

丸山美知子, 中原俊隆. 都道府県別にみた介護福祉士の養成に関する検討. 厚生 の 指 標. 1994 ; 41 (5) : 14-19

中原俊隆, 宮城島一明, 針田哲. 人口と面積から見た2次医療圏の現状. 厚生 の 指 標. 1994 ; 41 (13) : 3-8

Nakahara T. Policy trends of community health in Japan. 公衛研. 1994 ; 43 (3) : 263-269

Nakahara T. Japan's health reform——historical outline from the viewpoint of local autonomy——. 公衛研. 1994 ; 43 (4) : 422-430

Miyagishima K, Nakahara T. Current topics on health care planning in Japan. 公衛研. 1994 ; 43 (3) : 279-285

著 書

中原俊隆. 科学技術と行政. 神経難病, ヒト・ゲノム研究と社会 (藤木典生, メイサー・ダリル編). ユウバイオス倫理研究会. 筑波 : 1994 ; 127-129

大森弥, 小林良二, 上野谷加代子, 沢井勝, 田上豊資, 中野恵, 中原俊隆, 村川浩一, 高橋絃士. 特色ある老人保健福祉計画・事例集. 社会福祉法人全国社会福祉協議会. 東京 : 1994

Nakahara T. The development of science and technology, and the health administration, Intractable neurological disorders, human genome research & society : In "Proceedings of the Third International Bioethics Seminar in Fukui" (ed. Fujiki N, Macer D.R.J.). Eubios Ethics Institute. Tsukuba. 1994 ; 122-124

抄録のある学会報告

府川哲夫. 高齢者の世帯動態について. 第46回日本

人口学会。浦安。1994

府川哲夫。高齢者の傷病別医療費分布。第62回日本統計学会。東京。1994

府川哲夫。年金保険と介護問題。第14回日本年金学会。東京。1994

Fukawa T. **Disease-specific distribution of medical expenditures of the Japanese elderly.** The Fifth Japan-China Symposium on Statistics. Okayama. 1994

Fukawa T, Suzuki R. **On the nature and the costs of terminal medical care in Japan.** NBER-JCER Conference on the Economics of Health Care. Hawaii. 1994

石井敏弘, 梅村貞子, 仲村正巳, 天野薫。個人の意識・行動・生活環境と医療費との関連。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

金永安弘。人間性回復の理念。第35回社会医学研究会総会。京都。1994.7(特別講演)

阪上裕子, 金永安弘, 仁平一夫, 櫻井芳郎, 古賀宣文, 鈴木とも子。発達障害児をもつ家族のサポート(第1報)——ニーズ測定方法の検討——。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

阪上裕子, 金永安弘, 仁平一夫, 櫻井芳郎, 古賀宣文, 鈴木とも子。発達障害児の養育環境と家族関係——日本人とヨーロッパ系アメリカ人の比較——。日本社会福祉学会第42回全国大会。京都。1994.10

葛田衣重, 鹿内佐和子, 坂本道子, 阪上裕子, 内田宏, 鈴木聡男。医師会難病相談事業の効果。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

阪上裕子, 坂本道子, 葛田衣重, 鹿内佐和子, 近藤修司, 鹿島洋介, 浅野正嗣, 中村努他。難病患者の在宅療養継続の条件——医師会ソーシャルワーク利用者の分析——。日本社会福祉学会第42回全国大会。京都。1994.10

Motoyuki S, Kihara M, Kihara M, Nakahara T, Soda K. **Prevalence of HIV infections among Thailanders attending to an STD clinic in Tokyo Metropolitan Area.** Tenth International Conference on AIDS (International Conference on STD). Yokohama. 1994. 8

Kihara M, Kihara M, Nakahara T, Uchino H,

Imai M, Soda K. **Social backgrounds and sexual behaviors of foreign female sex workers in Japan.** Tenth International Conference on AIDS (International Conference on STD). Yokohama. 1994. 8

中原俊隆。国立医療機関の役割——政策医療の新たな展開を目指して——。第49回国立病院療養所総合医学会。長崎。1994.11(シンポジウム)

星旦二, 林正幸, 橋本修二, 高林幸司, 滝川陽一, 石井敏弘, 中原俊隆, 北川定謙。わが国の医療機関・施設における高齢者の尿失禁有症状。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

須藤利恵子, 斎藤真理子, 北沢万里子, 片山茂, 赤沼フサ枝, 田上豊資, 中原俊隆, 島内節。地域保健法(仮称)と保健活動。平成6年度日本看護協会全国保健婦・助産婦・看護婦職能集会。東京。1994.5(シンポジウム)

小林友美子。目で見るたばこ白書。第5回世界禁煙デー記念シンポジウム。東京。1994.5(シンポジウム)

Kobayashi Y, Minowa M, Saito R, Tokudome O, Kanemoto N, Goto Y. **Tobacco control policies of hospitals in Japan.** 9th World Conference on Tobacco or Health. Paris. 1994. 10

その他学術報告など

府川哲夫。世帯の将来推計。平成4年度老人保健健康増進等事業, 国民負担と経済活動の関係についての調査研究事業報告書(追補)(座長: 宮澤健一)。健康保険組合連合会, 1994: 67-93

府川哲夫。ドイツにおける医療保険・介護の動向及びOECDの医療政策研究について。平成5年度政府管掌健康保険事業の効率化に関する調査研究報告書, 欧米諸国における医療費保障制度改革とその背景に関する研究(主任: 綱島衛)。全国社会保険協会連合会, 1994: 19-38

府川哲夫, 他。我国における老人医療保障の変遷及び老人医療費の社会経済に及ぼす影響, 功罪の分析に関する調査研究(主査: 古瀬徹)。平成5年度老人保健健康増進等事業。健康保険組合連合会, 1994

府川哲夫, 他。医療・経済・社会推計システム研究開発事業(委員長: 松原望)。平成5年度老人保健健康増進等事業。健康保険組合連合会, 1994

府川哲夫, 他. 高齢者社会への新たな戦略〈年金〉(主査: 田近栄治). 財政経済協会, 1994

Fukawa T. **Medical expenditures of the elderly in Japan: regional differences**. An Economic Comparison of U.S. & Japanese Systems of Health Care for the Elderly. International Leadership Center on Longevity and Society (Japan). 1994; 127-148

府川哲夫, 他. 老人医療と終末医療に関する日米比較研究報告書(委員長: 小椋正立). 長寿社会開発センター. 1994

府川哲夫, 他. 老人保健福祉と年金の関連に関するシステム分析の調査研究報告書(委員長: 田村正雄). 長寿社会開発センター. 1994

府川哲夫. アメリカの医療改革にみるシンクタンクの役割. 週刊社会保障. 1994; 48(1812): 30-33

府川哲夫. ドイツの介護保険(1)~(3). 週刊保健衛生ニュース. 1994; 752: 20-22, 753: 28-32, 757: 16-19

石井敏弘, 星旦二. スウェーデンの保健医療福祉政策. 平成5年度厚生科学研究健康政策調査研究事業「医療計画の記載事項に関する研究」任意的記載事項に関する研究(主任研究者: 北川定謙). 1994: 203-218

石井敏弘. 平成5年度関ヶ原国民健康保険医療費分析調査研究報告書. (班長: 梅村貞子). 1994

星旦二, 中原俊隆. 保健医療計画. 平成5年度厚生

科学研究健康政策調査研究事業「医療計画の記載事項に関する研究」任意的記載事項に関する研究(主任研究者: 北川定謙). 1994: 88-117

中原俊隆. 地域保健法への期待——アンケート結果を読んで——. 公衛情報. 1994; 24(10): 31

中原俊隆, 櫻美武彦. 高齢者の健康増進と保健・福祉・医療活動の連携に関する研究報告書. 平成5年度健康づくり特別研究委託事業(主任研究者: 中原俊隆). 1994: 1-20

湯沢布矢子, 岩澤和子, 鳩野洋子, 平野かよ子, 西山郁子, 北尾玲子, 岩崎ミツエ, 中原俊隆, 高野陽. 訪問指導のあり方に関する研究. 厚生省心身障害研究「少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究」平成5年度研究報告書(主任研究者: 日暮真). 1994: 218-225

池上直己, アラン・M・ガーバー, 新木一弘, 中原俊隆. 医療機関の構造的要因と診療特性並びにその費用の関連の日米比較に関する研究. *Health Research News*. 1994; 5: 4-7

中原俊隆. 日本における保健と医療の流れ. 翔ぶ(平成5年度熊本県健康センター教育研修事業). 1994: 110-114

小林友美子, 兼本成斌, 斉藤麗子, 徳留修身, 箕輪眞澄. 全国医療機関における喫煙対策の実態. 大和証券ヘルス財団調査研究報告書. 1994

公衆衛生看護学部

原著ならびに総説

湯沢布矢子, 金子仁子. 新任保健婦の教育はどうあったらよいか. 保健婦誌. 1994; 50(2): 102-107

湯沢布矢子. 保健婦活動の課題. 公衛研. 1994; 43(2): 141-146

金子仁子, 鳩野洋子, 岩澤和子, 北山秋雄, 田中久恵, 植田悠紀子, 湯沢布矢子, 平野かよ子. 都道府県, 指定都市における保健婦の段階別研修に関する実態調査. 保健婦誌. 1994; 50(9): 737-742

星旦二, 橋本修二, 滝川陽一, 鳩野洋子, 林正幸, 湯沢布矢子, 北川定謙. わが国の在宅高齢者における尿失禁有病者数の推計. 日公衛誌. 1994; 41(9):

910-918

星旦二, 中原俊隆, 田中久恵, 岩永俊博, 尾崎米厚, 福本久美子, 成木弘子, 高林幸司, 久常節子, 郡司篤晃. 全国の市町村が実施している3歳児健康診査の状況——特に人員配置の状況を中心として——. 日公衛誌. 1994; 40(8): 644-652

Ishiyama I, Kitayama A, Uehata T. **Overwork and career-centered self-validation among the Japanese**. *International J Career Counselling*. 1994; 5: 1-16

中山貴美子, 籾内修二, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 中学生の悩みと主観的健康度——地域における思春期保健のアプローチ——. 思春期学; 1994; 12(4), 368-372

北山秋雄. 北米における子どもの性的虐待. セクシャルサイエンス. 1994; 3(2): 35-39

平沢則子, 金子仁子, 湯沢布矢子. 地域特性を踏まえた組織的な保健活動の進め方. 保健婦誌. 1994; 50(1): 56-64

尾崎米厚, 岩永俊博, 金子仁子, 高野陽他. 市町村の母子保健に携わる職種の稼働時間に関する研究. 日公衛誌. 1994; 41(3): 243-252

金子仁子. 中堅保健婦の地区把握の現状と課題. 日本公衆衛生看護教育研究会誌. 1994; 4(1): 44-47

著書

北山秋雄. 子どもの性的虐待. 日本看護協会出版会. 東京: 1994.

北山秋雄, 荒堀憲二, 石山一舟, 須藤八千代, 内藤和美. 子どもの性的虐待——その理解と対応を求めて——. 大修館; 1994; 55-133

北山秋雄他. 地域看護学講座(7). 医学書院. 東京: 1994; 91-109

北山秋雄他. 公衆衛生看護学大系(6). 日本看護協会出版会. 東京: 1994; 52-62, 145-147

金子仁子. 成人期の健康と生活, 生活習慣が発症に関与する疾病の発生過程と予防, 地域看護学講座(7). 医学書院. 東京: 1994; 2-50

鳩野洋子他. 地域看護学講座(7). 医学書院. 東京: 1994; 109-113, 129-140

抄録のある学会報告

深澤幸枝, 東條千都勢, 植田悠紀子, 北山秋雄, 湯沢布矢子, 高橋修和, 黒沢純夫. 住民総合健診後の要指導者の状況——第2報. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

佐藤桐花, 植田悠紀子. 看護基礎教育における訪問看護実習の状況. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

唐田順子, 海法澄子, 松井康弘, 木下真理, 岡田和輝, 佐藤緑, 川口薫, 鈴木章子, 勢能あゆみ, 陳麗, 梶本雅俊, 佐々木昭彦, 兵井伸行, 内山巖雄, 植田悠紀子, 宮城島一明. 在留中国人高齢者への保健・福祉サービスのあり方に関する検討. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

海法澄子, 植田悠紀子. 在宅療養者の終末に向けた援助のあり方. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

田中久恵, 岩澤和子, 鳩野洋子, 湯沢布矢子, 宮川るみ, 松村久代. 在宅ケアシステムにおける訪問指導事業の機能. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

九島久美子, 伊藤昌子, 釘本祥子, 田中久恵, 鳩野洋子, 入来寿美子, 関千穂里, 小林ますみ, 三浦和子, 成中政子. 住民主体型のグループ育成を目指した保健活動のあり方. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

Kitayama A, Arahori K, Bannai K. **Understanding child sexual abuse.** The 10th International Congress on Child Abuse and Neglect. Kuala Lumpur, 1994.

片岡博喜, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男, 他. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究その1. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

高尾和美, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男, 他. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究その2. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

高松俊江, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男, 他. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究その3. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

金子仁子, 湯沢布矢子, 他. 高齢者の日常生活上の不自由さについて第2報. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

岩澤和子. 自然流産妊婦の保健行動に関する研究——妊娠初期の行動の分析. 第8回日本助産学会. 横浜. 1994.3

月僧厚子, 岩澤和子, 日隈ふみ子, 片桐麻州美, 篠田恵見, 市村尚子, 井上冷子, 谷口通英, 内藤直子, 吉田恵美, 新道幸恵. 切迫流産妊婦の母親役割取得過程——妊娠初期から産後2カ月までを追跡して——. 第8回日本助産学会. 横浜. 1994.3

岩澤和子, 湯沢布矢子, 鳩野洋子, 宮里和子. 市町村出生数と母子保健行政の効率に関する研究第3報. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

岩澤和子, 堀内成子, 岡谷恵子, 小松浩子, 小山眞理子, 田村正枝, 森明子, 高田早苗, 田中美恵子, 井

部俊子, 飯塚京子, 清水喜美子, 南裕子, Holzemer WL. **看護ケアの質の測定用具の開発・洗練——「該当せず」への回答状況と理由の分析——**. 第14回日本看護科学学会. 大宮. 1994.12

鳩野洋子, 岩澤和子, 湯沢布矢子, 西山郁子, 北尾玲子, 岩崎ミツエ. **保健婦による乳幼児家庭訪問の実態調査第1報**. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

佐藤緑, 藤内修二, 鳩野洋子. **セルフケア能力獲得のプロセスについて——成人病予防教室における参加観察から**. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

藤内修二, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 柏俣未尚子, 一宮頼子, 田中久子, 鳩野洋子, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. **自己実現の時代の組織活動第1報——組織活動発展の要因——**. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

田中久子, 藤内修二, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 一宮頼子, 田中久子, 鳩野洋子, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. **自己実現の時代の組織活動第2報——組織活動発展に向けての働きかけ——**. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

その他学術報告など

湯沢布矢子. **老人の保健指導事業の効果的推進方策に関する研究**. 長寿科学総合研究平成5年度研究報告(主任研究者 湯沢布矢子). 1994:188-190

湯沢布矢子, 岩澤和子, 鳩野洋子, 平野かよ子, 西山郁子, 北尾玲子, 岩崎ミツエ, 中原俊隆, 高野陽. **訪問指導のあり方に関する研究**. 厚生省心身障害研究少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究平成5年度報告書(主任研究者 湯沢布矢子). 1994:218-225

湯沢布矢子, 田中久恵. **WHO 看護開発協力センターとして行った研究** 国立公衆衛生院. 保健婦誌. 1994:50(1):80-81

植田悠紀子, 北山秋雄, 平野かよ子. **基本健診における要指導者のニーズの把握とその対応**. 長寿科学総合研究平成5年度研究報告(主任研究者 湯沢布矢子). 1994:198-202

田中久恵, 岩澤和子, 鳩野洋子. **在宅ケアシステム**

における訪問指導事業の機能. 長寿科学総合研究平成5年度研究報告(主任研究者 湯沢布矢子). 1994:203-210

九島久美子, 伊藤昌子, 釘本祥子, 田中久恵, 鳩野洋子, 入来寿美子, 関千穂里, 小林ますみ, 三浦和子, 成中政子. **住民主体型のグループ育成を目指した保健活動のあり方**. 日本看護協会平成5年度先駆的保健活動交流推進事業報告書. 1994:3-18

北山秋雄 他. **保健医療カードシステム標準化マニュアル(第1版)**. 医療情報システム開発センター. 1994

北山秋雄. **エイズと人権と国際協調**. 看護. 1994:46(13)

北山秋雄. **クリーブランド事件**. 性的虐待研究会. 東京:1994

北山秋雄. **性的虐待の事例報告**. 性的虐待研究会. 東京:1994

金子仁子, 平野かよ子. **健康相談時に見られる生活上のニーズと効果的指導のあり方—高齢者の日常生活上の不自由さについて—**. 長寿科学総合研究平成5年度研究報告(主任研究者 湯沢布矢子). 1994:191-197

金子仁子. **いま, 求められている看護管理能力と後輩育成**. 日本公衆衛生看護教育研究会誌. 1994:4(1):58-59

金子仁子. **現地調査のまとめ**. 先駆的保健活動調査研究小委員会報告書. 社団法人日本看護協会. 1994:130-134

齊藤泰子. **ミシガン州立大学看護学部とその周辺の状況**. 公衛情報. 1994:43:495-496

岩澤和子, 他. **看護ケアの質の評価基準に関する研究**. 平成5年度厚生省看護対策総合研究事業報告書(主任研究者:片田範子). 1994

鳩野洋子. **鍵は住民意志**. 北海道ケースマネジメント研究会編. ケースマネジメントのすすめ—みんなで支える老人福祉, 毎日新聞社北海道支社. 北海道. 1994:182

鳩野洋子, 他. **超高齢化社会の保健活動——スウェーデンの保健・医療・福祉の連携——**. 日本看護協会先駆的保健活動交流推進事業海外保健調査報告書. 1994:24-33, 48-49

鳩野洋子, 他. **スウェーデンの保健・医療・福祉 I**

——スウェーデンの保健・医療活動——。保健婦誌。1994; 50(3): 216-222
 鳩野洋子, 他。スウェーデンの保健・医療・福祉II
 ——高齢者の地域ケアを中心に——。保健婦誌。1994;

50(4): 306-311

鳩野洋子, 他。スウェーデンの保健・医療・福祉III
 ——スウェーデンの保健・医療・福祉を支えるもの——。保健婦誌。1994; 50(5): 382-388

生理衛生学部

原著ならびに総説

Usami S, Dobashi T, Sakanishi A, Ohkubo C, Yamada S. **Ultrasonic velocity study of red blood cells in normal and dietary-induced hyperlipidemic rabbits.** *Progress in Polymer Physics in Japan*. 1994; 37: 665-666

Suzuki I, Dobashi T, Sakanishi A, Ohkubo C, Yamada S. **Mechanical properties of rabbit thoracic aorta with experimental hypertension.** *Progress in Polymer Physics in Japan*. 1994; 37: 667-668

大久保千代次, 山田重行, 柏崎利昌, 神田隆一, 谷沢徹, 浅野牧茂. 生体顕微鏡的に観察した創傷治癒過程とこれに及ぼす組織接着剤の影響. 基礎と臨. 1994; 28: 2215-2225

栃原裕. 高齢者にやさしい空調計画. 病院設備. 1994; 36: 61-68

Ohnaka T, Tochihara Y, Watanabe Y. **The effects of variation in body temperature on the preferred water temperature and flow rate during showing.** *Ergonomics*. 1994; 37: 541-546

Ohnaka T, Tochihara Y, Tsuzuki K. **Physiological and subjective responses in the young and elderly during outdoor exercise in the four seasons.** *J Human and Living Environ*. 1994; 1: 46-50

池田耕一, 栃原裕, 大中忠勝, 松本恭治, 鈴木晃. 農村の住宅の室内空気環境. 人間と生活環境. 1994; 1: 74-77

Rissanen S, Yamagishi MH, Tokura H, Tochihara Y, Ohnaka T, Tsuzuki K. **Thermal responses affected by different underwear materials during light exercise and rest in cold.** *Ann Physiol Anthropol*. 1994; 13: 129-136

佐々木昭彦. がん微小循環へのヒト A-LAK 細胞の

選択的局在化. 現代医療. 1994; 26: 146-150

著書

浅野牧茂, 大久保千代次. 家兎耳窓法を用いた粥状動脈硬化発生機序に関する生体顕微鏡的研究. 磯貝行秀編. 微小循環障害と血管内皮細胞機能異常に関する血液レオロジーの研究. メディカルレビュー社: 1994; 7-18

大久保千代次, 山田重行, 柏崎利昌, 米倉明, 浅野牧茂. 実験的高血圧と微小循環障害に関する研究. 磯貝行秀編. 微小循環障害と血管内皮細胞機能異常に関する血液レオロジーの研究. メディカルレビュー社: 1994; 19-34

Ohkubo C, Itoh C, Asano M. **Comparative study on microcirculatory events between Watanabe heritable hyperlipidemic (WHHL) and dietary-induced hyperlipidemic rabbits. A preliminary report:** *In* "Microcirculation annual 1994" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Ohhashi T). Nihon-Igakukan. Tokyo: 1994; 131-132

Maruyama S, Ohkubo C. **Acute effects of static magnetic fields and extremely low frequency electromagnetic fields on cutaneous microcirculation in the rabbit (Part 2):** *In* "Microcirculation annual 1994" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Ohhashi T). Nihon-Igakukan. Tokyo: 1994; 137-138

栃原裕. 高齢者の暑熱・寒冷曝露時の生理反応. 高齢者の快適温熱条件の特徴. 日本建築学会編. 高齢者のための建築環境. 彰国社. 東京: 1994; 48-54

栃原裕. 寒冷および暑熱曝露時の高齢者の生理心理反応. 高齢者の体温調節の特徴. 高齢者の住宅熱環境. 理工学社. 東京: 1994; 110-127, 150-158

栃原裕. 暑熱環境下における衣服の役割. 繊維便覧. 日本繊維学会編. 丸善. 東京: 1994; 484-487

大中忠勝, 高齢者の生理機能, 夏季および冬季に高齢者が選択する快適温度, 川島美勝編著, 高齢者の住宅熱環境, 理工学社, 東京: 1994: 55-73, 128-142

抄録のある学会報告

大久保千代次, 山田重行, 浅野牧茂, 実験的腎性高血圧発症過程における微小循環系血行動態の病態生理学的変化, 第4回日本病態生理学会雑誌, 京都, 1993, 2(Suppl.1)1994.2: 67

大久保千代次, 浅野牧茂, 禁煙時におけるニコチンの中枢神経系機能に及ぼす影響に関する研究, 第4回ニコチン依存研究会抄録集, 京都, 1994.4: 5

板谷和子, 大久保千代次, 浅野牧茂, 微小循環から見た鍼治療の効果, 全日鍼灸会誌, 1994: 44(1): 143

大久保千代次, 伊藤千香, 浅野牧茂, 実験的高脂血症ウサギとWHHLウサギの皮膚微小循環動態の比較(その1), 第19回日本微小循環学会総会抄録集, 松本, 1994.5: 68

丸山聡, 大久保千代次, 磁場の微小循環動態に及ぼす影響に関する研究(その2), 第19回日本微小循環学会総会抄録集, 東京, 1994.5: 76

大久保千代次, 山田重行, 浅野牧茂, 土橋敏明, 宇佐美幸子, 坂西明郎, 高血圧発症過程における微小循環系動態変化とこれに及ぼすたばこ煙吸入負荷の影響に関する研究(3), 第17回バイオレオロジー学会年会抄録集, 松本, 1994.6: 56

浅野牧茂, 大久保千代次, 除慎之, ウサギ耳介微小循環系の血管運動周期性に及ぼす環境温度変化の急性影響に関する生体顕微鏡的研究, 第1回日本時間生物学学会抄録集, 東京, B-1, 1994.6

Yamada S, Ohkubo C, Leunig M, Melder R, Jain RK. **Leukocyte-endothelium interaction in C3H mice increases with age.** First Partners MGH/BWH Research Symposium. Boston. 1994. 11

大中忠勝, 梶原裕, 岩田利枝, 野田泰生, 増田達哉, 石川慶二郎, 牛山章子, 断眠下作業時の高濃度酸素付加が生理心理反応および作業に及ぼす影響, 生理人類学会第32回大会, 千葉, 1994.6

石川慶二郎, 木村建一, 増田達哉, 入江建久, 堀雅宏, 梶原裕, 大中忠勝, 岩田利枝, 池田耕一, オフィス空間の室内環境の質に関する実態調査(その1 物

理量の測定およびアンケート調査), 日本建築学会1994年大会, 名古屋, 1994.9

Ohnaka T, Tochihara Y, Kanda K. **Body movements of the elderly during sleep and thermal conditions in bedroom in summer.** 2nd International Congress of Physiological Anthropology. Kiel. 1994. 9

Tochihara Y, Ohnaka T. **Physiological reaction and manual performance during work in cold storages.** 2nd International Congress of Physiological Anthropology. Kiel. 1994. 9

ワーリー・キャティスワン, 大中忠勝, 梶原裕, 李澤康雄, 長尾雅子, 保坂まり子, 山岸里美, 田村奈美, 等 WBGT 環境下における運動時発汗に及ぼす気温の影響, 生理人類学会第33回大会, 東京, 1994.11

大中忠勝, 梶原裕, 久保雅義, 山口知香, 入浴, 立位および座位シャワー時の生理心理反応の比較, 生理人類学会第33回大会, 東京, 1994.11

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄, 九州における日最高気温と死亡との関係(3), 第4回日本疫学会総会, 仙台, 1994.1

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄, 日最高気温と死亡率——地域格差について, 第59回日本民族衛生学会総会, 金沢, 1994.11

佐々木昭彦, 内山巖雄, 北村邦昭, 退職者の健康管理への居住地と地域保健サービスの影響, 第67回日本産業衛生学会, 岡山, 1994.3

佐々木昭彦, 上田伸男, 尚みどり, 安里龍, 内山巖雄, 沖縄県タクシー運転手の生活温度環境, 第64回日本衛生学会総会, 金沢, 1994.4

国吉秀樹, 佐々木昭彦, 宮城島一明, 名嘉幸一, 沖縄県の高校生の飲酒状況と地域的背景について, 第64回日本衛生学会総会, 金沢, 1994.4

佐々木昭彦, 内山巖雄, 柏崎浩, 上田伸男, 個人の生活温度と健康状態との関係について, 第53回日本公衆衛生学会総会, 鳥取, 1994.10

唐田順子, 海法澄子, 松井康弘, 木下真理, 岡田和輝, 佐藤緑, 川口薫, 鈴木章子, 勢能あゆみ, 陳颯, 梶本雅俊, 佐々木昭彦, 兵井伸行, 内山巖雄, 植田悠紀子, 宮城島一明, 在留中国人高齢者への保健・福祉サービスのあり方に関する検討, 第53回日本公衆衛生

学会総会。鳥取。1994.10

その他学術報告など

福内靖男, 丸山征郎, 大久保千代次, 棚橋紀夫, 内山真一郎. 白血球と血管内皮細胞. *Pharma Medica*. 1994; (12): 229-246

大久保千代次, 植田昌宏, 佐藤龍三郎, 田中久恵, 福原守雄, 藤田利治, 古市徹, 松本恭治, 湯山駿介, 渡辺征夫, 西村昭二, 郡山武志. 国立公衆衛生院特別過程への教育評価に関する調査報告(その1)——修業者からの全体的評価——. 公衛研. 1993; 42(4): 533-542

大久保千代次, 山田重行, 浅野牧茂, 神山隆一, 谷沢徹. 喫煙と高血圧の粥状動脈硬化発生機序における微小循環系および広域循環系諸変化の生理学的ならびに病理学的研究. (主任研究者: 大久保千代次). 平成5年度喫煙科学研究財団研究年報. 1993: 240-252

大久保千代次, 山田重行. 電磁場環境の生物学的モニタリングによる生体影響評価手法の確立に関する研究. (2)曝露システムの開発と皮膚微小循環動態に及ぼ

す影響. (主任研究者: 大久保千代次). 平成5年度環境保全研究成果集. 1994: 90-(2)-1-90-(2)-8

内山巖雄, 佐々木昭彦, 原沢英夫, 本田靖, 大塚柳太郎, 中沢港. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究. (3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究. 平成5年度環境庁地球環境研究総合推進費報告書(B-13, 代表者: 安藤満). 1994: 4

内山巖雄, 佐々木昭彦(編). 地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究——地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(3)——. Uchiyama I and Sasaki A (eds.). Proceeding of health effects and risk evaluation of global warming (climate change). 平成5年度環境庁地球環境研究総合推進費報告書(研究サブグループ国際版, 和英文). 1994: 37

佐々木昭彦, 兵井伸行, 衛藤隆, 内山巖雄. 外国人在住者の健康問題(第3回). 第53回日本公衆衛生学会総会自由集会資料集. 1994: 34

栄養生化学部

原著ならびに総説

Kondo M, Ichikawa I. Different acute effects of oral and intratracheal administration of disodium arsenate and gallium arsenide on heme synthesis in rats. *Applied Organometallic Chemistry*. 1994; 8: 215-221

Tanigawa K, Namba H, Ohtsuru A, Shima M, Nakata K, Kondo M, Yamashita S, Nagataki S. Plasmasorbent therapy with activated charcoal column for congenital erythropoietic porphyria. *Dermatology*. 1994; 188: 329-330

Fujita H, Kondo M, Taketani S, Nomura N, Furuyama K, Akagi R, Nagai T, Terayama M, Galbraith RA, Sassa S. Molecular cloning, sequencing and expression of cDNA encoding coproporphyrinogen oxidase from a patient with hereditary coproporphyrin. *Human Molecular Genetics*.

1994; 3: 1807-1810

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y. Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and sodium arsenate on the heme synthesis in mice. *Porphyria*. 1994; 3: 341-346

Kondo M. Assay of human erythrocytes uroporphyrinogen decarboxylase by reverse phase high-performance liquid chromatography and its deficiency of porphyria cutanea tarda. *Porphyria*. 1994; 3: 327-334

Horie Y, Okano J, Kawasaki H, Ohgi C, Yamamoto S, Kondo M. A novel approach for the treatment of porphyrias using cimetidine and interferon. *Porphyria*. 1994; 3: 211-218

近藤雅雄. ポルフィリン検査法. 検と技. 1994; 22: 411-418

近藤雅雄, 関根国彦, 高良聡子, 草野英二. 慢性腎

透析患者の貧血発症とポルフィリン代謝の変動. ポルフィリン. 1994; 3: 297-302

落合豊子, 森嶋隆文, 田中正彦, 塩田滋朗, 高野靖悟, 近藤雅雄. **Hepatocellular carcinoma の dermatome** としてのポルフィリン代謝異常. ポルフィリン. 1994; 3: 303-308

森下雅之, 山田祥子, 林幸恵, 岩城利光, 豊田桃三, 中野正大, 近藤雅雄. 遺伝性球状赤血球症に骨髄性ポルフィリン症の合併が疑われる1例. ポルフィリン. 1994; 3: 309-312

高村昇, 谷川健, 難波裕幸, 近藤雅雄. 先天性骨髄性ポルフィリン症における病因遺伝子解析の第2報. ポルフィリン. 1994; 3: 313-314

堀裕, 濱田種緒, 片山幸太郎, 近藤雅雄. 激運動による尿中ポルフィリン・パターンの変動. ポルフィリン. 1994; 3: 321-326

高村昇, 谷川健, 近藤雅雄. 先天性赤芽球性ポルフィリン症. ポルフィリン. 1994; 3(4): 375-381

近藤雅雄, 李存保, 藤岡裕二, 柳沢久. 高速液体クロマトグラフィーによる尿中ポルフィリン・パターン解析の診断システムへの応用. 公衛研. 1994; 43: 442-449

近藤雅雄, 布村健一, 川藤吉郎. 急性間欠性ポルフィリン症のポルフィリン代謝異常と早期診断. ポルフィリン. 1994; 3: 205-218

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. **Characterization of cytochrome P450 monooxygenases of Chinese hamsters with respect to aflatoxin B1 activation.** *Toxicology*. 1994; 93: 165-173

柴田克巳, 真田宏夫, 湯山駿介, 鈴木健. ナイアシン代謝産物排泄量からみた高齢者におけるナイアシン栄養の評価. ビタミン. 1994; 68: 365-372

柴田克巳, 真田宏夫, 湯山駿介, 鈴木健. ナイアシン代謝産物排泄量からみた高齢者のトリプトファン-ナイアシン代謝について. 必須アミノ酸研. 1994; 140: 62-66

山崎聖美, 青木洋祐, **Ig スーパーファミリー**. 現代医療. 1994; 26: 3063-3067

著書

Kondo M, Yano Y. **Porphyria in Japan: In "Regulation of heme protein synthesis"** (ed. Fujita F.). Alpha-Med Press. OH; 1994: 125-132

梶本雅俊, 佃篤彦, 足立己幸, 藤沢良知, 鈴木健編. **公衆栄養学**. 第4版. 医歯薬出版. 東京. 1994

抄録のある学会報告

Kajimoto M. **Food and nutrition intervention program in Japan.** The First Aaian Conference on Dietetics, Jakarta. Oct 1994: 2-5

湯山駿介, 田口肇. ヒト尿からのトリゴネリン誘導体の単離と性質. 第48回日本栄養食糧学会総会講演要旨集. 福岡. 1994: 115

湯山駿介, 川野因. ヒト尿からのトリゴネリン誘導体の単離と性質(II). 日本トリプトファン研究会第17回学術集会抄録集. 金沢. 1994: 66

川野因, 湯山駿介, 梶本雅俊, 上田伸男, 長沢伸江, 佐藤文代. **新座市在住高齢者の食生活と健康.** 日本生理人類学会第33回大会抄録集. 東京. 1994: 66

青木洋祐, 巖博文, 庄源真知子, 山崎聖美, 福泉直美. **メダラシンによる顆粒球スーパーオキシド産生能の調節.** 第15回日本炎症学会. 東京. 1994.7

園松和司, 尾崎幸生, 原宣興, 市丸英二, 加藤伊八, 青木洋祐, 山本健二, 加藤有三. **歯周組織とプロテアーゼ.** 第15回日本炎症学会. 東京. 1994.7

尾崎幸生, 園松和司, 原宣興, 青木洋祐, 加藤有三, 山本健二, 加藤伊八. **歯肉の増殖性変化とプロテアーゼに関する研究.** 第15回日本炎症学会. 東京. 1994.7

青木洋祐, 巖博文, 庄源真知子, 丸山功, 佐藤美枝, 武藤裕香, 山崎聖美, 福泉直美. **顆粒球スーパーオキシド産生に対するメダラシンの影響(II).** 第67回日本生化学会大会. 大阪. 1994.9

川上尚士, 青柳高明, 青木洋祐. **ヒト骨髄 tryptase に関する研究(II).** 第67回日本生化学会大会. 大阪. 1994.7

久保田俊一郎, 山田武司, 青木洋祐, 背山洋右. **TNA-alpha によるヒト骨髄性白血病細胞 ML 1 の浸潤能誘導——プロテアーゼの関与.** 第67回日本生化学会大会. 大阪. 1994.9

Aoki Y, Hase-Yamazaki T, Fukusen N, Kawakami N. **Elastinolytic activity of granulocytes.** The 10th International Conference on Intracellular Protein Catabolism. Tokyo. 1994. 10

Hase-Yamazaki T, Aoki Y. **Lymphocytes stimulation by cathepsin G.** The 10th International Conference on Intracellular Protein Catabolism. Tokyo. 1994. 10

Kunimatu K, Ozaki Y, Kato I, Aoki Y, Yamamoto K. **Biochemical and immunological studies of human cathepsin G, and medullasin in periodontal disease.** The 10th International Congress on Intracellular Protein Catabolism. Tokyo. 1994. 10

近藤雅雄, 大江敏江, 田中俊明, 坂口武洋, 坂口早苗, 中村磐男, 工藤吉郎. **尿中 δ -アミノレブリン酸の HPLC 蛍光測定法における諸問題.** 第67回日本産業衛生学会. 岡山. 1994. 5

近藤雅雄, 福原守雄, 久保尚, 小林宏基, 中村磐男, 工藤吉郎. **放射線暴露による生体影響その1. 放射線照射ラットによる肝および骨髄ポルフィリン代謝.** 第67回日本産業衛生学会. 岡山. 1994. 5

福山浄治, 網中雅仁, 久保尚, 井橋俊彦, 近藤雅雄. **放射線暴露による生体影響その2. 長崎被爆例についてのポルフィリン異常代謝.** 第67回日本産業衛生学会. 岡山. 1994. 5

近藤雅雄, 関根国彦, 高田昌実, 布村健一, 網中雅仁, 大江敏江, 工藤吉郎. **透析患者における貧血とポルフィリン代謝.** 第64回日本衛生学会. 金沢. 1994. 4

近藤雅雄, 市川勇, 葛原由章, 古庄義明. **ホウ素族元素の生体影響に関する研究(4)——蛍光投与によるマウスとラットの旧制毒性の比較.** 第64回日本衛生学会. 金沢. 1994. 4

近藤雅雄, 市川勇, 網中雅仁, 福山浄治, 布村健一, 中村磐男, 工藤吉郎. **デルタアミノレブリン酸脱水酵素に対する希土類元素の影響.** 第64回日本衛生学会. 金沢. 1994. 4

田中俊明, 中村磐男, 網中雅仁, 坂口武洋, 大江敏江, 近藤雅雄, 工藤吉郎. **鉛により阻害された ALA-D 活性に対するキレート剤の効果.** 第64回日本衛生学会. 金沢. 1994. 4

谷川健, 近藤雅雄, 高村昇, 山下俊一. **先天性骨髄**

性ポルフィリン症における病因遺伝子解析. 第19回ポルフィリン研究会. 東京. 1994. 5

武田靖, 前迫善智, 澤井宏文, 遠井知子, 澤田博義, 大熊稔, 渡辺茂弥, 大森聖一, 近藤雅雄. **非典型的なポルフィリン代謝関連値を示し, ビタミン B₆ 投与後に赤血球芽顕著に低色素化小球化した特異性後天性鉄芽球性貧血の症例.** 第19回ポルフィリン研究会. 東京. 1994. 5

古山和道, 遠藤一靖, 阿部圭志, 山本雅之, 林典夫, 藤田博美, 近藤雅雄. **赤芽球 δ -アミノレブリン酸合成酵素(ALAS-E)遺伝子に点変異を有する X 染色体関連と思われる鉄芽球性貧血の一例.** 第59回日本血液学会. 新潟. 1994. 5

藤田博美, 近藤雅雄, 竹谷茂, 古山和道, 野村中夫, 佐々茂. **遺伝性コプロポルフィリン症(HCP)の分子異常.** 第67回日本生化学会. 大阪. 1994. 9

近藤雅雄, 古庄義明, 市川勇, 葛原由章, 福原守雄. **ガリウム化合物の生体影響.** 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994. 10

李暉, 桂勤, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章. **炭素炉原子吸光光度法による土壌試料中のガリウム測定法の検討.** 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994. 10

桂勤, 古庄義明, 李暉, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章. **土壌試料中のマイクロ波分解と ICP 測定最適化.** 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994. 10

宮本廣, 大道正義, 長谷川修司, 桂勤, 李暉, 近藤雅雄, 葛原由章. **わが国の土壌中各種金属元素分布について.** 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994. 10

桂勤, 古庄義明, 近藤雅雄, 市川勇, 葛原由章, 福原守雄. **インジウムおよびタリウムの炭素炉原子吸光分析法におけるパラジウムおよびそのマトリックス修飾剤の効果.** 日本分析化学会第43年会. 北九州. 1994. 10

李存保, 近藤雅雄. **HPLC によるウロポルフィリンオーゲン脱炭酸酵素活性の測定法とその意義.** 第2回ポルフィリン・シンポジウム. 東京. 1994. 10

堀裕, 濱田種夫, 片山幸太郎, 近藤雅雄. **短時間激運動による尿中ポルフィリン・パターンの変動.** 第2回ポルフィリン・シンポジウム. 東京. 1994. 10

近藤雅雄, 市川勇. **ガリウム・ひ素投与マウスのポルフィリン代謝.** 第2回ポルフィリン・シンポジウム.

東京, 1994.10

近藤雅雄, 高田昌実, 関根国彦, 草野英二. 慢性腎透析患者の貧血発症とポルフィリン代謝の変動. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

近藤雅雄, 布村健一, 工藤吉郎. 急性ポルフィリン症のポルフィリン代謝異常と早期診断. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

落合豊子, 森嶋隆文, 田中正彦, 塩田滋朗, 高野靖悟, 近藤雅雄. 原発性肝細胞がんの *dermadrome* としてのポルフィリン異常代謝. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

森下雅之, 山田祥子, 林幸恵, 岩城利光, 豊田桃三, 中野正大, 近藤雅雄. 遺伝性球状赤血球症に骨髄性ポルフィリン症の合併が疑われる1例. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

高村昇, 谷川健, 難波裕幸, 近藤雅雄, Bensidhoum M, Ged C, De-Verneuil H. 先天性骨髄性ポルフィリン症における病因遺伝子解析の第2報. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

堀江裕, 岡野淳一, 川崎寛中, 田中敬子, 広儀長子, 山本晋一郎, 近藤雅雄. ポルフィリン症に対する新しい治療. ——シメチジンとインターフェロンの投与効果——. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10

梶本雅俊, 土屋文安, 江澤郁子, 中村丁次, 鈴木妙子. 日本人の通常食におけるカルシウム吸収率. ——成人男子による牛乳, 魚, 野菜, 炭酸Ca食による出納と代謝影響. 第48回日本栄養・食糧学会総会講演要旨集, 1994: 11

唐田順子, 海法澄子, 松井康弘, 木下真理, 岡田和輝, 佐藤緑, 川口薫, 鈴木章子, 勢能あゆみ, 陳麗, 梶本雅俊, 佐々木昭彦, 兵井伸行, 内山巖雄, 植田悠紀子, 宮城島一明. 在留中国人高齢者への保健・福祉サービスのあり方に関する検討. 第53回日本公衆衛生学会総会抄録集, 1994: 41(10附): 469

梶本雅俊, 葛木みどり, 中原澄男, 白鷹増男, 鶴田陽和, 鈴木妙子, 佐々木登代子, 田村須美子, 田中弘之. 栄養所要量から摂取食品構成, 回数を求めるプログラムの評価. 個人別栄養調査の互換性の検討. 第41

回日本栄養改善学会講演集, 1994: 243

鈴木妙子, 梶本雅俊, 川野内, 江波戸太. 武蔵野市における外食栄養成分表示の評価について. 第41回日本栄養改善学会講演集, 1994: 245

田村須美子, 矢口理恵, 宮本公子, 押江真巳子, 金沢奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. 思春期における栄養教育を目的とした健康意識と食行動との関連. 第41回日本栄養改善学会講演集, 1994: 314

藤原富子, 藤原節子, 三浦政巳, 藤綱徹也, 梶本雅俊. 肥満児童の生活実態調査——5年間の調査結果より(第一報). 第41回日本栄養改善学会講演集, 1994: 222

一宮頼子, 梶本雅俊, 福田雅臣, 丹羽源男. 食習慣と歯の喪失との関連性. 日本生理人類学会第33回大会抄録集, 1994: 69

その他学術報告など

青木洋祐. 免疫制御因子としての顆粒球中性プロテアーゼに関する研究. 平成5年度対がん10カ年総合戦略プロジェクト研究報告書, 1994: 211-214

青木洋祐, 山崎聖美, 久保誠. メダラシンによるヒトリンパ球の活性化作用. 酵素障害調査研究平成5年度報告書, 1994: 43-45

葛原由幸, 市川勇, 近藤雅雄, 桂勤, 千葉百子, 篠原厚子. 産業技術開発に伴う土壌中各種金属動態変化の把握および安全性評価に関する調査・研究. 平成5年度環境保全研究成果集: 1994: 12-1-12-13

近藤雅雄, 藤岡裕二, 柳沢久. 医療用診断装置および疾患判断方法. 特許, 特願平. 04-124245. 1994

市川勇, 近藤雅雄. フリーラジカルとポルフィリン代謝に関連する皮膚の老化機構解明に関する基礎的研究. コスメトロジー財団助成研究成果報告書, 1994

梶本雅俊, 張黎明, 張大華, 宗扱亜, 鈴木妙子. 開発途上国の都市農村部住民の健康状態の公衆栄養学的研究. 中国東北部農村における公衆栄養と健康状態の関連. 厚生省国際医療協力研究委託費研究報告集, 1993: 38

衛生微生物学部

原著ならびに総説

今岡浩一, 牛島廣治, 井上栄, 高橋徹, 小島保彦.
植物抽出エキスの IgE 抗体産生抑制効果: 第 2 報. 青
相子および南瓜子について. アレルギー. 1994; 43:
652-659

Hashimoto M, Sakaguchi M, Inouye S, Imaoka K,
Nigi H, Fujimoto K, Honjo S, Taniguchi Y, Kur-
imoto M, Nakamura S, Gotoh S, Minezawa M,
Yokota A. **Prevalence of IgE antibody to crude
and purified allergens of Japanese cedar pollen
among different troops of Japanese monkeys
(*Macaca fuscata*).** *J Med Primatol.* 1994; 23:
393-396

Takeda N, Sakae K, Agboatwalla M, Isomura S,
Hondo R, Inouye S. **Differentiation between wild
and vaccine-derived strains of poliovirus by strin-
gent microplate hybridization of PCR products.** *J
Clin Microbiol.* 1994; 32: 202-204

Yoshida M, Hondo R, Tezuka T, Hiruma M.
**Male genital herpes complicated with urethral
infection.** *J Dermatol.* 1994; 21: 595-597

Watanabe S, Shinkai M, Hitomi S, Kozuka H,
Kimura S, Shimada K, Hondo R, Yamaguti N. **A
polymorphic region of the human cytomegalovirus
genome encoding putative glycoproteins.** *Arch
Viro.* 1994; 137: 117-121

Shoji H, Kusahara T, Kaji M, Ayabe M, Hino H,
Hondo R. **Differentiation of herpes simplex virus 1
and 2 in cerebrospinal fluid of patients with HSV
encephalitis and meningitis by stringent hybrid-
ization of PCR-amplified DNAs.** *J Neurol.* 1994;
241: 526-530

尾崎亮, 清水節, 田代征夫, 本藤良. サイトメガロ
ウイルス感染に伴う慢性持続性肝炎の 1 例. 臨床とウ
イルス. 1994; 22: 414-419

Okamura H, Chida T, Kinoshida M, Yosida Y,
Kondo S, Hisatsune K. **Chemical analysis of
lipopolysaccharides of *Shigella sonnei* form II**

strains expressed by cloned form I antigen genes.
Microbiol Immunol. 1993; 37: 331-334

Nakajima S, Nishikawa F, Nakamura K, Naka-
jima K. **Reinfection with influenza B virus in
children: analysis of the reinfection influenza B
viruses.** *Epidemiol Infect.* 1994; 113: 103-112

牛島廣治, 西尾治. 現在開発中のワクチン. 小児内
科. 1994; 26: 154-158

Ushijima H, Kunisada T, Kitamura T, Muller
WEG. **Synergistic effect of recombinant CD4-
immunoglobulin in combination with azidoth-
ymidine, dideoxyinosine and 0.5 beta-monoclonal
antibody on human immunodeficiency virus infec-
tion in vitro.** *Letters of Applied Microbiology.* 1994;
19: 1-5

Kunisada T, Ando S, Eshita Y, Roder W, KRuse
M, Muller WEG, Ushijima H. **Safe, sensitive and
rapid detection of human immunodeficiency virus-
1 on inactivated, shippable filter paper disks.**
Microbiol Immunol. 1994; 38: 649-654

Perovic S, Schleger C, Pergande G, Iskric S,
Ushijima H, Rytic P, Muller WEG. **The
triaminopyridine flupirtine prevents cell death in
rat cortical cells induced by N-Methyl-D-aspartate
and gp120 of HIV-1.** *Eur J Pharmacol.* 1994; 288:
27-33

Ushijima H, Mukoyama A, Hasegawa A, Ni-
shimura S, Konishi K, Bosu K. **Serotyping of
human rotaviruses in the Tokyo area by enzyme
immunoassay with monoclonal antibodies (1990-
1993).** *J Med Virol.* 1994; 44: 162-165

Kato H, Kato N, Watanabe K, Ueno K, Ushijima
H, Hashira S, Abe T. **Application of pulsed field gel
electrophoresis typing to a nosocomial spread of
Clostridium difficile in a neonatal intensive care
unit.** *J Clin Microbiol.* 1994; 32: 2067-2070

Ushijima H, Xin K, Nishimura S, Morikawa S,
Abe T. **Detection and serotyping of rotavirus VP7
gene from human materials (stools, sera, cere-**

brospinal fluids, and throat swabs) by reverse transcription and polymerase chain reaction. *J Clin Microbiol.* 1994; **32**: 2893-2897

Konishi K, Mukoyama A, Muller WEG, Ushijima H. Effect of poly (I) · poly (C12U) (Ampligen) on enteric virus (rotavirus, poliovirus and Coxsackie B3 virus) infection. *Letters in Applied Microbiology.* 19: 386-390

山崎浩, 荒木国興, 青木孝. 本学における寄生虫症——当教室例を中心に——. *順天堂医学.* 1994; **40**: 262-279

Sato T, Nogami S, Nakagaki K, Inoue I, Shirai W, Araki K. Histopathology of the lungs of rabbits experimentally infected with *Dirofilaria immitis*. *J Comp Path.* 1994; **110**: 403-406

荒木国興. 寄生虫感染症における免疫診断の有用性. *モダンフィジシャン.* 1994; **14**: 1341-1345

松下明, 伊藤克浩, 越智則品, 葛西龍樹, 田坂佳千, 佐々木宏起, 伴信太郎, 津田司, 伊藤功, 吉田晶平, 荒木国興. 家族内に発症したウェステルマン肺吸虫症の2例. *呼吸.* 1994; **13**: 1282-1287

著書

中島節子. インフルエンザウイルス. 井村祐夫, 尾形悦郎, 高久史磨, 垂井清一郎編. ウイルス感染症. 中山書店. 東京: 1994; 177-184

Muller WEG, Ushijima H, Schroder HC. Mechanism of the antiretroviral effect of dsRNA. In "Progress in Molecular and Subcellular Biology" (ed. Muller WEG, Schroder HC.) Springer-Verlag. Berlin: 1994; **14**: 67-88

牛島廣治. DNA診断. 井村祐夫, 尾形悦郎, 高久史磨, 垂井清一郎編. ウイルス感染症. 中山書店. 東京: 1994; 61-72

牛島廣治. 風疹. 井村祐夫, 尾形悦郎, 高久史磨, 垂井清一郎編. ウイルス感染症. 中山書店. 東京: 1994; 229-235

抄録のある学会報告

神馬征峰, 荒川はつ子, 熊江隆, 今岡浩一, 内山巖雄, 横山榮二. 二酸化窒素暴露の鼻腔内アレルギー反

応に及ぼす影響に関する研究. 第67回日本産業衛生学会. 岡山. 1994.3

今岡浩一, 小野(落久保)文子, 浜野政章, 井上栄, 吉川泰弘. リスザルにおける抗オオアルブミン IgE 抗体の検索. 第41回日本実験動物学会総会. 筑波. 1994.5

Imaoka K, Kumae T, Arakawa H, Jimba M, Uchiyama I, Yokoyama E, Inouye S. Enhancing effect of low-level NO₂ exposure on anti-Cry j I IgE antibody production in rats. 15th International Congress of Allergology and Clinical Immunology. Stockholm. June-July 1994

今岡浩一, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 井上栄. スギ花粉症モデルラットの作出と発症に及ぼす大気汚染物質の影響. 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 内山巖雄. 二酸化窒素暴露のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究: 第5報. ダニ抗原感作ラットの気道反応性に及ぼす影響. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取. 1994.10

荒川はつ子, 熊江隆, 今岡浩一, 内山巖雄. 胎児期から NO₂ 連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究: 第1報. 離乳期からの暴露が気管支肺胞洗浄液中の細胞数に及ぼす影響. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取. 1994.10

熊江隆, 今岡浩一, 荒川はつ子, 内山巖雄. 胎児期と離乳期からの NO₂ 連続暴露がラットの気道反応性に及ぼす影響. 第44回日本アレルギー学会総会. 東京. 1994.10

今岡浩一, 牛島廣治, 大西英子, 井上栄, 高橋徹, 小島保彦. 植物抽出エキスの IgE 抗体産生抑制効果: 第3報. 車前子および莢朮について. 第44回日本アレルギー学会総会. 東京. 1994.10

今岡浩一, 神馬征峰, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 阪口雅弘, 井上栄. スギ花粉およびディーゼル粒子点鼻投与ラットに及ぼす二酸化窒素暴露の影響. 第44回日本アレルギー学会総会. 東京. 1994.10

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究: 第6報. アレルゲン感作ラットの生理学的変化. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11

熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 内山巖雄, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす

影響に関する研究：第7報。アレルゲン感作ラットのIgE値と鼻腔抵抗との関係。第35回大気汚染学会。盛岡。1994.11

荒川はつ子，熊江隆，今岡浩一，内山巖雄。胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究：第2報。胎児期と離乳期からの暴露が気管支肺胞洗浄液中の細胞数に及ぼす影響。第35回大気汚染学会。盛岡。1994.11

加地正英，楠原智彦，綾部光芳，日野英忠，庄司紘史，本藤良。九州・沖縄地区における神経系ヘルペス感染症の調査——病型と治療の現状——。抗ウイルス化学療法研究会。東京。1994.1

銘形和彦，本藤良。HCMV，HCV術前陽性の腎移植患者が異なる時期にHCMV肝炎，C型肝炎によると思われる肝機能異常を呈した1例——特に尿中HCMV・PCR定量法の意義について。第68回日本感染症学会総会。長崎。1994.4

本藤良。ヘルペスウイルス感染症のDNA診断——PCR法の応用——。第1回ヘルペス感染症フォーラム。札幌。1994.8

本藤良。ウイルス感染症におけるDNA診断の意義。地方衛生研究所全国協議会第9回関東甲信静地区ウイルス研究会。水戸。1994.9(教育講演)

山本茂貴，大塚祐子，本藤良，丸山務。マイクロプレートハイブリダイゼーション法によるMycobacterium intracellulareの迅速診断法に関する基礎的研究。第118回日本獣医学会総会。十和田。1994.9

庄司紘史，加地正英，楠原智彦，綾部光芳，日野英忠，本藤良。神経系単純ヘルペスウイルス感染症患者髄液からのPCRによるHSV 1，2型解析。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

Yokoi K, Niimura M, Hondo R, Liu J-HE, Ran Yuping. Epidemiology of Varicella-zoster virus infections in Japan and China. Proceedings of the Fourth China-Japan Joint Meeting of Dermatology, China-Japan Medical Conference-1994. Chengdu. Sep 1994

Nakajima S, Tong N, Nakajima K. Site for suppressor mutations on the hemagglutinin molecule to temperature-sensitive phenotype of a mutant defective in hemagglutinin gene. Interna-

tional Meeting on Negative Strand Viruses (IXth). Portugal. Oct 1994

Morishita T, Nakajima K, Nobusawa E, Nakajima S. Host-specific hemagglutination in recent isolates of influenza A viruses. International Meeting on Negative Strand Viruses (IXth). Portugal. Oct 1994

Nishio O, Ushijima H, Isomura S, Yamazi Y, Spanadee G. Genomic variation of adenovirus type 41 from children in Japan. Twenty-eight The Japan-United States Joint Working Conference on Viral Disease. Aug 1994

柿沢淳子，森下保幸，岡慎一，池田育成，西尾治，森茂郎，牛島廣治。唾液中HIV-1のエンベロープV3領域の塩基配列の検討。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

長谷川斐子，松野重夫，井上栄，西尾治，鈴木博，山地幸雄。タイ国のポリオウイルス。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

西尾治，鈴木博，長谷川斐子，山地幸雄，井上栄，牛島廣治。タイ国の乳幼児におけるアデノウイルス感染について。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

齋藤邦宏，村尾美代子，川本尋義，大瀬戸光明，西尾治，財満耕二，牛島廣治。RT-PCR法による小形球形ウイルスの検出についての検討。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

西尾治，磯村思无，栄賢司，山下照夫，小林慎一，三宅恭司，牛島廣治。パキスタンの乳幼児下痢症におけるA群ロタウイルスおよび腸管アデノウイルスについて。第42回日本ウイルス学会総会。東京。1994.10

Kakizawa J, Ando S, Morikawa S, Oka S, Mori S, Muller WEG, Ushijima H. Diversity (Macrophage-Tropism) in the V3 loop region of HIV-1 gp120 from saliva. X the International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Ando S, kakizawa J, Yamamoto Y, Oka S, Muller WEG, Ushijima H. Detection of HIV RNA and DNA in saliva by RT-PCR and PCR under different conditions. Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Ushijima H, Ando S, Kitamura T, Muller WEG.

Synergistic effect of recombinant CD4-immunoglobulin in combination with azidothymidine, dideoxyinosine and 0.5 β -monoclonal antibody on HIV infection in vitro. Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Takahashi I, Takama M, Ushijima H, Ozel M, Gelderblom H. **Transportation system of the viral proteins in the HIV-infected cells.** Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Muller WEG, Bormann J, Schroder HC, Ushijima H. **HIV-1-GP120 causes induction of neuronal injury vitro. Prevention by memantine.** Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Takahashi I, Takama M, Ushijima H, Ozel M, Gelderblom H. **Intracellular transportation of the proteins of human immunodeficiency virus and the roles of cytoskeltons in the infected cells.** 13th International Congress on Electron Microscopy. Paris. July 1994

Ushijima H, Nishio O, Nishimura S, Hasegawa A, Mukoyama A, Saito K, Fang Z-Y. **Detection and epidemiological study of diarrheal viruses in Japan.** The 3rd Asia-Pacific Congress of Medical Virology. Beijing. Oct 1994

小西恭子, 向山淳司, 牛島廣治, Muller WEG. **Poly (I)Poly (C12U) (Ampligen)の腸管ウイルスに対する効果(No.5020).** 第42回日本ウイルス学会. 1994.10

安藤秀二, 網康至, 甲斐一成, 牛島廣治. **マウスレトロウイルス感染——マウスの HIV 脳症モデルの可能性.** 日本エイズ学会. 札幌. 1994.12

保井久子, 清島潤子, 早川和仁, 牛島廣治. **Bifidobacterium breve YIT4064のロタウイルス感染防御.** 農芸化学会. 大阪. 1994.4

西村修一, 山本泰史, 向山淳司, 長谷川斐子, 小西恭子, 牛島廣治. **酵素抗体法および RT-PCR を用いた**

東京地区のヒトロタウイルス血清型の検討. 第68回日本感染症学会. 長崎. 1994.4

小西恭子, 向山淳司, 牛島廣治, Muller WEG. **Poly (I)Poly (C12U)の腸管, ウイルスに対する効果.** 第5回ウイルス化学療法研究会. 東京. 1994.1

小林正明, 牛島廣治, 阿部敏明. **エイズ脳症を示した血友病児の症例.** 札幌. 神経病理学会. 1994.5

藤田靖子, 小林正明, 牛島廣治, 荒木和子, 阿部敏明. **アジアにおけるロタウイルス性下痢症と神経合併症.** 日本小児神経学会. 東京. 1994.6

荒木国興, 畑英一, 大友弘士, 宮崎肺吸虫ノ幼若期に対する **Praziquantel** の治療効果. 第63回日本寄生虫学会. 秋田. 1994.4

相川勝弘, 黒田茂樹, 齋藤俊一, 梶木富美志, 平田清, 荒木国興. **無鈎囊虫症の免疫学的診断法の検討.** 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

Maeda R, Nakagaki K, Nogami S, Sato T, Araki K, Shibuya T. **Experimental infection to rabbits with immature fifth-stage worms of *Dirofilaria immitis* as a model of human pulmonary dirofilariasis.** 29th joint conference on parasitic diseases. Yamagata. July 1994

その他学術報告など

牛島廣治, 西尾治. **下痢症ウイルス・診断法開発で進む原因ウイルス研究.** 日経メディカル. 1994; 12: 147-150

牛島廣治. **HIV とアポトーシス.** LABEAM. 1994; 6: 1-2

牛島廣治. **HIV の糖鎖に関連した治療薬, 診断法の試み.** LABEAM. 1994; 6: 2-3

牛島廣治. **小児のウイルス感染症.** ドクター-サロン. 1994; 38: 727-730

荒木国興, 他. **犬糸状虫に対するマカク類の免疫応答.** 京都大学霊長類研究年報. 1994; 24: 84-85

母子保健学部

原著ならびに総説

杉下知子, 森秀子, 永瀬春美, 石垣和子, 衛藤隆,

手塚圭子, 倉橋俊至, 平山宗宏. **心身障害児通園施設における予防接種状況および感染症罹患状況について.** 小児保健研. 1994; 53: 842-848

山中龍宏, 衛藤隆, 高野陽. 小児の事故・中毒データ入力専用プログラムの開発. 小児保健研. 1994; 53: 455-461

衛藤隆. 学校における健康診断の意義. 小児内科. 1994; 26: 329-332

衛藤隆. 諸外国における感染症の疫学. 小児内科. 1994; 26: 1819-1826

Fujita T, Kato N. Risk factors for SIDS in Japan: A record-linkage study based on vital statistics. *Acta Paediatrica Japonica*. 1994; 36: 325-328

加藤則子. 成長と発達の評価. 小児科. 1994; 35(3): 209-217

加藤則子. 母子健康手帳改正の目指すもの. メディカルコーナー. 1994; 94(2): 1-4

加藤則子. 乳幼児健康診査. 小児看護. 1994; 17(4): 422-426

井原成男. 心理学的観点からみた心因性嘔吐症の3例——症状の言語学. 小児の精と神. 1994; 34: 139-147

佐藤加代子. 子どもの健康と食生活. こどもの栄養. 1994; 467: 2-9

大森世都子, 八倉巻和子, 高石昌弘. 小・中学校における給食・食生活指導の実態. 学校保健研. 1994; 36: 429-437

著書

衛藤隆. 心不全. 健康行動教育科学研究会編. シリーズ身体のしくみ5 血液のはなし. 風濤社. 東京: 1994; 166-167

衛藤隆. 心筋梗塞と狭心症. 健康行動教育科学研究会編. シリーズ身体のしくみ5 血液のはなし. 風濤社. 東京: 1994; 168-169

衛藤隆. 不整脈. 健康行動教育科学研究会編. シリーズ身体のしくみ5 血液のはなし. 風濤社. 東京: 1994; 170-171

衛藤隆. その他の循環器疾患と血液の病気. 健康行動教育科学研究会編. シリーズ身体のしくみ5 血液のはなし. 風濤社. 東京: 1994; 172-173

加藤則子. 人口動態. 日本学校保健会編. 学校保健の動向. 平成6年版. 東山書房. 京都: 1-4

井原成男. 子ども相談の実際——基礎づくりから育て直しへ——. 小児医事出版社. 東京: 1994

抄録のある学会報告

乾あやの, 衛藤隆, 岡庭真理子, 田原卓浩, 林泉彦, 藤沢知雄, 山口英夫, 芳野信 (武蔵野小児肝臓病懇話会). 小児期発症の Wilson 病の予後に関する検討. 第97回日本小児科学会学術集会. 札幌. 1994.5

加藤則子, 浅香昭雄. 全国データによる双胎の出産体重に関する検討. 第8回日本双生児研究学会. 福岡. 1994.1

加藤則子. 戦後における先進国の乳児死因に関する検討. 第9回日本国際保健医療学会. 鹿児島. 1994.7

加藤則子, 大森世都子, 衛藤隆, 高野陽, 高石昌弘, 窪田英夫. 妊娠期間・出生時の体格による乳児期の体重増加の検討. 第41回日本小児保健学会. 水戸. 1994.9

加藤忠明, 平山宗宏, 庄司順一, 松浦賢長, 加藤則子. 国際結婚の乳幼児の発育発達. 第41回日本小児保健学会. 水戸. 1994.9

加藤則子, 衛藤隆. 死亡統計から見た周産期医療技術の浸透の地域格差. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

加藤則子, 浅香昭雄. 全国データによる双胎の出産体重の百分率偏差に関する検討. 第39回日本人類遺伝学会. 幕張. 1994.10

浅香昭雄, 加藤則子. 全国データによる複産の出産体重の分析. 第39回日本人類遺伝学会. 幕張. 1994.10

加藤則子, 高石昌弘. 胎児期から乳児期に至る身体発育に関する一考察. 第5回 Auxology 研究会. 東京. 1994.11

井原成男, 他. 思春期やせ症における食べることの意味. 第12回日本小児心身症学会. 1994

唐田順子, 井原成男, 高野陽. 未熟児をもつ母親の受容に関する研究——1500g 未満の児をもつ母親への援助——. 第41回日本小児保健学会. 水戸. 1994

金本由利恵, 井原成男, 高野陽. 都内某更正施設に入所した母親の育児行動. 第41回日本小児保健学会. 水戸. 1994.9

佐藤加代子. 成人病予防の為の栄養教育のあり方に関する研究. 第41回日本栄養改善学会. 兵庫. 1994.10
梶本雅俊, 葛木みどり, 佐藤加代子, 中原澄男, 白

鷹増男, 鶴田陽和, 鈴木妙子, 佐々木登代子, 田村須美子, 田中弘之. **個人別栄養調査の互換性の検討(第25報)**. 第41回日本栄養改善学会, 兵庫, 1994.10

田村須美子, 矢口理恵, 宮本公子, 押江真巳子, 金沢奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子, 山本照子. **思春期における栄養教育を目的とした健康意識と食行動との関連**. 第41回日本栄養改善学会, 兵庫, 1994.10

藤内修二, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 柏俣未尚子, 一宮頼子, 田中久子, 鳩野洋子, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 岩永俊博, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. **自己実現の時代の地区組織活動第1報**. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 3-37

田中久子, 井上陽子, 中山貴美子, 佐藤桐花, 山下清香, 山下なつみ, 藤内修二, 柏俣未尚子, 一宮頼子, 岩永俊博, 尾崎米厚, 佐藤加代子, 鳩野洋子, 箕輪眞澄, 日置則子, 永見宏行. **自己実現の時代の地区組織活動第2報**. 日公衛誌, 1994; 41(10附): 3-38

梶本雅俊, 佐藤加代子, 朴成叔, 一宮頼子, 鈴木妙子, 升井孝子. **公衆栄養計画・活動のための目標摂取食品群の構成, 回数算出プログラムの検討と地域評価**.

日公衛誌, 1994; 41(10附): 14-1

鈴木章子, 前口愛子, 滝口徹, 佐藤加代子, 川南勝彦, 清水裕幸. **高校生の生活習慣および食生活習慣と飲料摂取量の関係について**. 東京都小児保健学会, 東京, 1994.7

その他学術報告など

衛藤隆. **小児の事故防止のための健康教育のあり方**. (分担研究: 小児の事故とその予防に関する研究. 分担研究者: 田中哲郎). 生活環境が子どもの健康におよぼす影響に関する研究班 (主任研究者: 松田一郎) 平成4年度研究報告書, 1994: 137-138

衛藤隆. **HTLV-1母子感染の長期追跡および保健指導に関する研究**平成5年度総括研究報告. 厚生省心身障害研究母子感染防止に関する研究 (主任研究者: 川名尚) 平成5年度研究報告書, 1994: 85-86

井原成男, 他: **心理的ストレスに対する移行対象の発達の観点からみた意義2. 公害健康被害補償予防協会委託業務平成5年度報告書** (主任研究者: 小屋二六), 1994: 17-26

労働衛生学部

原著ならびに総説

内山巖雄, 平野互. **家庭用品中の化学物質のリスクに関する意識調査**. 1994年度日本リスク研究学会第7回研究発表会論文集, 1994; 7: 96-99

内山巖雄. **ガソリン中のベンゼンのリスクアセスメント**. 環境衛生, 1994; 9: 16-20

内山巖雄. **環境化学物質のリスクアセスメントの現状と課題**. 水環境学会誌, 1994; 17(4): 2-8

内山巖雄, 横山榮二. **アレルギーと環境汚染——特に大気汚染について——**. アレルギー領域, 1994; 1(5): 7-14

内山巖雄. **有害大気汚染物質のリスク管理**. 資源環境対策, 1994; 30(13): 14-18

Kondo M, Ichikawa I. **Different acute effects of oral and intratracheal administration of disodium arsenate and galliumarsenide on heme synthesis in**

rats. *Appl Organomet Chem*. 1994; 8: 215-221

Ichikawa I, Uchida M, Kanamori Y, Yajima H. **Induction of suppressive activity against production of active oxygen in serum of young rats after exposure to oxygen of high concentration**. *Magn Resonan Med*. 1994; 6: 362-364

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y, Miyamoto H, Katsura T, Li C, Nunomura K, Kudo Y. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on heme synthesis in rats**. *Porphyrius*. 1994; 3(2, 3): 341-346

Kumae T, Kurakake S, Machida K, Sugawara K. **Effect of training on physical exercise-induced changes in non-specific humoral immunity**. *Jpn J Physical Fitness and Sports Medicine*. 1994; 43: 75-83

小野芳男, 中路重之, 菅原和夫, 熊江隆. ヒト好中球活性酸素種産生能と血清オプソニン活性に及ぼす金属元素(銀, ニッケル, コバルト, クロム)の影響. 日衛誌, 1994; 49: 645-653

抄録のある学会報告

内山巖雄, 平野互. 家庭用品中の化学物質のリスクに関する意識調査. 第7回リスク研究学会研究発表会. 東京, 1994

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 鈴川一宏. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響(第5報)——成熟後にシフトワークモデルに移行させたラットの体重及び臓器重量の変化. 第67回日本産業衛生学会. 岡山, 1994.3

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究(第6報)——アレルゲン感作ラットの生理学的変化. 第35回大気汚染学会. 盛岡, 1994.11

佐々木昭彦, 内山巖雄, 北村邦昭. 退職者の健康管理への居住地と地域保健サービスの影響. 第67回日本産業衛生学会. 岡山, 1994.3

佐々木昭彦, 上田伸男, 尚みどり, 安里龍, 内山巖雄. 沖縄県タクシー運転手の生活温度環境. 第64回日本衛生学会総会. 金沢, 1994.4

佐々木昭彦, 内山巖雄, 柏崎浩, 上田伸男. 個人の生活温度と健康状態との関係について. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

唐田順子, 海法澄子, 松井康弘, 木下真理, 岡田和輝, 佐藤緑, 川口薫, 鈴木章子, 勢能あゆみ, 陳颯, 梶本雅俊, 佐々木昭彦, 兵井伸行, 内山巖雄, 植田悠紀子, 宮城島一明. 在留中国人高齢者への保健・福祉サービスのあり方に関する検討. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取, 1994.10

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 日最高気温と死亡率——地域格差について. 第59回日本民族衛生学会総会. 金沢, 1994.11

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 九州における日最高気温と死亡との関係(3). 第4回日本疫学会総会. 仙台, 1994.1

市川勇. 塩化ガリウム経口投与による高齢ラット臓器中の酸化還元反応に及ぼす急性影響. 第67回日本産業衛生学会. 岡山, 1994.3

平山晃久, 渡辺徹志, 泉川碩雄, 市川勇, 大塚俊雄, 金子幹宏, 内藤昭治. 環境試験法・空気試験法, 芳香族ニトロ化合物(1-ニトロピレン, 3-ニトロフルオランテン, 2-ニトロフオレン): 高速液体クロマトグラフィーによる定量. 日本薬学会第114年会. 東京, 1994.3

近藤雅雄, 市川勇, 葛原由章, 古庄義明. ホウ素族の生体影響に関する研究(4)——経口投与によるマウスとラットの急性影響の比較. 第64回日本衛生学会. 金沢, 1994.3

Ichikawa I, Uchida M, Kanamori Y, Yajima H. Induction of suppressive activity against active oxygens in serum of young rats after exposure to oxygen of high concentration. Intern'l Conf. Bio-rad. Detec. ESR Spectroscopy. Yamagata. 1994.6

宮本浩邦, 岩松洋一, 岸田泰子, 木村ひづる, 国吉秀樹, 紫藤江利子, 土戸啓史, 野中美津枝, 丸山聡, 利田智恵, 梶原裕, 大中忠勝, 市川勇, 神馬征峰, 上田伸男. スポーツクラブ利用者の保健行動に関する研究(第1報)——中高年利用者の特徴. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

岩松洋一, 岸田泰子, 木村ひづる, 国吉秀樹, 紫藤江利子, 土戸啓史, 野中美津枝, 丸山聡, 宮本浩邦, 利田智恵, 梶原裕, 大中忠勝, 市川勇, 神馬征峰, 上田伸男. スポーツクラブ利用者の保健行動に関する研究(第2報)——継続利用者と非継続利用者の比較. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

李暉, 桂勤, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章. 炭素炉原子吸光度法による土壌試料中のガリウム測定法の検討. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

桂勤, 古庄義明, 李暉, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章. 土壌試料のマイクロ波分解とICP測定法の最適化. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

近藤雅雄, 古庄義明, 宮本廣, 市川勇, 葛原由章, 福原守雄. ガリウム化合物の生体影響. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取, 1994.10

市川勇, 伊藤智彦, 大迫政浩, 田中勝, 町田直美. 都市ゴミ焼却飛灰抽出液の生体影響(3)——6ヵ月間経口投与ラット臓器中残存金属元素量の変動. 第5回廃棄物学会研究発表会. 川口, 1994.10

近藤雅雄, 李存保, 市川勇. ガリウム・ヒ素投与マ

- ウスのポルフィリン代謝. 第2回ポルフィリン・シンポジウム, 東京, 1994.10
- 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 鈴川一宏, 伊藤孝, 川原貴. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響(第7報)——1ヵ月間の走り込みが細胞性免疫能に及ぼす影響. 日本体力医学会, 1994.12
- 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 倉掛重精. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発(第2報)——主観的疲労度と血清生化学検査値に及ぼす夏期合宿の影響. 第67回日本産業衛生学会, 岡山, 1994.3
- 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 内山巖雄. 二酸化窒素暴露のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究(第5報)——ダニ抗原感作ラットの気道反応性に及ぼす影響. 第53回日本公衆衛生学会, 鳥取, 1994.10
- 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一, 神馬征峰, 内山巖雄, 横山榮二. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究(第7報)——アレルギー感作ラットのIgE値と鼻腔抵抗との関係. 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11
- 熊江隆. テトクロームC還元法とLucigenin-dependent化学発光法との比較. 第64回日本衛生学会, 金沢, 1994.4
- 熊江隆, 鈴川一宏, 荒川はつ子, 倉掛重精, 内山巖雄. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発(第1報)——ドライケミストリー法と従来法との比較. 第64回日本衛生学会, 金沢, 1994.4
- 熊江隆, 今岡浩一, 荒川はつ子, 内山巖雄. 胎児期と離乳期からのNO₂連続暴露がラットの気道反応性に及ぼす影響. 第44回日本アレルギー学会, 東京, 1994.10
- 荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄, 川原貴. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響(第6報)——1ヵ月間の走り込みにおける主観的疲労度の変化. 第67回日本産業衛生学会, 岡山, 1994.3
- 荒川はつ子, 熊江隆, 今岡浩一, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究(第1報)——離乳期からの暴露が気管支肺胞洗浄液中の細胞数に及ぼす影響. 第53回日本公衆衛生学会, 鳥取, 1994.10
- 荒川はつ子, 熊江隆, 今岡浩一, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究(第2報)——胎児期と離乳期からの暴露が気管支肺胞洗浄液中の細胞数に及ぼす影響. 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11
- 神馬征峰, 荒川はつ子, 熊江隆, 今岡浩一, 内山巖雄, 横山榮二. 二酸化窒素暴露の鼻腔内アレルギー反応に及ぼす影響に関する研究. 第67回日本産業衛生学会, 岡山, 1994.3
- 今岡浩一, 神馬征峰, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 阪口雅弘, 井上栄. スギ花粉およびディーゼル粒子点鼻投与ラットに及ぼす二酸化窒素暴露の影響. 第44回日本アレルギー学会, 東京, 1994.10
- Imaoka K, Kumae T, Arakawa H, Jimba M, Uchiyama I, Yokoyama E, Inouye S. Enhancing effect of low-level NO₂ exposure on anti-Cry j I IgE antibody production in rats. XVth International Congress of Allergology and Clinical Immunology, Stockholm, Sweden, June 26-July 1, 1994
- 鈴川一宏, 石井隆士, 菅原勲, 伊藤孝, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 倉掛重精. 夏期合宿が駅伝選手の特異免疫能に及ぼす影響. 日本体力医学会, 1994.12
- 鈴川一宏, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 伊藤孝. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響(第4報)——成熟後に慢性疲労モデルへ移行させたラットの肺胞マクロファージ活性. 第64回日本衛生学会, 金沢, 1994.4

その他学術報告など

- 内山巖雄, 佐々木昭彦, 原沢英夫, 本田靖, 大塚柳太郎, 中沢港. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究.(3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究. 平成5年度環境庁地球環境研究総合推進費報告書, 1994
- 内山巖雄, 佐々木昭彦. 地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究——地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(3). 平成5年度環境庁地球環境研究総合推進費報告書, 1994
- 佐々木昭彦, 兵井伸行, 衛藤隆, 内山巖雄. 外国人在住者の健康問題(第3回). 第53回日本公衆衛生学会総会自由集會資料集, 鳥取, 1994.10

衛生薬学部

原著ならびに総説

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. **Characterization of cytochrome P450-monoxygenases of Chinese hamsters with respect to aflatoxin B₁ activation.** *Toxicol.* 1994; 93: 165-173

Endo M, Sonoda Y, Ishida K, Sato Y, Sekigawa Y, Fukuhara M. **Characterization of catalytic properties and expression of cytochrome P-450_{14DM}, lanosterol 14 α -demethylase.** *Res Commun Molec Pathol Pharmacol*, 1994; 85: 279-289

Bani MH, Narbonne JF, Fukuhara M, Ushio F, Robertson LW. **Differential modulation of hepatic cytochrome P-450 enzymes in rat and Syrian hamster by 4'-trifluoromethyl-2,3,4,5-tetrachlorobiphenyl.** *J Biochem Toxicol.* 1994; 9: 241-248

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y, Miyamoto H, Katsura T, Li C, Nunomura K, Kudo Y. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on the heme synthesis in mice.** *Porphyrius.* 1994; 3: 341-346

Saito K, Itaya T, Horie M, Nakazawa H. **Estimation of arginine metabolism in putrefactive bacteria using liquid chromatography.** *Jpn J Toxicol Environn. Health.* 1994; 40: 140-146

Saito K, Horie M, Nakazawa H. **Determination of urinary excretion of histamine and 1-methyl-histamine by liquid chromatography.** *J Chromatogr. B.* 1994; 654: 270-275

Horie M, Saito K, Nose N, Oka H, Nakazawa H. **Determination of mirofloxacin in animal tissues by high-performance liquid chromatography.** *J Chromatogr. B.* 1994; 655: 47-52

Horie M, Saito K, Nose N, Nakazawa H. **Simultaneous determination of benofloxacin, danoflox-**

acin, enrofloxacin and ofloxacin in chicken tissues by high-performance liquid chromatography. *J Chromatogr. B.* 1994; 653: 69-76

Saito K, Horie M, Nakazawa H. **Kinetic study of the stability of the ophthalaldehyde-spermine fluorophore formed by on-column derivatization.** *Anal Chem.* 1994; 66: 134-138

Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Nakazawa H, Sasa K, Sasagawa K. **Determination of synthetic food dyes by capillary electrophoresis.** *J Chromatogr. A.* 1994; 680: 541-547

Shirao M, Furuta R, Suzuki S, Nakazawa H, Fujita S, Maruyama T. **Determination of organic acids in urine by capillary zone electrophoresis.** *J Chromatogr. A.* 1994; 680: 247-251

Tsuji K, Naito S, Kondo F, Watanabe MF, Suzuki S, Nakazawa H, Suzuki M, Shimada T, Harada K. **A clean-up method for analysis of trace amount of microcystins in lake water.** *Toxicon.* 1994; 32: 1251-1259

Takeba K, Itoh T, Matsumoto M, Nakazawa H. **Determination of dephosphate bromofenofos in milk by liquid chromatography with electrochemical detection.** *J AOAC Int.* 1994; 74: 904-908

門田実, 今中雅章, 小川登, 熊城一男, 森忠繁, 岡尚男, 猪飼誉友, 堀江正一, 鈴木澄子, 中澤裕之. **高速液体クロマトグラフィーによる鶏肉中のアポパルシンの分析.** 食衛誌. 1994; 35: 23-27

坂井亨, 今村倫子, 佐藤誠, 小川正彦, 志村恭子, 大熊和行, 森義宣, 倉田英雄, 大井田隆, 久松由東, 溝口次夫, 鈴木澄子, 中澤裕之. **FPD-GCによる農産物中の残留有機リン系農薬の迅速一斉分析.** 食衛誌. 1994; 35: 636-644

鈴木澄子, 白尾美佳, 中澤裕之. **食品添加物の分析(その1)——タール色素——.** 月刊フードケミカル. 1994; 10(11): 125-136

岸弘子, 鈴木澄子, 白尾美佳, 中澤裕之. **食品添加物の分析(その2)——天然色素——.** 月刊フードケミカル. 1994; 10(12): 93-103

中澤裕之, 堀江正一, 志田保夫. **LC/MS と食品分析.** *Food & Food Ingredients J Japan.* 1994 ; 159 : 4-15
 堀江正一, 齋藤貢一, 能勢憲英, 中澤裕之. **セミミクロ HPLC による食肉中のサルファ剤及び主代謝物 N⁴-アセチル体の同時定量.** *Chromatography.* 1994 ; 15 : 147-152
 森川馨. **バイオテクノロジー応用医薬品製造における GMP とバリデーション.** *バイオサイエンスとインダストリー.* 1994 ; 52 : 722-727.

著書

森川馨. **バリデーションと GMP 査察. GMP テクニカルレポート 6 : 注射剤製造工程のバリデーション.** 薬事時報社. 東京 : 1994 ; 261-280

抄録のある学会報告

Fukuhara M, Kato K, Komizo M, Takahagi H. **Isolation and characterization of a cytochrome P450 isozyme catalysing coumarin 7-hydroxylase in Chinese hamsters.** 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Sekigawa Y, Fukuhara M, Sonoda Y, Sato Y. **Purification and characterization of cytochrome P450 isozyme catalysing lanosterol 14-demethylase from hamster livers.** 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Sonoda Y, Endo M, Amano C, Sato Y, Sekigawa Y, Fukuhara M. **Cytochrome P450_{14DM} : its Characterization, regulation by cholesterol and expression in rats.** 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Fujita S, Shirao M, Suzuki S, Nakazawa H, Maruyama T. **Analysis of paraquat and diquat by capillary zone electrophoresis.** 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego. 1994

Shirao M, Furuta R, Suzuki S, Nakazawa H, Fujita S, Maruyama T. **Analysis of organic acids in**

various samples by capillary zone electrophoresis. 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego. 1994

Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Nakazawa H, Sasa K, Sasagawa H. **Analysis of synthetic and natural food colors by capillary electrophoresis.** 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego, USA. 1994

Saito K, Horie M, Tokumaru Y, Nakazawa H. **Determination of polyamines in foods by liquid chromatography with automatic sample cleanup and on-column fluorescence derivatization using column switching.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Kawata S, Sato K, Nishikawa Y, Morita R, Yabe M, Kikawa H, Hidaka T, Ishii K, Horie M, Nakazawa H. **Confirmation of sulfadimethoxine in porcine muscle and kidney.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Takeba K, Kokubo Y, Oka H, Nakazawa H. **The current overview of anthelmintics in Japan and their residual analysis in foods.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Nakajima K, Nakazawa H. **Oxygen in pure water by high performance liquid chromatography with electrochemical detection.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Oka H, Ikai Y, Hayakawa J, Harada K, Asukabe H, Suzuki M, Himeji R, Horie M, Nakazawa H. **Identification of residual tetracyclines in honey by frit FAB LC/MS using a volatile mobile phase.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Nakazawa H, Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Miyamoto H, Ikai Y, Oka H, Kishi H. **Analysis of food dyes by capillary electrophoresis.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

Mochizuki E, Yamamoto T, Nakazawa H, Suzuki S, Shirao M, Miyamoto H, Saito K, Horie M. **Analytical methods for ingredients in garlic and**

garlic products. 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. 1994. 9

関川善夫, 福原守雄, 園田よし子, 佐藤良博. ハムスター肝チトクローム P450_{1A0M}の精製及びその特性. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

園田よし子, 天野雅子, 遠藤雅之, 佐藤良博, 関川善夫, 福原守雄. ラノステロール14位脱メチル化酵素の生合成制御. 日本生化学会大会. 大阪. 1994. 9.

鈴木澄子, 白尾美佳, 相澤百々世, 中澤裕之, 笹一志, 笹川秀男. キャピラリー電気泳動による食用色素の分析. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

白尾美佳, 鈴木澄子, 西岡由美子, 中澤裕之. キャピラリー電気泳動法による食品および生体試料中の有機酸の分析. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

岸弘子, 中岡正吉, 堀口佳哉, 猪飼誉友, 岡尚男, 中澤裕之, 鈴木澄子. 銅クロロフィル及びその関連成分の生成過程に関する基礎的検討. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

近藤文雄, 猪飼誉友, 岡尚男, 松本浩, 石川直久, 原田健一, 鈴木真言, 辻清美, 鈴木澄子, 中澤裕之. ラン藻類の生産する有毒ペプチドに関する研究(XXI)生体試料中のmicrocystinの分離同定法. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

辻清美, 内藤昭治, 近藤文雄, 原田健一, 鈴木真言, 鈴木澄子, 中澤裕之. ラン藻類の生産する有毒ペプチドに関する研究(XXIII)塩素処理によるmicrocystinの分解. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

堀江正一, 斉藤貢一, 能勢憲英, 中澤裕之. HPLCによる畜水産食品中のキノロン系抗菌剤8種の同時分析. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

伊藤誉志男, 星野庸二, 河村葉子, 谷孝之, 外海泰秀, 中澤裕之, 中村好志, 西島基弘, 堀伸二郎, 宮田秀明. 飲食物試験法・食品汚染物試験法 合成抗菌剤: 高速液体クロマトグラフィーによる定性及び定量. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

辰濃隆, 石綿肇, 大出譲, 風間成孔, 河村太郎, 小松美博, 里見弘治, 中澤裕之, 中村好男, 西村正美, 馬場二夫. 生活用品試験法・器具・玩具試験法 玩具特定物試験法 有機溶剤 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフィーによる定量. 日本薬学会第114年会. 東京. 1994. 3

白尾美佳, 鈴木澄子, 露崎龍也, 高橋直行, 大越佐和子, 八丈尚, 中澤裕之. キャピラリー電気泳動及び反応液体クロマトグラフィーによる生体試料中の有機酸の分析. 第48回日本栄養・食糧学会総会. 福岡. 1994. 5

坂井亨, 今村倫子, 佐藤誠, 志村恭子, 大熊和行, 森善宣, 倉田英雄, 久松由東, 溝口次夫, 中澤裕之. FPD-GCによる農産物中に残留する有機リン系農薬の一斉分析法. 日本食品衛生学会第67回学術講演会. 東京. 1994. 5

堀江正一, 斉藤貢一, 星野庸二, 能勢憲英, 中澤裕之. 高速液体クロマトグラフィーによる豚肉中のカルバドックス及びオキシテトラサイクリンの同時定量. 日本食品衛生学会第67回学術講演会. 東京. 1994. 5

岡尚男, 猪飼誉友, 早川順子, 原田健一, 鈴木真言, 姫井るり子, 堀江正一, 中澤裕之. 抗生物質の化学的分析法の検討(第28報) Frit FAB LC/MSによる蜂蜜中テトラサイクリン系抗生物質検出法の検討. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

橋本常生, 宮崎奉之, 笹本剛生, 小久保彌太郎, 中澤裕之. HPLCによる食肉中のサルブタモールの分析法. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

竹葉和江, 伊藤武, 松本昌雄, 中澤裕之, 田辺信三. 電気化学検出高速液体クロマトグラフィーによる牛乳中の肝経駆除剤の同時分析. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

田中健, 青木喜也, 佐々木美智子, 大島晴美, 早川順子, 中澤裕之, 斎藤行生. フレームレス原子吸光法による清涼飲料水中の鉛, ヒ素の分析法の検討. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

門田実, 池川喜由, 今中雅章, 熊城一男, 森忠繁, 鈴木澄子, 中澤裕之. 紫外及び電気化学検出高速液体クロマトグラフィーによる飲料水中のニトロフェノール化合物の同時分析. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

前床弥生, 吉田聡, 竹田敏晴, 山田新, 大道正義, 長谷川修司, 鈴木澄子, 中澤裕之. GC/AED(原子発光検出器)による食品中残留農薬一斉分析法の検討. 日本食品衛生学会第68回学術講演会. 千葉. 1994. 10

山本敬男, 望月恵美子, 深沢喜延, 斉藤貢一, 堀江正一, 白尾美佳, 鈴木澄子, 中澤裕之. にんにく製品の判別法に関する基礎的検討. 日本食品衛生学会第68

回学術講演会。千葉。1994.10

三上栄一, 伊藤裕子, 大野勉, 早川順子, 中澤裕之, 鈴木澄子。マレイン酸クロルフェニラミンの光学異性体分離。第31回全国衛生化学技術協議会年会。東京。1994.11

近藤雅雄, 市川勇, 葛原由章。ホウ素族元素化合物の生体影響に関する研究。第64回日本衛生学会総会。金沢。1994

桂勲, 古庄義明, 李輝, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章。土壤中試料のマイクロ波分解とICP測定最適化。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

李暉, 桂勲, 近藤雅雄, 市川勇, 福原守雄, 葛原由章。炭素炉原子吸光度法による土壤試料中のガリウム測定法の検討。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

宮本廣, 大道正義, 長谷川修司, 桂勲, 李輝, 近藤雅雄, 葛原由章。わが国の土壤中各種金属元素分布について。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

近藤雅雄, 古庄義明, 宮本廣, 市川勇, 葛原由章, 福原守雄。ガリウム化合物の生体影響。第53回日本公衆衛生学会総会。鳥取。1994.10

桂勲, 古庄義明, 近藤雅雄, 市川勇, 葛原由章, 福原守雄。インジウムおよびタリウムの炭素炉原子吸光分析法におけるパラジウム及びその他のマトリクス修飾剤の効果。日本分析化学会第43年会。北九州。1994

森川馨。GMPにおける統計的評価について。日本薬学会第114年会。東京。1994.3(シンポジウム)

岡田和輝, 森川馨。無菌製剤製造所におけるGMP。日本薬学会第114年会。東京。1994.3(シンポジウム)

布村茂樹, 飯田真己, 遠藤景, 菅井啓, 仲野和幸,

森川馨。Neohesperidose 誘導体の合成とその機能。日本薬学会第114年会。東京。1994.3

仲野和幸, 平山晃久, 飯田真己, 遠藤景, 菅井啓, 布村茂樹, 齊藤恵, 森川馨。多形核白血球を活性化する糖鎖構造の解析——Neohesperidose 誘導体の活性化作用の検討。日本薬学会第114年会。東京。1994.3

森川馨, 仲野和幸, 飯田真己, 遠藤景, 布村茂樹。特異的糖鎖構造による多形核白血球の腫瘍細胞破壊反応の誘導。第16回糖質シンポジウム。鹿児島。1994.9

森川馨, 仲野和幸, 飯田真己, 遠藤景, 布村茂樹。多形核白血球を活性化する糖鎖構造の解析(2)。第24回日本免疫学会総会。京都。1994.12

その他学術報告など

中澤裕之, 鈴木澄子, 原田健一, 辻清美, 近藤文雄, 渡辺真利代。ラン藻類の産生する有毒化学物質の環境動態に関する調査研究(主任研究者: 中澤裕之)平成5年度環境庁委託業務結果報告書。1994.5

中澤裕之, 鈴木澄子, 白尾美佳。放射線照射を受けた高分子表面における生体反応の解析(主任研究者: 中澤裕之)平成5年度原子力試験研究費成果報告書。1994

森川馨。組織特異的な糖類の解析に基づく医薬品等の特異的搬送技術に関する基礎的研究(主任研究者: 森川馨)平成5年度ヒューマンサイエンス官民共同研究事業。1994

葛原由章, 近藤雅雄, 市川勇, 桂勲, 千葉百子, 篠原厚子, 渡辺弘美。産業技術開発に伴う土壤中各種金属動態変化の把握および安全性評価に関する調査・研究。平成5年度環境保全成果集。1994

衛生獣医学部

原著ならびに総説

Kawamoto E, Sawada T, Sato T, Suzuki K, Maruyama T. Comparison of indirect haemagglutination test, gel-diffusion test, and enzyme-linked immunosorbent assay for detection of serum antibodies to *Pasteurella multocida* in

naturally and experimentally infected rabbits. *Lab Anim.* 1994; 28: 19-25

齊藤雅明, 山口美佳子, 豊川安延, 大友良光, 金子誠二, 丸山務。青森弘前地区における *Yersinia enterocolitica* 血清型08感染症(1984~1991)。感染症誌。1994; 68: 960-965

神保勝彦, 片岡潤, 門間千枝, 伊藤武, 丸山務, 松

本昌雄. 東京都市販畜水産食品中の抗菌性物質残留実態調査. 食衛誌. 1994; 35: 210-214

齊藤章暢, 徳丸雅一, 青木敦子, 安藤佳代子, 正木宏幸, 板屋民子, 丸山務. ピザ用チーズ中の *Listeria monocytogenes* の保存および加熱調理時の挙動. 日食微誌. 1994; 11: 29-33

楠くみ子, 神真知子, 池島伸至, 新井輝義, 入倉義久, 鈴木敬子, 平田一郎, 小久保彌太郎, 丸山務. 食肉中における *Listeria monocytogenes* の熱抵抗性. 日食微誌. 1994; 11: 51-54

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Kaneko S, Sasakawa C. PCR-based random amplified polymorphic DNA fingerprinting of *Yersinia pseudotuberculosis* and its practical applications. *J Clin Microbiol.* 1994; 32: 65-69

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Ishikawa K, Takahashi T, Nakamura M, Ezaki T, Morita H. Direct and rapid detection of *Erysipelothrix rhusiopathiae* DNA in animals by polymerase chain reaction. *J Clin Microbiol.* 1994; 32: 1526-1531

山崎省二. 実験動物アレルギーの予防対策と評価. クリーンテクノロジー. 1994; 4(3): 36-39

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. Characterization of cytochrome P450-monooxygenases of chinese hamsters with respect to aflatoxin B₁ activation. *Toxicology.* 1994; 93: 165-173

豊福肇. 「カナダ農務省の食品の安全性強化プログラム」について(その1~3). 食衛研. 1994; 44(4): 47-65, (5): 59-76, (12): 29-70

Otsuka Y, Okada Y, Makino S, Maruyama T. Isolation of *Yersinia Pseudotuberculosis* from city-Living crows captured in a zoo. *J Vet Med Sci.* 1994; 56(4): 785-786

著書

山崎省二. ビフィズス菌定着が宿主の免疫系に及ぼす影響. 光岡知足編. ビフィズス菌の研究. 日本ビフィズス菌センター. 東京: 1994; 113-120

山崎省二. ビフィズス菌経口投与マウスの免疫応答.

光岡知足編. 腸内フローラと免疫応答. 学会出版センター. 東京: 1994; 69-91

抄録のある学会報告

山本茂貴, 大塚佑子, 本藤良, 丸山務. マイクロプレートハイブリダイゼーション法による *Mycobacterium intracellulare* の迅速診断法に関する基礎的研究. 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

奥村敦, 久和茂, 町井研士, 東貞宏, 豊田裕. マウス肝炎ウイルス持続感染胚性幹細胞株の樹立と分化によるウイルス感受性の変化. 第117回日本獣医学会. 東京. 1994.4

久和茂, 町井研士, 柴田進和, 豊田裕. 抗CD4抗体, 抗CD8抗体および両抗体投与マウスにおけるマウスコロナウイルス感染. 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

久和茂, 町井研士. マウスコロナウイルス感染によって誘導されるCD8⁺T細胞の性状. 日本免疫学会総会. 京都. 1994.11

山口真由美, 深井文雄, 片山敬, 後藤純雄, 遠藤治, 町井研士, 河合昭宏. アルデヒド類の細胞間連絡阻害について. 日本環境変異原学会. 静岡. 1994.11

牧野壮一, 内田郁夫, 寺門誠致, 笹川千尋, 吉川昌之介. 炭疽菌の莢膜形成に関与する遺伝領域の発現及びその生物学的意義について. 第67回日本細菌学会総会. 名古屋. 1994.3

牧野壮一, 岡田由美子, 丸山務, 金子誠二, 笹川千尋. PCR法を基礎としたフィンガープリンティング法(RAPD)の原理とその応用について. 第67回日本細菌学会総会. 名古屋. 1994.3

内田郁夫, 牧野壮一, 寺門誠致, 笹川千尋, 吉川昌之介. 炭疽菌の莢膜形成に関与する遺伝子群の遺伝学的解析. 第117回日本獣医学会. 東京. 1994.4

牧野壮一, 岡田由美子, 丸山務, 金子誠二, 笹川千尋. 仮性結核菌を用いたPCR法を基礎としたフィンガープリンティング法について. 第117回日本獣医学会. 東京. 1994.4

牧野壮一, 岡田由美子, 丸山務, 高橋敏雄, 中村政幸, 石川清康. PCR法による豚丹毒菌の迅速検出法について. 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

高橋敏雄, 牧野壮一, 岡田由美子, 長峯範行, 田村

豊, 高木裕, 金子美香子, 中村政幸, 丸山務. PCR 法による関節炎型豚丹毒罹患豚からの豚丹毒菌の迅速検出法について. 第118回日本獣医学会. 十和田. 1994.9

Makino S, Okada Y, Maruyama T. DNA Fingerprinting in *Yersinia pseudotuberculosis*. VIIIth International Symposium on Toxic Microorganisms "Molecular Approaches to Food Safty Issues Involving Toxic Microorganisms". U.S.A. 1994. 11

内田郁夫, 牧野壯一, S.H. Leppla. 炭疽菌(*Bacillus anthracis*)における病原遺伝子の発現調節. 第17回日本分子微生物学会. 神戸. 1994.12

石川啓子, 柴田和彦, 大田康則, 広島由佳子, 林貴子, 仙博之, 宮尾陽子, 鈴木輝康, 木本満行, 木下正彦, 高橋辰一, 牧野壯一, 岡田由美子, 丸山務. 豚丹毒菌の迅速検出法としての PCR 法の応用. 第14回食肉衛生検査所協議会微生物部会研修会. 東京. 1994.10

露木重雄, 山崎省二, 波平英夫, 川島拓司, 上田雄幹. *Bifidobacterium longum* 単独定着マウスの小腸粘膜固有層における抗 *B. longum* IgA 抗体産生細胞の検出. 第14回日本ビフィズス菌センター学術集会. 東京. 1994.6

Yamazaki S, Kimura M, Sugita N, Kuniyasu O. Method for evaluation of bacterial collection efficiencies of biological aerosol samplers. 12th Int Symp on Contamination Control. Proceedings. Yokohama. 1994.10

Toyofuku H. Regulatory requirements for fish and fishery product: Inspection in Japan. APEC/DOF International Seminar on Application of Quality Assurance Program in Fishery Industry. Bangkok. Nov 1994

その他学術報告など

山本茂貴. 犬の新登録手続きの安全性等に関する研究. (3)犬の登録事務のコンピューター化に関する研究. 平成5年度厚生科学研究費特別研究事業報告書. 1994

牧野壯一. 炭疽菌の病原因子に関する分子遺伝学的研究. 平成5年度科学研究費補助金研究成果報告書. 1994

牧野壯一. バイオテクノロジーを利用した食品汚染微生物の制御の研究. 平成5年度ヒューマンサイエンス基礎研究事業報告書. 1994

豊福肇(訳). 食肉, 食鳥肉の微生物コントロール強化に関する米国政府の取り組み. 獣医畜新報. 1994; 47(7): 576-579

岡田由美子. 遺伝子増幅法(PCR法)を用いた炭疽菌の迅速検出法. 第287回研究懇話会. 1994

大塚佑子, 岡田由美子, 丸山務. カラスからの *Yersinia* 属菌の検出状況. メディヤサークル. 1994; 39(2): 68-69

放射線衛生学部

原著ならびに総説

Sugiyama H, Shibata H, Isomura K, Iwashima K. Concentration of radiocesium in mushrooms and substrates in the sub-alpine forest of Mt. Fuji, Japan. *J Food Hyg Soc Japan*. 1994; 35: 13-22

杉山英男. 放射線緊急時における飲食物摂取制限に関する国際的指針. 公衛研. 1994; 43: 33-41

Izumo Y, Ogata H. Metabolism of ^{54}Mn , ^{58}Co , ^{59}Fe and ^{65}Zn in mice exposed to ^{60}Co γ -rays with 4Gy or 10Gy. *Radioisotopes*. 1994; 43: 15-19

Ogata H, Monchaux G. Weibull distributions for

radiation risk analysis in animal experiments. *Jpn J Risk Analysis*. 1994; 6: 74-78

三宅定明, 茂木美沙子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. 陸水系における ^{137}Cs の放射生態に関する研究——キングヨ, *Carassius auratus auratus*, による飼育水中からの ^{137}Cs の取込みについて——. *Radioisotopes*. 1994; 43: 673-678

著書

杉山英男. 食品の摂取制限と被曝線量. 中島敏行編. 緊急時における線量評価と安全への対応. 放射線医学総合研究所. 千葉: 1994; 176-188

Monchoux G, Morlier J.P, Morin M, Zalma R, Ogata H, Pézerat H, Masse R. **Carcinogenic effects in rats of exposure to different minerals from metallic mine ores, radon and radon daughters**: In "Cellular and molecular effects of mineral and synthetic dusts and fibres" (ed. Davis J.M.G. Jaurand M.C.). Springer-Verlag. Berlin: 1994; 159-164

抄録のある学会報告

Sugiyama H, Terada H, Isomura K, Shibata H. **Radiocesium uptake mechanisms in wild and culture mushroom**. Third International Conference on Methods and Applications of Radioanalytical Chemistry. Hawaii. 1994

Isomura K, Higuchi H, Shibata H, Sugiyama H. **Contents of radioactive caesium in Japanese mosses**. Third International Conference on Methods and Applications of Radioanalytical Chemistry. Hawaii. 1994

寺田宙, 加藤文男, 柴田尚, 杉山英男. **培地からキノコ(ヒラタケ)菌糸への¹³⁷Csの移行**. 日本放射線影響学会第37回大会. 福岡. 1994.10

出雲義朗, 緒方裕光, 寺田宙. **ガンマ線照射後のマウスの免疫系および造血系に対するZn, MgおよびCo元素の投与効果**. 第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取. 1994.10

緒方裕光, 出雲義朗, 寺田宙. **X線照射マウスの脾細胞におけるコバルト元素のとりこみ**. 日本放射線影響学会第37回大会. 福岡. 1994.10

Ogata H, Izumo Y. **Statistical analysis in mice administered with inorganic metal before or after irradiation of gamma-ray at sublethal dose**. Société Franco-Japonaise de Biologie. 142ème Assemblée. Tokyo. Nov 1994

三宅定明, 茂木美沙子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. **陸水系における¹³⁷Csの放射生態に関する研究——県内有数河川——下流域の河川水, 土壌および生息生物における¹³⁷Csの放射能——**.

第53回日本公衆衛生学会総会. 鳥取. 1994.10

三宅定明, 茂木美沙子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. **陸水系における¹³⁷Csの放射生態に関する研究——キンギョによる飼育水中からの¹³⁷Csのとりこみについて——**. 第31回理工学における同位元素研究発表会. 東京. 1994.7

赤羽恵一, 甲斐倫明, 草間朋子, 青木芳朗. **PBPK-ModelによるUrinary Bladderモデルの検討**. 日本保健物理学会第29回研究発表会. 敦賀. 1994.5

その他学術報告など

杉山英男, 寺田宙. **環境から食品への放射性セシウムの移行に関する調査研究——キノコ菌糸への移行——**. 第36回環境放射能調査研究成果論文抄録集(平成5年度). 科学技術庁. 1994: 89-90

杉山英男. **ガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法解説**. 環境放射能分析研修委員会報告書(委員長: 河村正一). 財・日本分析センター. 1994: 75-77, 84-93

緒方裕光, 出雲義朗. **ガンマ線亜致死線量照射における個体死からの回避要因と生体防護に関する研究**. 平成5年度国立機関原子力試験研究成果報告書(科学技術庁). 1994: 107-1-107-5

中村文雄, 渡辺知之, 出雲義朗. **亜急性, 慢性毒性成分の常時監視方法に関する研究. II. 有機塩素農薬の魚類への蓄積と毒性(代表者: 中村文雄)**. 平成5年度科学研究費補助金研究成果報告書(一般研究C). 03650447. 1994: 13-23

中村文雄, 坪倉直哉, 出雲義朗. **亜急性, 慢性毒性成分の常時監視方法に関する研究. III. 鯉蓋運動のカドミウムへの応答とその計測(代表者: 中村文雄)**. 平成5年度科学研究費補助金研究成果報告書(一般研究C). 03650447. 1994: 24-31

中村文雄, 北山敬一, 出雲義朗. **亜急性, 慢性毒性成分の常時監視方法に関する研究. IV. シロギス等の鯉蓋運動特性と農薬及びカドミウムへの応答性(代表者: 中村文雄)**. 平成5年度科学研究費補助金研究成果報告書(一般研究C). 03650447. 1994: 32-41

地域環境衛生学部

原著ならびに総説

溝口次夫, 久松由東, 城戸伸夫, 守富寛, 幡野博文, 鈴木善三, 松田聡. 中国向けの脱硫, 脱硝技術の検討. 環境衛生工学研究. 1994; 8(3): 145-150

宇都宮彬, 土井妙子, 溝口次夫. 非汚染地域山間部におけるオゾンの濃度変化. 大気汚染会誌. 1994; 29(6): 332-339

金浩, 黄業茹, 西川雅高, 相馬光之, 森田昌敏, 坂本和彦, 岩坂泰信, 溝口次夫. 1993年5月5日に中国甘粛省で発生した砂塵嵐粒子の化学組成. 環境化学. 1994; 4(4): 857-861

遠藤治, 高木敬彦, 立川正幸, 杉田和俊, 後藤純雄, 光崎研一, 溝口次夫. 首都圏のターミナル駅地下街空气中の多環芳香族炭化水素濃度について. 環境化学. 1994; 4(1): 39-43

高木敬彦, 羽田野昭, 光崎研一, 後藤純雄, 松下秀鶴. 空気浮遊粒子中の変異原物質への曝露要因に関する研究——個人曝露レベルと屋外空気汚染レベルとの比較. 大気汚染会誌. 1994; 29(1): 16-23

大久保忠利, 森康明, 後藤純雄, 遠藤治, 溝口次夫, 林哲仁, 渡辺悦生. 脂肪族ハロゲン化炭化水素及び加工食品の変異原性測定結果. 環境化学. 1994; 4(2): 460-461

森康明, 内藤昭治, 後藤純雄, 小野寺祐夫, 松下秀鶴. 水道水における変異原物質の特徴. 環境化学. 1994; 4(2): 540-541

峯木茂, 杉田和俊, 後藤純雄, 渡辺征夫, 溝口次夫, 石井忠浩, 飯田貢. 多環芳香族炭化水素の微生物処理について. 環境化学. 1994; 4(2): 598-599

後藤純雄. 大気汚染のバイオモニタリングについて. *SUT Bulletin*. 1994; 11(10): 36-42

Iwado H, Koyano M, Goto S, Kira S, Hayatsu H. Ubiquitous presence of mutagenic and anti-mutagenic components in air-borne particulates of two Japanese cities. *Mutat Res*. 1994; 322: 329-339

後藤純雄, 大久保忠利, 渡辺悦夫, 遠藤治, 望月宏明, 溝口次夫, 峯木茂, 田辺潔, 松下秀鶴. インピン

ジャーを用いた揮発性化合物の変異原性簡易測定法について. 環境化学. 1994; 4(3): 631-636

遠藤治, 大久保忠利, 西村義隆, 田辺潔, 後藤純雄, 石井忠浩, 溝口次夫. 非喫煙者の尿中変異原性の経時変動. 環境変異原研. 1994; 16(2): 177-188

Sugita K, Asada S, Yokochi T, Okazawa T, Ono M, Goto S. Survey of polychlorinated dibenzo-p-dioxins, polychlorinated dibenzofurans and polychlorinated buphenyls in urban air. *Chemosphere*. 1994; 29(9-11): 2215-2221

峯木茂, 杉田和俊, 後藤純雄, 渡辺征夫, 溝口次夫, 石井忠浩, 飯田貢. 多環芳香族炭化水素の微生物処理. 環境化学. 1994; 4(4): 813-818

後藤純雄, 望月宏明, 遠藤治, 大久保忠利, 溝口次夫, 峯木茂, 手塚美彦, 石井忠浩, 小田美光. インピンジャーを用いたタバコ煙中ガス状成分の変異原性簡易測定法について. 環境化学. 1994; 4(4): 841-849

Okita T, Yanagihara M, Yoshida K, Iwata M, Tanabe K, Hara H. Measurements of air pollution associated with oil fires in Kuwait by a Japanese research team. *Atoms Environ*. 1994; 28: 2255-2259

渡辺征夫, 手塚和人, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝. 高負荷し尿処理施設から排出される亜酸化窒素. 大気汚染会誌. 1994; 29: 225-233

孫恵欣, 渡辺征夫, 溝口次夫. 中国における環境の現状と保全対策. 環境技術. 1994; 23: 517-524

Magara Y, Kurosawa Y, Hisamatsu Y. Evaluation of a water purification system referring to mutagenicity. *J Water SRT-Aqua*. 1994; 43(5): 252-261

坂井享, 今村倫子, 佐藤誠, 小川正彦, 志村恭子, 大熊和行, 森善宣, 倉田英雄, 大井田隆, 久松由東, 溝口次夫, 鈴木澄子, 中沢裕之. FPD-GCによる農産物中の残留有機リン系農薬の迅速一斉分析. 食衛誌. 1994; 35(6): 636-644

著書

溝口次夫編著. 酸性雨の科学と対策. 丸善. 東京: 1994

溝口次夫共著, 地球を守る環境技術100選'94. 公害対策技術同友会: 東京, 1994

溝口次夫共著, 環境システム計測制御・自動化の最近の動向. 環境システム計測自動化研究会: 1994

原宏, わが国の酸性雨: 降水化学の立場から, 溝口次夫編, 酸性雨の科学と対策. 丸善, 東京: 1994; 21-43

原宏, わが国の酸性雨の歴史, 不和敬一郎編, 地球環境ハンドブック, 朝倉書店, 東京: 1994; 224-229

原宏, 酸性雨に対する国際的取り組み, 不和敬一郎編, 地球環境ハンドブック, 朝倉書店, 東京: 1994; 256-258

抄録のある学会報告

溝口次夫, 松本光弘, 村越邦啓, 坂本和彦, 周燕榮, 李仕林, 高世東, 中国重慶市の大気汚染調査, 日本地球化学会年会, 1994

松本光弘, 溝口次夫, 分子拡散型サンプラーによる大気中のアンモニア, アミンの測定, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994

皆川直人, 田野中武志, 北村久美子, 松本光弘, 溝口次夫, 多成分同時測定用の分子拡散サンプラーの試作, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994

溝口次夫, 安楽岡顕, 杉田善和, 発展途上国向けの脱硫/脱硝技術とその評価, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994

笠作欣一, 宝来俊一, 島山史郎, 村野健太郎, 溝口次夫, 奄美大島及び紫尾山におけるオゾン測定, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994

金城義勝, 比嘉尚哉, 与儀和夫, 村野健太郎, 島山史郎, 秋元肇, 溝口次夫, 沖縄, 辺戸岬におけるオゾン濃度変動について(II), 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994

高木敬彦, 佐々木裕子, 杉山みゆき, 遠藤治, 後藤純雄, 光崎研一, 犬及び猫の尿の変異原性測定について, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

尾池吉保, 遠藤治, 小谷野道子, 杉田和俊, 後藤純雄, 石井忠浩, 溝口次夫, 尿中変異原を指標とした発がん関連物質への曝露実態の検討(III)~受動喫煙の影響について~, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

園田賢吾, 後藤純雄, 杉田和俊, 遠藤治, 溝口次夫,

石井忠浩, 松下秀鶴, 空気浮遊粒子中の多環芳香族炭化水素類の呼吸器内沈着率の測定, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

浅井健吾, 後藤純雄, 杉田和俊, 渡辺征夫, 遠藤治, 溝口次夫, 石井忠浩, 田辺潔, ガス状有機塩素系化合物の呼吸器内吸収率の測定法, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

峯木茂, 杉田和俊, 後藤純雄, 渡辺征夫, 溝口次夫, 石井忠浩, 飯田貢, 環境中(土壌)の多環芳香族炭化水素の微生物分解, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

山口真由美, 深井文雄, 片山敬, 後藤純雄, 遠藤治, 町井研士, 河合昭宏, アルデヒド類の細胞間連絡阻害について, 日本環境変異原学会第23回大会, 静岡, 1994.11

原宏, 酸性雨とは何だろうか, 島根県衛生公害研究所シンポジウム, 松江, 1993.12(招待講演)

Hara H, Nakasato S, Hatakeyama S. Aqueous-phase oxidation of S(IV) by CH₃OOH at pH1-2. Abstracts of joint Meeting on Global Atmospheric Chemistry. Fuji-Yoshida. Sep 1994

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Seto S, Takeuchi T, Deguchi T. Precipitation chemistry in Japan 1989-1993. Proceedings of the 7th IUAPPA Regional Conference on Air Pollution and Waste Issues. Taipei. Nov 1994 Vol. II

横山新紀, 吉成晴彦, 水上雅義, 原宏, 溝口次夫, 千葉県における酸性雨の空間分布, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

原宏, 北村守次, 野口泉, 大泉毅, 瀬戸信也, 森淳子, 出口輝之, 竹内正, Wet/Dry型捕集装置による降水化学の全国的状況(1): 概観および欧米との簡単な比較, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

森淳子, 大泉毅, 北村守次, 瀬戸信也, 野口泉, 竹内正, 出口輝之, 原宏, Wet/Dry型捕集装置による降水化学の全国的状況(2): pHおよびイオン濃度に関する特徴, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

野口泉, 大泉毅, 北村守次, 瀬戸信也, 竹内正, 出口輝之, 森淳子, 原宏, Wet/Dry型捕集装置による降水化学の全国的状況(3): イオン成分の沈着量とその地域特性, 第35回大気汚染学会, 盛岡, 1994.11

- 瀬戸信也, 大泉毅, 北村守次, 野口泉, 森淳子, 出口輝之, 竹内正, 原宏. **Wet/Dry 型捕集装置による降水化学の全国的状況(4): 硫酸イオン, 硝酸イオンの湿性沈着量と降水量との関連**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 瀬戸信也, 北村守次, 大泉毅, 野口泉, 森淳子, 出口輝之, 竹内正, 原宏. **Wet/Dry 型捕集装置による降水化学の全国的状況(5): 乾性側試料中の硫酸イオン, 硝酸イオンの沈着量の空間分布の見積り**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 大泉毅, 北村守次, 瀬戸信也, 竹内正, 出口輝之, 野口泉, 森淳子, 原宏. **Wet/Dry 型捕集装置による降水化学の全国的状況(6): 乾性側試料中の硫酸イオン, 硝酸イオンの沈着量の空間分布の見積り**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 久松由東, 小野裕明, 阿弓勝, 日高久夫, 原宏, 溝口次夫. **高分子化合物の熱分解反応生成物の変異原性: 抽出溶媒の影響について**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 石川百合子, 原宏. **非海塩性硫酸イオン濃度の標準誤差の評価法**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 山口幸祐, 中尾允, 田中文夫, 多田納力, 和久利浩幸, 原宏. **島根県と慶尚北道における酸性雨現象に関する共同調査(1)大気降下物および環境大気中硫黄酸化物調査結果**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 中尾允, 田中文夫, 和久利浩幸, 山口幸祐, 多田納力, 向井人史, 原宏. **隠岐, 松江および韓国テグにおけるエアロゾルの無機イオン成分の挙動**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- Watanabe I, Nakanishi M, Matsuura A, Mizoguchi T. **Measurements of atmospheric PANs at remote sites**. Abstract for 4th Atmospheric Sciences and Application to Air Quality. Seoul. June 1994
- 河上勇, 松澤裕, 渡辺征夫, 田中勝, 平岡正勝. **機械化バッチ炉の有害物質の低減化**. 第15回全国都市清掃研究発表会. 1994
- Yamato M, Hatakeyama S, Murano K, Akimoto H, Bandow H, Imai K, Watanabe I, Tsuruta H, Mukai H, Tanaka S, Tanaka H, Ishizaka Y, Iwasaka Y. **Aerosols over the Pacific Rim regions of East Asia**. Abstract for 8th CACGP Symposium and 2nd IGAC Conference on Global atmospheric Chemistry. Fujiyoshida. Sep. 1994
- Watanabe I, Matsuzawa Y, Kawakami I, Tanaka M. **Measurement of lower hydrocarbons in flue gas from municipal solid waste incinerators and the relationships to PCDD/F. DIOXIN '94**, The 14th International on Chlorinated Dioxins, PCB, and Related Compounds. Vol.19. Kyoto. Nov 1994
- Kawakami I, Yamazaki M, Matsuzawa Y, Watanabe I, Tanaka M. **Memory effect in intermittent operation of MSW incinerators**, DIOXIN '94. The 14th International on Chlorinated Dioxins, PCB, and Related Compounds. Vol. 20. Kyoto. 1994
- 渡辺征夫, 鳴津誠, 松澤裕, 前田恒昭. **GC を利用した排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類測定用の自動連続分析装置の試作**. Separation Science '94. 1994
- 渡辺征夫, 中西基晴, 鳥羽晃, 畠山史郎, 村野健太郎, 溝口次夫. **IGAC 調査(4)——日本海, 黄海上空および隠岐での PANs の観測——**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 大和政彦, 田中茂, 秋元肇. **IGAC 調査(1)94年3月度調査の概要と SO₂, O₃**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 坂東博, 畠山史郎, 大和政彦, 渡辺征夫, 村野健太郎, 秋元肇. **IGAC 調査(2), 日本海周辺における窒素酸化物濃度の分布**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 大和政彦, 畠山史郎, 村野健太郎, 田中浩, 坂東博, 秋元肇, 石坂隆, 渡辺征夫, 西川雅高, 酒巻史郎, 向井人史, 田中茂. **IGAC 調査(5)春先に中国大陸から対流圏を輸送されるエアロゾル**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 渡辺征夫, 川辺和也, 石井忠浩. **ドライアイスの冷却剤としての特性と大気汚染物測定への利用**. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 渡辺征夫, 孫恵欣, 小林征嗣, 赤石修, 練炭, 木炭などの家庭用固形燃料からの CO などの大気汚染物質の排出. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11
- 久松由東, 真砂野一彦, 矢島博文, 門井守夫, 稲津晃司, 小林孝彰. **大気浮遊粒子上におけるニトロアレーンの生成~オゾン共存下におけるニトロピレンおよび**

ニトロフルオランテンの生成と変異原性～. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994. 11

久松由東, 小野裕明, 阿弓勝, 日高久夫, 原宏, 溝口次夫. 高分子化合物の熱分解反応生成物の変異原性～抽出溶媒の影響～. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11

稲津晃司, 小林孝彰, 久松由東. 無機粒子に付着したフルオランテンの NO_x 共存下での不均一光反応における担体粒子と酸素の効果. 第35回大気汚染学会. 盛岡. 1994.11

久松由東, 小野裕明, 小菅勇治, 日高久夫, 溝口次夫. 高分子化合物の熱分解生成物の変異原性. 日本環境変異原学会第23回大会. 静岡. 1994

塩谷岳樹, 鈴木仁美, 久松由東. 大気環境中におけるニトロベンズアントロンの生成機構と変異原性. 日本環境変異原学会第23回大会. 静岡. 1994

稲津晃司, 小林孝彰, 久松由東. 粒子状物質に付着したフルオランテンの NO_2 存在下における気一固不均一ニトロ化反応. 日本化学会第67春季年会. 東京. 1994

その他学術報告など

溝口次夫, 後藤純雄, 渡辺征夫, 坂本和彦, 奥山正喜, 君島克憲, 秋元肇, 村野健太郎, 畠山史郎. 東アジアにおける酸性雨原因物質の排出量及び発生量分布の将来予測に関する研究. 環境庁地球環境研究総合推進費. 1994

溝口次夫, 城戸伸夫, 守富寛, 幡野博文, 鈴木善三, 松田聡, 村野健太郎, 畠山史郎. 東アジアにおける酸性雨原因物質の排出制御技術とその評価に関する研究. 環境庁地球環境研究総合推進費. 1994

Mizoguchi T. *Studies on evaluation of control system of SO_2 and NO_x in East Asia.* Global Environment Research of Japan in 1993. 1994

後藤純雄, 遠藤治, 溝口次夫. 溶媒分解性物質の変異原性試験等の検討. 労働安全衛生に関する調査研究. 1994 : 127-158

後藤純雄. 個人曝露空気浮遊粒子の変異原性の季節別調査結果. 日米医学協力研究——突然変異・がん原部会報告. 1994 : 75-77

早津彦哉, 岩藤弘子, 後藤純雄. 都市の大気中粒子に含まれる変異原物質と抗変異原性脂肪酸. 日米医学協力研究——突然変異・がん原部会報告. 1994 : 88-89

岩井和郎, 石館基, 本間克典, 松下秀鶴, 後藤純雄, 田辺潔, 遠藤治, 他36名. ディーゼル・エンジン排出ガスの健康影響に関する研究——肺腫瘍発生を中心として——昭和55年度—平成元年度の研究総括報告書. 1994 : 1-52

寺田雅昭, 長尾美奈子, 若林敬二, 後藤純雄, 他22名. ヒトがん発生の複数要因の相互作用に関する基礎的・臨床的研究. 厚生省がん研究助成金による研究報告集. 1994 : 523-534

梅田弘志, 後藤純雄, 祖父尼俊雄, 常盤寛, 早津彦哉, 若林敬二. 環境汚染物質の簡易測定法の開発調査報告書. 1994 : 1-16

溝口次夫, 後藤純雄, 渡辺征夫, 遠藤治, 石井忠浩, 峯木茂, 高木敬彦, 杉田和俊. 空気中の微量有害物質への経気道個人曝露調査手法の開発に関する研究. 環境保全研究成果集. 1994 ; 11 : 1-21

渡辺征夫, 後藤純雄, 田中勝, 宮崎正信, 松澤裕. 微量温室効果ガスの発生アナリシス, 対策技術探索・評価に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成5年度終了研究成果報告書. 環境庁地球環境部研究調査室. 1994 : 154-166

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫. 廃棄物処理場からの放出量の解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成5年度研究成果報告書(中間報告)(I). 環境庁地球環境部研究調査室. 1994 : 222-226

渡辺征夫, 溝口次夫. 大気中微量PANsの自動計測システム開発および広域分布解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成5年度研究成果報告書(中間報告)(II). 環境庁地球環境部研究調査室. 1994 : 9-12

田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. ごみ焼却施設における有害物質の低減化に関する研究. 平成5年度環境庁総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集(I). 環境庁. 1993 : 10-1~10-47

久松由東, 原宏, 溝口次夫. 生活関連材料の熱分解反応生成物の変異原性と反応性に関する研究. 環境保全研究成果集. 1994 : 16-1~16-7

建築衛生学部

原著ならびに総説

- 池田耕一, 栃原裕, 大中忠勝, 松本恭治, 鈴木晃.
農村の住宅室内の空気環境. 人間と生活環境. 1994 ;
1(1) : 74-77
- Ikeda K. **International study on indoor air quality and climate in office buildings.** *Congress Papers for the World Federation of Building Service Contractors 10th World Congress.* 1994 ; 1-14
- Ikeda K, Irie T, Yoshino H, Matsumura T. **Indoor air quality in the Japanese air-tight residences.** *Proc 12th International Symposium on Contamination Control.* 1994 : 325-328
- Ikeda K, Nozaki A, Yoshizawa S. **A study on the emission characteristic of nitrogenoxides from unvented kerosene space heaters.** *Proc 12th International Symposium on Contamination Control.* 1994 : 295-299
- Ikeda K, Irie T, Ozao S, Kimura E. **Air quality in commuter trains.** *Proc 12th International Symposium on Contamination Control.* 1994 : 279-282
- Ikeda K, Hori M, Goto S, Kawashime Y. **Investigations on the surveys of office environments and the total evaluation method—IAQ index.** *Thermal Biology.* 1994 ; 18(4) : 257-265
- Yoshida T. **Estimation of equivalent sound pressure levels of community noise and road traffic noise.** *J Acoust Soc Jpn.* (E). 1994 ; 15 : 53-57
- Yoshida T, Tokuyama H, Nakamura S. **Noise and subjective symptoms of inhabitants** *Inter-noise.* 1994 ; 94 : 1137-1140
- Iwata T, Hatao A, Shukuya M, Kimura K. **Visual comfort in the daylight luminous environment.** *Structural model for evaluation, CIBSE Lighting Research & Technology.* 1994 ; 26(2) : 91-97
- 鈴木晃. 高齢者のための住宅改善の支援方法. 老人看護+介護. 1994 ; 1(5) : 56-64
- 岩田利枝. 日除けの技術と視的快適性の評価技術. 電気設備学会誌. 1994 ; 14(2) : 198-204

著書

- 鈴木晃. **住宅問題の課題.** 日本建築学会高齢社会環境整備特別研究委員会編. 高齢社会に対応した建築・地域環境の整備. 日本建築学会. 東京 : 1994 ; 97-98
- 鈴木晃. **地域高齢者住宅計画の「地域性」と課題.** 日本建築学会高齢社会環境整備特別研究委員会編. 高齢社会に対応した建築・地域環境の整備. 日本建築学会. 東京 : 1994 ; 116-117

抄録のある学会報告

- Ikeda K, Tochihara Y, Ohnaka T. **Indoor air quality and thermal environmental measurements in the rural homes.** *Proc. 3rd International Conference Healthy Buildings 94.* 1994 ; 2 : 597-600
- 池田耕一, 入江建久, 佐藤泰仁. 布団乾燥機による域代に現象効果(第2報)住居におけるダニアレルゲンの制御に関する研究(10). 日本建築学会大会学術講演梗概集, D環境工学. 1994 ; 177-178
- 池田耕一, 野崎敦夫, 吉澤晋. 窒素酸化物の室内濃度予測に関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D環境工学. 1994 ; 227-228
- 池田耕一. パッシブモニター法による地下室の空調機械室におけるラドンガス濃度の長期実測(その2). 日本建築学会大会学術講演梗概集, D環境工学. 1994 ; 221-222
- Ikeda K. **Present status of the indoor air quality problems in Japanese houses and wind air project as a solution for futur residence.** *Abstracts Book for Second Japan/Canada R&D Workshop.* 1994 : 7
- Ikeda K. **An Application of the passive radon measurement method to the prediction of long-term ventilation rate in an occupied house.** *Abstracts for International Workshop, Indoor Air, An Integrated Approach.* 1994 : 100
- 吉田拓正. 道路交通騒音と環境騒音の騒音レベル分布の特徴について. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 1994 ; 1619-1620
- 小瀬博之, 長谷川巖, 徳山久雄, 剣持一, 紀谷文樹.

水音が水景施設の評価に与える影響に関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 1994: 1135-1136

松本恭治, 吉田進一. 同潤会アパートにおける人口動態に関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集(F). 1994: 765-766

松本恭治, 吉田進一. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方について. 日本建築学会大会学術講演梗概集(F). 1994: 821-822

松本恭治. 公衆衛生からの中高層集合住宅の研究と行政施策の動向. 日本マンション学会第3回大会研究報告集. 大阪. 1994: 161-169

鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 嶋村清志. 高齢者・障害者のための住宅改善の研究(保健・医療職がかかわった住宅改善の評価). 日本建築学会大会学術講演梗概集(F). 1994: 823-824

林賢一, 野崎あけみ, 木下勇, 山下仁, 鈴木晃. 農村高齢者にとっての住まいの快適性に関する研究(高齢者の住まいの地域性). 日本建築学会大会学術講演梗概集(E). 1994: 1213-1214

野崎あけみ, 木下勇, 林賢一, 山下仁, 鈴木晃. 農村高齢者にとっての住まいの快適性に関する研究(農村高齢者の家族との住まい方). 日本建築学会大会学術講演梗概集(E). 1994: 1215-1216

木下勇, 野崎あけみ, 林賢一, 山下仁, 鈴木晃. 農村高齢者にとっての住まいの快適性に関する研究(身体状況と居住様式からみた老人室のしつらい). 日本建築学会大会学術講演梗概集(E). 1994: 1217-1218

鈴木晃, 野崎あけみ, 木下勇, 山下仁. 農村高齢者の住宅改善と地域環境に関する考察. 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

片岡博喜, 恩田智子, 嶋村清志, 林恭一, 高尾和美, 高松俊江, 古屋由美, 山本倫子, 山本由美子, 山田和子, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究(保健医療職が関与した住宅改善の評価). 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

高尾和美, 恩田智子, 片岡博喜, 嶋村清志, 林恭一, 高松俊江, 古屋由美, 山田和子, 山本倫子, 山本由美子, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究(住宅改善プロセス・改善内容と保健医療職のか

かわり). 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

高松俊江, 片岡博喜, 恩田智子, 嶋村清志, 林恭一, 高尾和美, 古屋由美, 山本倫子, 山本由美子, 山田和子, 鈴木晃, 松本恭治, 池田耕一, 金子仁子, 井原成男. 在宅療養者のための住宅改善の支援方法に関する研究(住宅改善によるADLなどの改善効果). 第53回日本公衆衛生学会. 鳥取. 1994.10

Iwata T, Irie T, Ikeda K, Masuda T, Tochiyama Y, Ohnaka T, Hori M, Ushiyama A. An international study of indoor air quality and climate in office buildings: An interim report of results from Japan. Healthy Buildings '94, Budapest, 1994; 2: 433-438

Iwata T, Takarada Y, Shukuya M, Kimura K. A subjective experiment on visual comfort in the luminous environment of a simulated office space. CIB Task Group 8 First International Conference, London. 1994

岩田利枝, 柏貴浩, 南幸伸, 木村建一. 室内における人の顔に見え方に関する実験研究(その1. 見え方の評価と空間の関係). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 南幸伸, 柏貴浩, 木村建一. 室内における人の顔に見え方に関する実験研究(その2. 見え方の評価と物理量の関係). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 岩元理恵, 宿谷昌則. 行動に伴う曝露照度の変化と明るさ感に関する被験者実験. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 鈴木亮一, 木村建一. 明るさの知覚尺度のオフィスへの適用性の検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 田中裕美子, 小堀一, 宿谷昌則. オフィスにおけるタスク・アンビエント照明の最適性に関する検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 宝田裕美子, 木村建一. 地下オフィス空間における窓の効果に関する研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 石野幹生, 宝田裕美子, 木村建一. 絵画にみる室内光環境と鬱陶気性に関する被験者実験. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海. 1994

岩田利枝, 島中章, 鈴木亮一, 木村建一, VDT 視作業空間の光環境の実測調査. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 東海, 1994

岩田利枝, 宝田裕美子, 大山能永, 木村建一, 半公開空地としてのアトリウム空間の視環境に関する実測と被験者実験(その1. 光環境の評価). 照明学会全国大会講演論文集. 1994

岩田利枝, 宝田裕美子, 大山能永, 木村建一, 半公開空地としてのアトリウム空間の視環境に関する実測と被験者実験(その2. 視環境の印象評価). 照明学会全国大会講演論文集. 1994

その他学術報告など

池田耕一, 村上周三ほか, 換気率小委員会平成5年度活動報告書, 換気効率小委員会報告書, 社団法人空気調和衛生工学会, 1994

池田耕一, 田中隆, 堀雅宏, 入江建久, 快適環境制御のためのIAQモニタリング法に関する研究. 人間と生活環境. 1994; 1(1): 96-101

池田耕一, 換気不足が体をむしばむ, シックビル症候群を考える(3), 設備と管理; 1994; 27(12): 98-104

池田耕一, 空気調和衛生工学会大会にみる室内空気質研究の動向. ビルと環境. 1994; (64): 50-52

池田耕一, シックビル症候群, 予防時報. 1994; (178): 10-11

池田耕一, 風と汚染. 建築技術. 1994; (531): 164-166,

池田耕一, ビルの望ましい室内空気環境とは. びるちんぐ. 1994; (204): 2-33

池田耕一, 建築物における衛生的な温熱・空気環境に関する国際研究. ビルメンテナンス. 1994; 29(11):

32-39

池田耕一, 高齢者にも健康で快適な空気環境. 建築七. 1994; 43(504): 18-19

池田耕一, シックビル症候群. 日医新報. 1994; (3683): 134-136

池田耕一, 空気調和衛生工学会平成6年度学術講演会にみる室内空気質研究の動向. ビルと環境. 1994; 67: 36-38

池田耕一, 高野健人, 阿部恵子, 紀谷文樹, 澤田悠紀夫, 山中生男, 坊垣和明, 明道成, 吉岡初子, 健康・快適居住環境指針, 東京都健康・快適居住環境検討委員会報告書. 1994

池田耕一, Up to Date シックビル症候群. 治療. 1994; 76(8): 121-123

池田耕一, 阿部史朗, 他, 国民線量推定のための基礎調査委員会報告書(XVI), 国民線量推定のための基礎調査委員会平成5年度成果報告書. 1994

池田耕一, 入江建久, 事務室, 地下室等非住居一般環境におけるラドン汚染防止対策技術の開発に関する研究, 平成5年度国立機関原子力試験研究費成果報告書. 1994: 1-5

松本恭治, 「住まいと健康」に関する研究調査の現状. 公衛情報. 1994; 24(7): 2-3

松本恭治, 分譲集合住宅ストックにおける高齢者対策. 建築とまちづくり. 1994; (210): 8-13

松本恭治, 鈴木見, 吉沢晋, 他5名, 平成4年度居住衛生の指針づくりに関する研究総合報告書, 厚生科学研究費補助金. 1994: 1-123

鈴木見, 高齢者にやさしい住まいづくりとは. 季刊勤労者福祉. 1994; 30: 38-43

水道工学部

原著ならびに総説

Magara Y, Aizawa T, Matsumoto N, Sona F. Degradation of pesticides by chlorination during water purification. *Water Sci Tech.* 1994; 30(7): 119-128

Delanghe B, Nakamura F, Myoga H, Magara Y,

Guibal E. Drinking water denitrification in a membrane reactor. *Water Sci Tech.* 1994; 30(7): 157-160

眞柄泰基. 公共水域管理における水道水源の保全. 資源環境対策. 1994; 30: 105-111

早貸外幸, 眞柄泰基, 大井紘, 乙間末広. 濁水時を含む水道の安定給水システムの特性に関するコスト分

析. 土木学会論文集, 1994; 491: 89-98

Magara Y, Kurosawa Y, Hisamatu Y. **Evaluation of a Water purification system referring to mutagenicity.** *Aqua*. 1994; 43(5): 252-261

今野弘, 佐藤敦久, 眞柄泰基. モデル材料を用いた針型珪藻の抑留特性と砂ろ過池の閉塞に関する検討. 土木学会第31回環境工学フォーラム論文集, 1994

西村和之, 河村清史, 眞柄泰基. 活性汚泥懸濁液の限外ろ過におけるファージ阻止性. 水環境学会誌, 1994; 17(3): 187-196

眞柄泰基. 水道水質基準の改正. 医のあゆみ, 1994; 168(11): 1027-1029

五藤紳一郎, 国包章一, 眞柄泰基. 浄水施設の機能診断手法に関する研究. 水道協会雑誌, 1994; 63(6): 22-34

国包章一, 眞柄泰基. MAC21計画における新浄水システムの開発. 公衆衛生, 1994; 58(11): 11-14

国包章一. インドネシアにおける技術協力の歩み. 水道協会雑誌, 1994; 63(3): 45-48

井上雄三, 河村清史, 田中勝. し尿処理技術の開発の動向. 都市清掃, 1994; 47(202): 13-24

渡辺征夫, 手塚和人, 松澤裕, 井上雄三, 大迫正浩, 田中勝. 高負荷型し尿処理施設から排出される亜酸化窒素. 大気汚染会誌, 1994; 29(4): 225-233

著 書

眞柄泰基, 相沢貴子, 他(訳). 飲料水中の各種化学物質の健康影響評価(III 農業)——健康に関する勧告集——. 日本水道協会, 東京: 1994

相沢貴子, 他. 私たちが商品についてもっと知りたいこと——環境の時代に求められる商品情報. 環境新聞社, 東京: 1994

眞柄泰基(監訳), 浅見真理, 他. WHO 水道水質ガイドライン第1巻. 日本水道協会, 東京: 1994

眞柄泰基(分担執筆). 水の分析 第4版. 化学同人, 東京: 1994

小林康彦, 眞柄泰基共同執筆. 水道の水源水質の保全. 技法堂出版, 東京: 1994

眞柄泰基. 水道水質ハンドブック. 日本水道新聞社, 東京: 1994

抄録のある学会報告

相沢貴子, 眞柄泰基, 浅見真理, 他. 浄水への導入を前提とした代替消毒剤の適用に関する基礎的研究——消毒剤比較実験装置を用いた調査(その1). 第45回全国水道研究発表会, 仙台, 1994.5

惣名史一, 浅見真理, 相沢貴子, 眞柄泰基. 消毒副生成物の生成に及ぼす原水水質と臭素イオンの影響. 第45回全国水道研究発表会, 仙台, 1994.5

Aizawa T, Magara Y, Sona F, Asami M. **Formation and control of chlorination by-products.** 9th international water supply association——Asian pacific regional water supply conference and exhibition. Manila. 1994. 11

Aizawa T, Ito M, Magara Y. **the Revision of the drinking water quality standard in Japan.** '94韓日共同環境シンポジウム, 1994.1

笠原満, 相沢貴子, 眞柄泰基. 農業及びその副生成物(OXON体)の水田集水域における実態調査. 第28回日本水環境学会年会, 宇都宮, 1994.3

石丸尚志, 真木強, 井上博雄, 相沢貴子, 眞柄泰基. 農業の環境中動態(大気中光分解について). 第28回日本水環境学会年会, 宇都宮, 1994.3

相沢貴子, 眞柄泰基. 韓国洛東江水系における水道水の安全性評価に関する日韓共同研究. 第28回日本水環境学会年会, 宇都宮, 1994.3

松本尚久, 相沢貴子, 眞柄泰基. 酵素免疫測定法によるトリアジン系除草剤の分析. 第45回全国水道研究発表会, 仙台, 1994.5

森谷順一, 井上守, 梅原孝史, 西川辰恵, 相沢貴子, 眞柄泰基, 久米智久. 農業の塩素による分解性と分解生成物の定量及び定性. 第45回全国水道研究発表会, 仙台, 1994.5

芦立徳厚, 相沢貴子, 眞柄泰基. 紫外線の消毒特性と消毒効果指標細菌の選択に関する研究. 土木学会第49回年次学術講演会, 第二部, 1994.9

Magara Y, Itoh M. **Application of ozone to water treatment and power consumption of ozone generating system.** 国際シンポジウム「地球環境と原子力システム」, 1994

菅原繁, 黒川真弓, 眞柄泰基, 伊藤雅喜, 田中和博.

- Microcystis spp.**の細胞由来有機物質が凝集沈澱処理に与える影響. 第45回全国水道研究発表会. 仙台. 1994.5
- 今野弘, 佐藤敦久, 眞柄泰基. 藻類の増殖と凝集への影響. 第45回全国水道研究発表会. 仙台. 1994.5
- 国包章一, 伊藤雅喜, 眞柄泰基, 赤澤寛. 膜濾過実証プラント実験における汚染物質の除去. 第45回全国水道研究発表会. 仙台. 1994.5
- 益田光, 堤重徳, 国包章一, 眞柄泰基, 田中和博. 硝酸性窒素による地下水汚染の重回帰分析. 第45回全国水道研究発表会. 仙台. 1994.5
- 眞柄泰基, 相沢貴子. 農業の化学処理及び環境水域中での分解. 第31回全国衛生化学技術協議会年会. 1994
- 西村和之, 河村清史, 緒方洋子, 荒野真広, 眞柄泰基. 限外濾過膜を利用した活性汚泥法におけるばっ気槽中溶解性有機物質の特性. 第28回日本水環境学会年会. 宇都宮. 1994.3
- 眞柄泰基. バイオアッセイによる水質管理の価値と限界. 第28回日本水環境学会年会. 宇都宮. 1994.3
- 眞柄泰基. 水道水源におけるトリハロメタン対策(韓国語). '94第2次韓日共同環境シンポジウム. 1994.1
- 海賀信好, 石井忠浩, 眞柄泰基, オゾン, 生物活性炭による有機物質の除去. 第3回日本オゾン協会研究講演会. 1994
- Kawamura K, Nishimura K, Magara Y. **Coliphage rejection under ultra filtration.** International Specialist Conference on Desalination and Water Reuse. Australia. 1994
- 国包章一. 熊野貯水池における循環曝気が藻類多様性指数に及ぼす影響. 環境科学会1994年会. 1994
- 眞柄泰基, 国包章一. 管路における水質の調査及びその改善のための視点. 第3回水道管路シンポジウム. 1994
- Magara Y, Kunikane S, Itoh H. **Revision of Japanese drinking water quality standards and its enforcement system.** AWWA Annual Conference. New York. 1994
- 国包章一. 海外での膜ろ過浄水処理施設調査報告. ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム'93. 1994
- 国包章一. 水道と膜. 日本膜学会第16年会. 1994
- Kunikane S, Magara Y, Itoh M, Tanaka O. **Comparative study on application of membrane technology to public water supply.** Engineering of Membrane Processes II. IJ Ciocco. 1994
- Magara Y, Kunikane S, Aizawa T, Itoh M, Asami M, Inoue Y. **Overview of research and development in public water supply.** 4th Japan-U.S. Governmental Conference on Drinking Water Quality Management. 1994.10
- 田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集. 1994
- 大迫政浩, 町田直美, 加藤直幸, 井上雄三, 田中勝. アンチモンのライフサイクルにおけるリスク管理に関する研究(第1報)——都市ごみ焼却灰からの溶出可能性——. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994
- 岡本芽久美, 北郷剛, 松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 渡辺征夫, 田中勝, 仁木圭三, 大森英昭. 合併処理浄化槽からの温室効果ガス放出量の解明. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994
- 大迫政浩, 井上雄三, 古市徹, 田中勝, 町田直美, 萩原範明. 焼却残渣主体埋立地における未規制重金属類の分布実態. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994
- Matsuzawa Y, Watanabe I, Osako M, Inoue Y, Tanaka M. **Estimation of CH₄ and N₂O emission from wastedisposal facilities in Japan.** Proceedings of the International Symposium on Global Cycles of Atmospheric Greenhouse Gases. Sendai. 1994
- 大迫政浩, 井上雄三, 古市徹, 田中勝, 町田直美, 萩原範明. 焼却残渣主体埋立地における未規制金属類の分布実態. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994

その他学術報告など

眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理. ハロ酢酸, 抱水クロラルの除去性に関する研究. 厚生省委託研究調査報告書. 1994

眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理. 塩素代替消毒剤の導入に関する研究報告書. 塩素代替消毒剤の導入に関

する研究委員会。1994

丹保憲仁, 眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理, 他。利水過程における農業等化学物質の動態及び分解生成物等の評価に関する研究。環境庁環境保全研究成果集。1994

丹保憲仁, 眞柄泰基, 相沢貴子, 他。利水過程における農業等化学物質の動態及び分解生成物等の評価に関する研究委員会報告書。1994

眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理。消毒方法の改善に関する研究。厚生省委託研究調査報告書。1994

相沢貴子。厚生省委託研究調査報告書。消毒方法の改善に関する調査。1994.3

浅見真理。水道水中の鉛の影響と日米の比較。水情報。1994; 14(1)

磯田信一, 斎藤治子, 伊藤英幸, 高木博夫, 眞柄泰

基。水道水およびプール水中の強変異原性物質 3-chloro-4dichlotomethyl-5-hydroxy-2(5H)-furanone の定量。横浜衛研年報。1994; 33: 119-124

眞柄泰基, 国包章一, 伊藤雅喜, 古市徹, 他。公共用水域における窒素系汚染物質の利水障害とその制御に関する研究。環境庁環境保全研究成果集。1994

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫。メタン・亜酸化窒素の放出源及びその放出量の解明に関する研究。地球環境研究総合推進費平成5年度研究成果報告書。1994

井上雄三, 他。生活排水再利用研究——生活排水の再利用に関する総合的システム処理——(代表者: 佐藤八郎)。柴山大五郎記念合併処理浄化槽研究基金。1994

廃棄物工学部

原著ならびに総説

田中勝。地球にやさしい商品開発。粉体と工業。1994; (2): 25-30

田中勝。廃棄物問題と廃プラスチック。いんだすと。1994; 9(12), No.12: 10-15

田中勝。産業廃棄物の適正処理確保策。あした。1994; (6): 12

田中勝。新社会資本整備とリサイクル型都市。廃棄物学会誌。1994; 5(4): 277-279

田中勝。有害廃棄物による環境リスクとその管理。廃棄物学会誌。1994; 5(3): 188-196

田中勝。リスクアセスメントの試み(1)。プラスピア。1994; (86): 7-10

田中勝。リスクアセスメントの試み(2)。プラスピア。1994; (87): 41-44

井上雄三, 河村清史, 田中勝。し尿処理技術の開発の動向。都市清掃。1994; 47(202): 13-24

田中勝, 河村清史, 岩尾充。膜分離技術を適用した浄化槽汚泥対応型し尿処理システム。都市清掃。1994; 47(202): 25-31

服部高明, 河村清史。雑用水道水による鉄の腐食作用に関する研究。水処理技術。1994; 35(3): 27-39

西村和之, 河村清史, 眞柄泰基。活性汚泥懸濁液の限外ろ過におけるファージ阻止性。水環境学会誌。1994; 17(3): 47-56

河村清史。ポーランド共和国の水環境と生活排水処理(1)。月刊浄化槽。1994; (219): 23-30

河村清史。ポーランド共和国の水環境と生活排水処理(2)。月刊浄化槽。1994; (221): 22-29

大迫政浩。水辺環境における臭気評価の考え方。PPM。1994; 25(3): 30-35

大迫政浩, 他。アンケート調査にもとづく生物脱臭法の技術的評価——納入実績と適用範囲——。臭気の研究。1994; 25(3): 50-53

大迫政浩, 他。アンケート調査にもとづく生物脱臭法の技術的評価——操作条件と脱臭効率——。臭気の研究。1994; 25(4): 45-51

大迫政浩, 他。アンケート調査にもとづく生物脱臭法の技術的評価——脱臭コストと今後の課題——。臭気の研究。1994; 25(5): 40-43

大迫政浩。水の臭気の官能試験における許容レベルの考え方。臭気の研究。1994; 25(6): 351-356

大迫政浩。臭気感覚と快適環境。塗装工学。1994; 29(3): 86-94

著書

田中勝. 廃棄物に関するわが国の取り組み. 地球環境ハンドブック. 1994

田中勝. 産業廃棄物(改訂). 労働科学研究所, 川崎: 1994

Tanaka M, Miyazaki M, Watanabe I. **CH₄ and N₂O emission from waste disposal facilities in Japan**: In "CHO₄ and N₂O". (ed. Minami K., et al) Yoken-do, Tokyo: 1994

抄録のある学会報告

河上勇, 松澤裕, 田中勝. 間欠運転炉からのダイオキシン低減化(第2報). 第5回廃棄物学会研究発表講演論文集. 1994. 264-266

田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集. 1994: 10-1~10-47

松井康弘, 松澤裕, 大迫政浩, 田中勝. 廃乾電池に含まれる重金属に関するライフサイクル分析. 廃棄物学会, 資源環境連合部会共催地域連携研究発表会. 1994.6

汝宣紅, 田中勝, 古市徹, 小泉明. 地域特性を考慮した都市ごみ発生量の推計. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994: 48-50

大迫政浩, 町田直美, 加藤直幸, 井上雄三, 田中勝. アンチモンのライフサイクルにおけるリスク管理に関する研究(第1報)——都市ごみ焼却灰からの溶出可能性——. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994: 106-109

田中勝. リサイクルとその支援技術. 廃棄物学会, 資源環境連合部会共催地域連携研究発表会. 1994.6

松澤裕, 大迫政浩, 田中勝. ライフサイクル分析による廃棄物処理事業の評価(II). 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 4-6

中村一夫, 勝見潤子, 高月紘, 田中勝. 処理コストに着目した処理困難性の評価. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 7-9

岡本芽久美, 北郷剛, 松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 渡辺征夫, 田中勝, 仁木圭三, 大森英昭. 合併処理浄

化槽からの温室効果ガス放出量の解明. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 31-33

田中勝, 中西元太郎, 一瀬正寛, 永沢正行. 自治体の破碎処理施設の管理・運営実態調査. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 53-55

河上勇, 松澤裕, 渡辺征夫, 田中勝, 平岡正勝. 機械化バッチ炉の有害物質の低減化. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 182-184

大迫政浩, 井上雄三, 古市徹, 田中勝, 町田直美, 萩原範明. 焼却残渣主体埋立地における未規制重金属類の分布実態. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 224-226

古市徹, 田中勝, 押方利郎, 海老原正明. 埋立処分場監視システムの開発要因に関する考察. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994: 369-372

Tanaka M, Osako M, Matsuzawa Y, Matsui Y. **Life cycle assessment for waste disposal and recycling——substance LCA for mercury contained in waste dry cells——**. International Conference on EcoBalance. Tukuba. Oct 1994: 325-330

Matsuzawa Y, Watanabe I, Osako M, Inoue Y, Tanaka M. **Estimation of CH₄ and N₂O emission from wastedisposal facilities in Japan**. Proceedings of the International Symposium on Global Cycles of Atmospheric Greenhouse Gases. Sendai. Mar 1994: 84-89

Kawamura K. **Small-scale domestic wastewater treatment system**. Environmental Symposium in Tokyo. Mar 1994

Kawamura K, Nishimura K, Magara Y. **Coli-phage rejection under ultra membrane filtration**. International Specialist Conference on "Desalination and Water Reuse". Perth. Dec 1994

仁木圭三, 大森英昭, 大迫政浩. 合併処理浄化槽における臭気の発生実態. 第15回全国都市清掃研究発表会講演論文集. 1994: 34-36

大迫政浩, 樋口能士. アンケート調査にもとづく生物脱臭法の技術的評価. 第7回臭気学会発表要旨集. 東京. 1994.6: 10-11

大迫政浩. 水中に溶存する臭気の間接特性に関する研究(第3報)——複合系のW-F則とOERに関する

考察——第7回臭気学会発表要旨集。東京。1994.6 : 50-51

仁木圭三, 大森英昭, 大迫政浩. 流入負荷の高い合併処理浄化槽における臭気の発生実態. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994.11 : 240-242

市川勇, 伊藤智彦, 大迫政浩, 田中勝, 町田直美. 都市ゴミ焼却灰抽出液の生体影響(3)——6ヶ月間経口投与ラット臓器中残存金属元素量の変動——. 第5回廃棄物学会研究発表会講演論文集. 1994.11 : 513-515

田中勝, 古市徹, 大迫政浩, 市川勇, 他. 廃棄物の埋立処分における汚染物質の監視システムに関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集. 1994 : 9-1~9-17

その他学術報告など

田中勝. モノ持たぬ幸せつかもう. 日本経済新聞. 1994.2.26夕刊

田中勝. リサイクル社会築く. 日本経済新聞. 1994 : 6.20-7.9(17回連載)

Tanaka M. Japan must mend its wasteful ways. A Simpler Life can bring happiness. The Nikkei Weekly. March 14, 1994

田中勝. 処理コスト負担に指標. 化学工業日報. 1994 : 2.25

田中勝. ごみ処理の指標. リフ. 1994 : (16) : 30-31

田中勝. ごみ処理の指標(2). リフ. 1994 : (18) : 26-27

田中勝. ポイ捨て条例の功罪. リフ. 1994 : (20) :

24-25

田中勝. 有害廃棄物の適正処理と国際動向. 月刊 PPM. 1994 : 10

田中勝. 欧州リサイクル先進諸国の動向. 月刊 PPM. 1994 : (2) : 9-14

田中勝. リサイクル先進都市ドイツ, その現状と動向. 環境インフォメーション. 1994 : Vol.8

田中勝. 廃棄物処理と大気汚染防止. 大気環境保全技術. 1994 : (21)

田中勝. 感染性廃棄物処理の技術的側面. 社会保険旬報. 1994

田中勝, 松澤裕. 第3回日独固形廃棄物処理ワークショップについて. 月刊 都市と廃棄物. 1994 : 24(4) : 19-26, (6) : 25-39, (9) : 31-46, (11) : 23-40

渡辺征夫, 後藤純雄, 田中勝, 宮崎正信, 松澤裕. 微量温室効果ガスの発生アナリシス, 対策技術探索・評価に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成5年度研究成果報告書. 1994

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫. メタン・亜酸化窒素の放出源及びその放出量の解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成5年度研究成果報告書. 1994

渡辺征夫, 手塚和人, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 田中勝. 高負荷型し尿処理施設から排出される亜酸化窒素. 大気汚染会誌. 1994 : 29(4) : 225-233

河村清史, 大迫政浩, 他. 合併処理浄化槽による生活排水処理の高度化・安定化に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集. 1994 : 5-1~5-16

附属図書館

原著ならびに総説

泉峰子, 山田律子, 磯野威, 上畑鉄之丞. 公衆衛生従事者の情報利用の現状と需要. 公衛研. 1994 : 43(2) : 153-158

その他学術報告など

泉峰子. 公衆衛生従事者の情報ニーズ調査. 第28回医学図書館員研究集会論文集. 1994 : 217-224

山田律子. 蔵書分析による国立公衆衛生院附属図書館分類法改訂のための検討. 第20回医学図書館員セミナー論文集. 1994 : 1-8

Bibliographies in 1994

Director-General

Originals and Reviews

Jimba M, Uchiyama I, Arakawa H, Yokoyama E. **Effects of long-term exposure to low levels of ozone in guinea pigs: Air way hyperresponsiveness to infused methacholine and hyporesponsiveness to inhaled methacholine.** (*in Japanese*) *J Jpn Soc Air Poll.* 1994; **29**: 286-295

Jimba M, Arakawa H, Uchiyama I, Yokoyama E. **Synergistic effect of a eight-week exposure to a combination of ozone and nitrogen dioxide: Air-way hyperresponsiveness to infused methacholine**

in guinea pigs. (*in Japanese*) *Bull Inst Public Health.* 1994; **43**: 431-441

Uchiyama I, Yokoyama E. **Allergy and environmental pollution—In especial reference to air pollution.** (*in Japanese*) *Allergology & Immunology.* 1994; **1**: 535-542

Proceedings with abstracts

Yokoyama E. **Impacts on health of air pollution with automobile exhaust in Japan.** 7th IUAPPA Regional Conference for Pacific Rim on Air Pollution and Waste Issues. Taipei. Nov 1994

Deputy Director-General

Originals and Reviews

Takano A. **Activities of maternal and child health services.** (*in Japanese*) *Perinatal Medicine.* 1994; **24**(1): 91-94

Takano A. **A view on the future of family health in Japan specially focusing on child health.** (*in Japanese*) *Bull Inst Public Health.* 1994; **43**(1): 18-22

Yamanaka T, Eto T, Takano A. **Computer program for registration of childhood injuries.** (*in Japanese*) *J Child Health.* 1994; **53**(3): 455-461

Yamashita F, Yoshimura H, Takano A, Oyama O, Ei T. **Education and training on maternal and child health and welfare for public health nurses.** (*in Japanese*) *J Public Health Practice.* 1994; **58**(7): 469-472

Books

Takano A. **Community and social environment for child care.** (*in Japanese*): *In* "Data book of food, nutrition and health (1994)." (ed. Investigation committee of food and nutrition). Ishiyaku-Shuppan. Tokyo: 1994; 65-74

Takano A. **Day-Nursery.** (*in Japanese*): *In* "Health management in Child-welfare Facilities." Nippon-Jido-Fukushi-Kyokai. Tokyo: 1994; 117-123

Takano A. **Growth and development in childhood.** (*in Japanese*): *In* "Textbook of Nursing-service." Fujin-Shonen-Kyokai, Tokyo: 1994; 36-74

Takano A. **Problemes in nervous temperament, neurosis and psycho-physical symptoms in childhood.** (*in Japanese*) (ed. Child and Families Bureau, Ministry of Health and Welfare). Nippon-Jido-

Fukushi-Kyokai. Tokyo: 1994; 165-182

Takano A. **Histories of fathers. Relation between fathers and maturity of their children.**

(in Japanese): In "Development of fatherhood."

Kasei-kyoiku-sha. Tokyo: 1994; 7-22, 89-120

Department of Demography and Health Statistics

Originals and Reviews

Hayashi K. **Women's policy in low-fertility society—Its policy implication—**. *Bull Inst Public Health*. 1994; 43(3): 293-304

Hayashi K, Hyoui N. **An analysis on fertility recovery in Sweden (1980-1990)**. (in Japanese) *Jpn J Health Hum Ecol*. 1994; 60(6): 322-332

Hayashi K. **How can the intervention effect of health instruction and care be assessed?** (in Japanese) *Syusanki-Igaku*. 1994; 24: 624-628

Hayashi K. **Population in Colombia (III)**. (in Japanese) *Sekai-to-Jinko*. 1994; 238: 46-511.

Hoshi T, Fukawa T, Nakahara T, Ishii T, Hayaishi M, Takabayashi K, Gunji A. **Differences in inpatient medical costs for the aged within one prefecture**. (in Japanese) *Jpn J Public Health*. 1994; 41(8): 724-740.

Hiroshige Y, Furuta M, Sone T, Matsuda S, Doi T, Kahyo H. **Analysis of the Trends of Mean Birth Weight at an Obstetric Facility in Osaka during the Past 30 Years (1962-1991)**. (in Japanese) *Jpn J Hyg*. 1994; 48(6): 1067-1076

Furuta M, Hiroshige Y, Doi T, Sone T, Matsuda S, Kahyo H. **Main household occupation and mean birth weight in Japan 1984**. (in Japanese) *J UOEH*. 1994; 16(1): 43-52

Matsuda S, Hiroshige Y, Furuta M, Sone T, Doi T, Kahyo H. **Analysis of the seasonal variations in mean birth weight and mean gestational period of 47 prefectures in Japan**. (in Japanese) *Jpn J Hyg*. 1994; 49(2): 588-597

Matsuda S, Sone T, Doi T, Teruya H, Kahyo H. **Health education for teachers of elementary school by medical students—An example of**

hepatitis B—

. (in Japanese) *Jpn J School Health*. 1994; 36(5): 269-278

Nishida S. **Analysis of foetal death rates in Japan based on legitimacy status of foetus and period of gestation**. (in Japanese) *Jpn J Public Health*. 1994; 41(1): 12-21

Maeda Y, Nishida S. **A study on the fertility of Oita Prefecture in Japan**. (in Japanese) *Bull Inst Public Health*. 1994; 43(1): 23-32

Nishida S, Kimura M. **Marriage, divorce and stillbirth by legitimacy in Japan for the period between 1920 and 1940**. (in Japanese) *Jpn J Health Hum Ecol*. 1994; 60(3): 129-139

Nishida S, Watahiki N, Takase M, Sato R, Hyoui N, Hayashi M, Inoue Y, Nishiyama M, Hayashi K. **A survey of public recognition of health problems of elders**. (in Japanese) *Kosei-no-Shihyo*. 1994; 41(8): 21-27

Sato R, Hashimoto S, Minowa M. **Prospect of age-structure of SMON patients by demographic method**. (in Japanese) *Kosei-no-Shihyo*. 1994; 41(1): 40-42

Gao J, Sato R, Hata E, Hayashi K. **Prospect of food demand and supply in China**. (in Japanese) *Jpn J Health Hum Ecol*. 1994; 60(5): 254-265

Nakayama K, Tonai S, Sato R, Kitayama A. **The influence of worries on subjective health among junior high school students (Approach to adolescent health system in the community)**. (in Japanese) *Adolescentology*. 1994; 12(4): 368-372

Hashimoto S, et al. **A method of estimating for prevalence of diabetes mellitus from fructosamine levels**. (in Japanese) *Jpn J Public Health*. 1994; 41(1): 67-73

Hayashi M, Hashimoto S, et al. **Statistical analy-**

sis of data in mutagenicity assays: rodent micronucleus assay. *Environ Health Perspect Suppl.* 1994; **102** (Suppl 1): 49-52

Nakamura Y, Hashimoto S, et al. **Review on methods of estimating for number of patients treated based on the Patient Survey.** (*in Japanese*) *Kosei-no-shihyo.* 1994; **41**(5): 3-9

Hashimoto S, Fukutomi K, et al. **Estimation of social activities in the aged.** (*in Japanese*) *Kosei-no-shihyo.* 1994; **41**(5): 27-31

Hashimoto S, et al. **A study on method of estimating for number of patients treated based on the Patient Survey.** (*in Japanese*) *Kosei-no-shihyo.* 1994; **41**(6): 3-12

Toyoshima H, Hashimoto S, et al. **Environmental versus genetic effects on serum levels of high density lipoprotein cholesterol and apolipoprotein A-I and A-II in the Japanese fifth grade school-children.** *J Epidemiology.* 1994; **4**(2): 73-82

Nakamura Y, Hashimoto S, et al. **Application of method of estimating for number of patients treated based on the Patient Survey.** (*in Japanese*) *Kosei-no-shihyo.* 1994; **41**(10): 26-33

Hoshi T, Hashimoto S, Hatono Y, Hayashi M, Ishii T, Yuzawa F, Nakahara T. **Prevalence estimation of urinary incontinence among non-institutionalized persons aged 60 and over in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; **41**(9): 910-919

Hashimoto S, Fukutomi K, et al. **A study on average interval of physician visits based on the Patient Survey.** (*in Japanese*) *Kosei-no-shihyo.* 1994; **41**(11): 3-7

Tamakoshi A, Hashimoto S, et al. **A survey on social activities in the aged.** (*in Japanese*) *Koshu-eisei.* 1994; **58**(10): 738-742

Ieda S, Hata E, Takahashi H, Taki K. **A Structure of cognitive and behavioral factors associated with university students' safety belt use** (*in*

Japanese) *Jpn J School Health.* 1994; **36**(4): 189-200

Tonai S, Hata E. **Factors Affecting health behaviors of the people aged forties—A test of the health belief model—** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; **41**(4): 362-369

Kato A, Hyoui N. **A study on the Awareness of imported foods among women's college students.** (*in Japanese*) *Jpn J Nutr.* 1994; **52**(6): 295-306

Oto H, Yanai H, Hyoui N. **A Trial of problem-oriented project planning—simulated planning for an international cooperation project in Ubon Ratchatani Province, Thailand—** (*in Japanese*) *Japan Association for International Health.* 1994; **8**(1): 19-33

Books

Hayashi K. **World population and environment:** (*in Japanese*) *In* "Family planning manual." (ed. Muramatsu M, Hayashi K.) Nihon Kazokukeikaku Kyokai. Tokyo: 1994; 205-211

Sato R. **Impacts of contraception, breastfeeding and infant mortality on fertility:** *In* "Fertility in developing countries (comparative analyses of the demographic and health survey data)" (ed. Kono S, Hayase Y.) Institute of Developing Economies. Tokyo: 1994; 29-47

Sato R. **Medicine** (*in Japanese*), *In* "Chugoku Nenkan, 1994" (ed. Chugoku Kenkyujo). Taishukan Syoten. Tokyo: 1994; 144-145

Proceedings with abstracts

Kamakura M, Fukutomi K, Hashimoto S, et al. **Prediction of the incidence of AIDS/HIV in Japan by Delphi method.** Tenth International Conference on AIDS. Yokohama. 1994. 8

Morio S, Fukutomi K, Hashimoto S, et al. **Simulation of a fuzzy mathematical model of HIV/AIDS epidemic in Japan.** Tenth International Conference on AIDS. Yokohama. 1994. 8

Department of Epidemiology

Originals and Reviews

Minowa M, Osaki Y. **Smoking prevalence among high school students.** (*in Japanese*) *J Jpn Med Assoc.* 1994; 111(6): 913-919

Minowa M. **The importance of health center activities in smoking control in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; 41(4): 289-293

Minowa M, So R. **Dental health in Jianxi Province, China.** (*in Japanese*) *Niccyu Igaku.* 1994; 8(2): 5-9

Minowa M. **Why lung cancer mortality is increasing inspite of decreasing smoking prevalence in Japan ?** (*in Japanese*) *Clinician.* 1994; 41(7): 704-707

Minowa M. **Trace chemicals—difficulties in determining their health risks.** (*in Japanese*) *The Small and the Big.* 1994; 4: 30-31

Minowa M, Mei J. **Epidemiology of chronic fatigue syndrome.** (*in Japanese*) *Pharma Medica.* 1994; 12: 19-31

Fujita T, Minowa M, Miura Y, Kamiya K. **Risk factors for neonatal and postneonatal mortality—A record-linkage study based on vital statistics.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; 41(1): 34-45

Sato R, Hasimoto S, Minowa M. **Future projection of age structure of SMON patients based on demographic methods.** (*in Japanese*) *Kosei no Shihyo.* 1994; 41(1): 40-42

Fujita T, Minowa M, Miura Y. **A record-linkage study on risk factors for cause-specific infant mortality.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; 41(2): 114-125

Fujita T, Kato K. **Risk factors for SIDS in Japan: A record-linkage study based on vital statistics.** *Acta Paediatrica Japonica.* 1994; 36: 325-328

Fujita T. **Estimation of treated prevalences of**

psychiatric diseases and those length of stay in hospitals. (*in Japanese*) *Jpn Bull Social Psychiatry.* 1994; 2(2): 81-92

Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T, Kobayashi M. **Statistical estimation of frequency and diagnostic accuracy of sudden infant death syndrome in Japan.** (*in Japanese*) *Res Pract Forens Med.* 1994; 37: 397-401

Taira S, Fujita T, Sakiyama H, Takeshima K, Kuniyosi H, Makishi M, Oka N. **A case-control study of risk factors for cerebral hemorrhage in Hirara-city, Okinawa prefecture.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health.* 1994; 41: 1142-1151

Tango T. **Effect of air pollution on lung cancer: A poisson regression model based on vital statistics.** *Environ Health Perspect.* 1994; 102 (Suppl. 8): 41-45

Yanagawa T, Tango T, Hiejima Y. **Mantel-Haenszel type tests for testing equivalence or more than equivalence in comparative clinical trials.** *Biometrics.* 1994; 50: 859-864

Satomi H, Minowa M, Hatano S, Nagakura T, Iikura Y. **An epidemiological study of the preventive effect of dietary fish on bronchial asthma.** (*in Japanese*) *Bull Inst Public Health.* 1994; 43(3): 305-314

Tutui, T. Takiguchi T., et al. **The Prevalence of dental fluorosis and non-flouride enamel mottling in the natural fluoride areas, Japan.** (*in Japanese*) *J Dental Health.* 1994; 44: 329-341

Uehata T. **Case study of "Karoshi" due to work-related cardiovascular attacks in Japan.** *People and Work Research Reports.* 1994; 1: 94-100

Kuzuya, T. Akanuma, Y. Akazawa, Y. Uehata, T. **Prevalence of chronic complications in Japanese diabetic patients.** *Diabetes Res Clin Pract.* 1994; 24: 159-164

Sugisawa A, Uehata T, Sekiya A, Ishihara S, Saito Y, Chida T, Hasegawa Y, Yamazaki Y. **A**

follow-up study of risk factors related with mental health disorders in middle-aged male workers. (*in Japanese*) *J Industrial Health*. 1994 ; 36(2) : 91-101

Uehata T, Abe M. **Stress and Karoshi.** (*in Japanese*) *Clinica*. 1994 ; 21(3 Suppl) : 184-187

Tsuchiya Y, Uehata T, Sekiya A, Abe M, Ishihara S, Oikawa S, Chida T, Yamazaki Y, Sugisawa A,

Sakano J, Hasegawa Y. **A study on stressful Life Events of workers in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Hyg*. 1994 ; 49 : 578-587

Uehata T. **Occupational factors related with the onset and development of hypertension.** (*in Japanese*) *Igaku-no-Ayumi*. 1994 ; 171(2) : 120-121

Department of Public Health Administration

Originals and Reviews

Fukawa T. **Economic aspects of social security.** (*in Japanese*) *Kosei-no-Shihyo*. 1994 ; 41(3) : 3-12

Fukawa T, Hoshi T, Gunji A. **Medical expenditures of the elderly.** (*in Japanese*) *Q Social Security Research*. 1994 ; 30(1) : 90-98

Fukawa T, Kodama K, Izumi Y. **Characteristics of the medical treatment received by elderly during the month of death.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health*. 1994 ; 41(7) : 597-606

Fukawa T. **Policy issues from the perspective of health economics.** *Bull Inst Public Health*. 1994 ; 43(3) : 270-278

Fukawa T, Gunji A. **Medical expenditures of the elderly in the final months of life.** (*in Japanese*) *Jpn J Health Economics & Policy*. 1994 ; 1 : 107-118

Ishihara T, Kajima K, Ishii T. **The sense on technical aids among the students in care and welfare course.** (*in Japanese*) *Research J Care and Welfare*. 1994 ; 1(1)51-56

Hoshi T, Nakahara T, Takabayashi K, Iwanaga T, Osaki Y, Tanaka H, Fukumoto K, Naruki H, Hisatsune S, Gunji A. **Personnel requirements for health examination of infants under 5 months in municipalities in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health*. 1994 ; 41(7) : 629-641

Hoshi T, Fukawa T, Nakahara T, Ishii T, Hayaishi M, Takabayashi K, Gunji A. **Differences in inpatient medical costs for the aged within one prefecture.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health*. 1994 ;

41(8) : 724-740

Hoshi T, Hashimoto S, Hatono Y, Hayashi M, Ishii T, Takigawa Y, Yuzawa F, Kitajima T, Nakahara T, Kitagawa S. **Prevalence estimation of urinary incontinence among non-institutionalized persons aged 60 and over in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health*. 1994 ; 41(9) : 910-919

Hoshi T, Nakahara T, Iwanaga T, Osaki Y, Takabayashi K, Fukumoto K, Naruki H, Shimanouchi S, Hisatsune S, Gunji A. **Study on the development of the public health nurse manpower and correlational factors in the prefectural health planning.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health Nurse*. 1994 ; 50(3) : 223-228

Nakahara T. **The current of health and medical care in Japan.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health Nurse*. 1994 ; 50(1) : 7-12

Nakahara T. **Health policy and administration in the philippines.** (*in Japanese*) *Public Health Information*. 1994 ; 24(1) : 32-35

Nakahara T. **Population and family planning policy in the philippines.** (*in Japanese*) *Public Health Information*. 1994 ; 24(2) : 44-45

Takimura K, Narita K, Ishii Y, Imamura T, Fukushima Y, Nakahara T. **Study on the classification of the Japanese hospitals from the viewpoint of the care pattern.** (*in Japanese*) *Kosei-no-Shihyo*. 1994 ; 41(3) : 13-21

Nakahara T. **Health education and consultation in the health services for the aged and middle-aged.** (*in Japanese*) *Kosei-no-Shihyo*. 1994 ; 41(4) : 3-9

Maruyama M, Nakahara T. **Education of occupational care worker among prefectures.** (*in Japanese*) *Kosei-no-Shihyo*. 1994 ; 41(5) : 14-19

Nakahara T, Miyagishima K, Harita S. **Present state of secondary medical zones from the viewpoint of population and dimensions.** (*in Japanese*) *Kosei-no-Shihyo*. 1994 ; 41(13) : 3-8

Hoshi T, Nakahara T. **Perspective on health care in the local government.** *Bull Inst Public Health*. 1994 ; 43(3) : 286-292

Nakahara T. **Policy trends of community health in Japan.** *Bull Inst Public Health*. 1994 ; 43(3) : 263-269

Nakahara T. **Japan's health reform—historical outline from the viewpoint of local autonomy** —. *Bull Inst Public Health*. 1994 ; 43(4) : 422-430

Miyagishima K, Nakahara T. **Current topics on health care planning in Japan.** *Bull Inst Public Health*. 1994 ; 43(3) : 279-285

Books

Nakahara T. **The development of science and technology, and the health administration, intractable neurological disorders, human genome research & society :** (*in Japanese*) *In* "Proceedings of the Third International Bioethics Seminar in Fukui" (ed. Fujiki N. Macer D.R.J.). Eubios Ethics Institute. Tsukuba : 1994 ; 122-124

Omori W, Kobayashi R, Uenotani K, Sawai M, Tagami T, Nakano M, Nakahara T, Murakawa K, Takahashi K. **Characteristic health and welfare planning for the aged · casebook.** National Council for Social Welfare. Tokyo : 1994

Department of Public Health Nursing

Originals and Reviews

Yuzawa F, Kaneko M. **How to educate new public health nurses employed.** (*in Japanese*) *Jpn J Public Health Nurse*. 1994 ; 50(2) : 102-107

Proceedings with abstracts

Fukawa T. **Disease-specific distribution of medical expenditures of the Japanese elderly.** The Fifth Japan-China Simposium on Statistics. Okayama. 1994

Fukawa T, Suzuki R. **On the nature and the costs of terminal medical care in Japan.** NBER-Japan Center for Economic Research Conference on the Economics of Health Care. Hawaii. 1994

Motoyuki S, Kihara M, Kihara M, Nakahara T, Soda K. **Prevalence of HIV infections among Thailanders attending to an STD Clinic in Tokyo metropolitan area.** Tenth International Conference on AIDS (International Conference on STD). Yokohama. Aug 1994

Kihara M, Kihara M, Nakahara T, Uchino H, Imai M, Soda K. **Social backgrounds and sexual behaviors of foreign female sex workers in Japan.** Tenth International Conference on AIDS (International Conference on STD). Yokohama. Aug 1994

Kobayashi Y, Minowa M, Saito R, Tokudome O, Kanemoto N, Goto Y. **Tobacco control policies of hospitals in Japan.** 9th World Conference on Tobacco or Health. Paris. Oct 1994

Others

Fukawa T. **Medical expenditures of the elderly in Japan : regional differences.** An Economic Comparison of U.S. & Japanese Systems of Health Care for the Elderly. International Leadership Center on Longevity and Society (Japan). 1994 : 127-148

Yuzawa F. **A Problem to be solved in public health nurses' activity.** (*in Japanese*) 1994 ; 43(2) : 141-146

Kaneko M, Hatono Y, Iwasawa K, Kitayama A, Tanaka H, Ueda Y, Yuzawa F, Hirano K. **Actual**

study on continuing education according to their development. (in Japanese) *Jpn J Public Health Nurse*. 1994; 50(9): 737-742

Hoshi T, Hashimoto S, Takigawa Y, Hatono Y, Hayashi M, Yuzawa F, Kitagawa S. **Prevalence estimation of urinary incontinence among non-institutionalized persons aged 60 and over in Japan.** (in Japanese) *Jpn J Public Health*. 1994; 41(9): 910-918

Hoshi T, Nakahara T, Tanaka H, Iwanaga T, Osaki Y, Fukumoto K, Naruki H, Takabayashi K, Hisatsune S, Gunji A. **Health personnel staffing requirements for health examination for three year old children in municipalities in Japan.** (in Japanese) *Jpn J Public Health*. 1994; 40(8): 644-652

Hirasawa N, Kaneko M, Yuzawa F. **Systematic public health activity according to characteristics of community.** (in Japanese) *Jpn J Public Health Nurse*. 1994; 50(1): 56-64

Ishiyama I, Kitayama A, Uehata T. **Overwork and career-centered self-validation among the Japanese.** *International J Career Counselling*. 1994; 5: 1-16

Nakayama K, Tonai S, Sato R, Kitayama A. **The Influence of worries on subjective health among**

junior high school students-approach to adolescent health system in the community. (in Japanese) *Adolescentology*. 1994; 12(4): 368-372

Kitayama A. **Child sexual abuse in North-America.** (in Japanese) *Sexual Science*. 1994; 3(2): 35-39.

Kaneko M. **How do the leading public health nurses assess the community?** *J Jpn Soc Public Health Nursing Education*. 1994; 4(1): 44-47

Books

Kitayama A. **Child sexual abuse.** (in Japanese) Japanese Nursing Association Pub. Co. 1994

Kitayama A, Arahori K, Ishiyama I, Sudo Y, Naito K. **Child sexual abuse:** (in Japanese) In Tai-shukan. Tokyo: 1994; 55-133

Kitayama A, et al. **Community nursing (7):** (in Japanese) Igaku-Syoin. Tokyo: 1994; 91-109

Kitayama A, et al. **Public health nursing (6):** (in Japanese) Japanese Nursing Association Pub. Co. 1994: 52-62, 145-147

Hatono Y, et al. **Community nursing (7):** (in Japanese) Igaku-Syoin. Tokyo: 1994; 109-113, 129-140

Department of Physiological Hygiene

Originals and Reviews

Usami S, Dobashi T, Sakanishi A, Ohkubo C, Yamada S. **Ultrasonic velocity study of red blood cells in normal and dietary-induced hyperlipidemic rabbits.** *Progress in Polymer Physics in Japan*. 1994; 37: 665-666

Suzuki I, Dobashi T, Sakanishi A, Ohkubo C, Yamada S. **Mechanical properties of rabbit thoracic aorta with experimental hypertension.** *Progress in Polymer Physics in Japan*. 1994; 37: 667-668

Ohkubo C, Yamada S, Kashiwazaki T, Kamiyama R, Tanizawa T, Asano M. **Intravital-**

microscopic observation on wound healing and the effect of fibrin adhesive agent on it by use of a rabbit ear chamber. (in Japanese) *Kiso-to-Rinsho (Basic and clinical report)*. 1994; 28(8): 2215-2225

Rissanen S, Yamagishi MH, Tokura H, Tochi-hara Y, Ohnaka T, Tsuzuki K. **Thermal responses affected by different underwear materials during light exercise and rest in cold.** *Ann Physiol Anthropol*. 1994; 13: 129-136

Ohnaka T, Tochi-hara Y, Watanabe Y. **The effects of variation in body temperature on the preferred water temperature and flow rate during showing.** *Ergonomics*. 1994; 37: 541-546

Ohnaka T, Tochihara Y, Tsuzuki K. **Physiological and subjective responses in the young and elderly during outdoor exercise in the four seasons.** *J Human and Living Environ.* 1994 ; 1 : 46-50

Sasaki A. **Selective localization of human Adherent lymphkine-activated killer (A-LAK) cells in tumor microcirculation.** (*in Japanese*) *Gendai Iryo.* 1994 ; 26 : 146-150

Books

Ohkubo C, Itoh C, Asano M. **Comparative study on microcirculatory events between Watanabe heritable hyperlipidemic (WHHL) and dietary-induced hyperlipidemic rabbits. A preliminary report :** *In* "Microcirculation annual 1994" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Ohhashi T). Nihon-Igakukan. Tokyo : 1994 ; 131-132

Maruyama S, Ohkubo C. **Acute effects of static magnetic fields and extremely low frequency electromagnetic fields on cutaneous microcirculation in the rabbit (Part 2) :** *In* "Microcirculation annual 1994" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Ohhashi). Nihon-Igakukan. Tokyo : 1994 ; 137-138

Ohnaka T. **Physiological functions of the elderly, Preferred air temperature of the elderly determined by self-selection of room temperature in summer and winter :** (*in Japanese*) *In* "Thermal conditions in the elderly houses" (ed. Kawashima Y). Rikogakusha. Tokyo : 1994 ; 55-73, 128-142

Tochihara Y. **Physiological responses of the elderly during heat and cold exposures :** (*in Japanese*) *In* "Thermal conditions in the elderly houses" (ed. Kawashima Y). Rikogakusha. Tokyo : 1994 ; 110-127, 150-158

Tochihara Y. **Physiological reactions of the elderly during heat and cold exposures :** (*in Japanese*) *In* "Architectural environments for the elderly" (ed. Architectural Institute of Japan). Shokogakusha. Tokyo : 1994 ; 48-54

Tochihara Y. **Clothing in hot environments :** (*in Japanese*) *In* "Handbook of Textile" (ed. Japan Society of Textile). Maruzen. Tokyo : 1994 ; 48-54

Proceedings with abstracts

Yamada S, Ohkubo C, Leunig M, Melder R, Jain RK. **Leukocyte-endothelium interaction in C3H mice increases with age.** First Partners MGH/BWH Research Symposium. Boston. 1994. 11

Ohnaka T, Tochihara Y, Kanda K. **Body movements of the elderly during sleep and thermal conditions in bedroom in summer.** 2nd International Congress of Physiological Anthropology. Kiel. 1994. 9

Tochihara Y, Ohnaka T. **Physiological reaction and manual performance during work in cold storages.** 2nd International Congress of Physiological Anthropology. Kiel. 1994. 9

Department of Nutrition and Biochemistry

Originals and Reviews

Yamazaki T, Aoki Y. **Ig superfamily.** (*in Japanese*) *Gendai Iryo.* 1994 ; 26 : 3063-3067

Shibata T, Sanada H, Yuyama S, Suzuki T. **Evaluation of niacin nutrition in persons of advanced age supposed by the urinary excretion of niacin metabolites.** (*in Japanese*) *Vitamins.* 1994 ; 68 : 365-372

Sibata T, Anada T, Yuyama S, Suzuki T. **The conversion of tryptophan to niacin in persons of advanced age supposed by the urinary excretion of niacin metabolites.** (*in Japanese*) *Reports of the Research Committee of Essential Amino Acids.* 1994 ; 140 : 62-66

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. **Characterization of cytochrome P450-monooxygenases of Chinese hamsters with respect**

to aflatoxin B1 activation. *Toxicology*. 1994 ; 93 : 165-173

Kondo M, Ichikawa I. **Different acute effects of oral and intratracheal administration of disodium arsenate and gallium arsenide on heme synthesis in rats.** *Applied Organometallic Chemistry*. 1994 ; 8 : 215-221

Tanigawa K, Namba H, Ohtsuru A, Shima M, Nakata K, Kondo M, Yamashita S, Nagataki S. **Plasmasorbent therapy with activated charcoal column for congenital erythropoietic porphyria.** *Dermatology*. 1994 ; 188 : 329-330

Fujita H, Kondo M, Taketani S, Nomura N, Furuyama K, Akagi R, Nagai T, Terayama M, Galbraith RA, Sassa S. **Molecular cloning, sequencing and expression of cDNA encoding coproporphyrinogen oxidase from a patient with hereditary coproporphyria.** *Human Molecular Genetics*. 1994 ; 3 : 1807-1810

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and sodium arsenate on the heme synthesis in mice.** *Porphyria*. 1994 ; 3 :

341-346

Kondo M. **Assay of human erythrocytes uroporphyrinogen decarboxylase by reverse phase high-performance liquid chromatography and its deficiency of porphyria cutanea tarda.** *Porphyria*. 1994 ; 3 : 327-334

Horie Y, Okano J, Kawasaki H, Ohgi C, Yamamoto S, Kondo M. **A novel approach for the treatment of porphyrias using cimetidine and interferon.** *Porphyria*. 1994 ; 3 : 211-218

Books

Suzuki T, Tukuda A, Kajimoto M, Fujisawa Y, Adachi M. **Public health nutrition.** (in Japanese) Ishiyaku shuppan. Tokyo : 1994

Kondo M, Yano Y. **Porphyria in Japan : In "Regulation of heme protein synthesis"** (ed. Fujita F). Alpha-Med Press. OH : 1994 : 125-132

Proceedings with Abstracts

Kajimoto M. **Food and nutrition intervention program in Japan.** The First Asian Conference on Dietetics. Jakarta, Indonesia. Oct. 1994 : 2-5

Department of Microbiology

Originals and Reviews

Imaoka K, Ushijima H, Inouye S, Takahashi T, Kojima Y. **Effects of *Celosia argentea* and *Cucurbita moschata* extracts on anti-DNP IgE antibody production in mice.** (in Japanese) *Jpn J Allergol*. 1994 ; 43 : 652-659

Hashimoto M, Sakaguchi M, Inouye S, Imaoka K, Nigi H, Fujimoto K, Honjo S, Taniguchi Y, Kurimoto M, Nakamura S, Gotoh S, Minezawa M, Yokota A. **Prevalence of IgE antibody to crude and purified allergens of Japanese cedar pollen among different troops of Japanese monkeys (*Macaca fuscata*).** *J Med Primatol*. 1994 ; 23 : 393-396

Takeda N, Sakae K, Agboatwalla M, Isomura S, Hondo R, Inouye S. **Differentiation between wild and vaccine-derived strains of poliovirus by stringent microplate hybridization of PCR products.** *J Clin Microbiol*. 1994 ; 32 : 202-204

Yoshida M, Hondo R, Tezuka T, Hiruma M. **Male genital herpes complicated with urethral infection.** *J Dermatol*. 1994 ; 21 : 595-597

Watanabe S, Shinkai M, Hitomi S, Kozuka H, Kimura S, Shimada K, Hondo R, Yamaguti N. **A polymorphic region of the human cytomegalovirus genome encodes putative glycoproteins.** *Arch Virol*. 1994 ; 137 : 117-121

Shoji H, Kusuhara T, Kaji M, Ayabe M, Hino H, Hondo R. **Differentiation of herpes simplex virus 1**

and 2 in cerebrospinal fluid of patients with HSV encephalitis and meningitis by stringent hybridization of PCR-amplified DNAs. *J Neurol.* 1994; 241: 526-530

Ozaki A, Simizu M, Tashiro Y, Hondo R. A case chronic persistent hepatitis associated with cytomegalovirus infection. (in Japanese) *Clin Virol.* 1994; 22: 414-419

Okamura H, Chida T, Kinoshida M, Yosida Y, Kondo S, Hisatsune K. Chemical analysis of lipopolysaccharides of *Shigella sonnei* form II strains expressed by cloned form I antigen genes. *Microbiol Immunol.* 1993; 37: 331-33

Nakajima S, Nishikawa F, Nakamura K, Nakajima K. Reinfection with influenza B virus in children; analysis of the reinfection influenza B viruses. *Epidemiol Infect.* 1994; 113: 103-112

Ushijima H, Nishio O. Development of new vaccines. (in Japanese) *Jpn J Pediatric Medicine.* 1994; 26: 154-158

Ushijima H, Kunisada T, Kitamura T, Muller WEG. Synergistic effect of recombinant CD4-immunoglobulin in combination with azidothymidine, dideoxyinosine and 0.5 beta-monoclonal antibody on human immunodeficiency virus infection in vitro. *Letters of Applied Microbiology.* 1994; 19: 1-5

Kunisada T, Ando S, Eshita Y, Roder W, KRuse M, Muller WEG, Ushijima H. Safe, sensitive and rapid detection of human immunodeficiency virus-1 on inactivated, shippable filter paper disks. *Microbiol Immunol.* 1994; 38: 649-654

Perovic S, Schleger C, Pergande G, Iskrac S, Ushijima H, Rytic P, Muller WEG. The triaminopyridine flupirtine prevents cell death in rat cortical cells induced by N-Methyl-D-aspartate and gp120 of HIV-1. *Euro J Pharmacol.* 1994; 288: 27-33

Ushijima H, Mukoyama A, Hasegawa A, Nishimura S, Konishi K, Bosu K. Serotyping of human rotaviruses in the Tokyo area by enzyme

immunoassay with monoclonal antibodies (1990-1993). *J Med Virol.* 1994; 44: 162-165

Kato H, Kato N, Watanabe K, Ueno K, Ushijima H, Hashira S, Abe T. Application of pulsed field gel electrophoresis typing to a nosocomial spread of *Clostridium difficile* in a neonatal intensive care unit. *J Clin Microbiol.* 1994; 32: 2067-2070

Ushijima H, Xin K, Nishimura S, Morikawa S, Abe T. Detection and serotyping of rotavirus VP7 gene from human materials (stools, sera, cerebrospinal fluids, and throat swabs) by reverse transcription and polymerase chain reaction. *J Clin Microbiol.* 1994; 32: 2893-2897

Konishi K, Mukoyama A, Muller WEG, Ushijima H. Effect of poly (I)·poly (C12U) (Ampligen) on enteric virus (rotavirus, poliovirus and Coxsackie B3 virus) infection. *Letters in Applied Microbiology.* 19: 386-390

Yamasaki H, Araki K, Aoki T. Parasitic diseases examined during past 16 years in the department of parasitology, Juntendo University School of Medicine. (in Japanese) *Juntendo Igaku.* 1994; 40: 262-279

Sato T, Nogami S, Nakagaki K, Inoue I, Shirai W, Araki K. Histopathology of the lungs of rabbits experimentally infected with *Dirofilaria immitis*. *J Comp Path.* 1994; 110: 403-406

Araki K. Evaluation of immunological tests for the diagnosis of parasitic diseases. (in Japanese) *Modern Physician.* 1994; 14: 1341-1345

Matsusita A, Ito K, Ochi N, Kasai R, Tasaka Y, Sasaki H, Ban N, Tsuda T, Ito I, Yoshida S, Araki K. Two cases of paragonimiasis *westermani* in a family. (in Japanese) *Kokyu.* 1994; 13: 1282-1287

Books

Nakajima S. **Influenza virus:** (in Japanese) In "Infectious viral diseases" (ed. Imura H, Ogata E, Takaku F, Tarui S). Nakayama shoten. Tokyo: 1994; 177-184

Muller WEG, Ushijima H, Schroder HC. **Mecha-**

nism of the antiretroviral effect of dsRNA. In "Progress in Molecular and Subcellular Biology". (ed. Muller WEG Schroder HC.) Springer-Verlag. Berlin : 1994 ; 14 : 67-88

Ushijima H. **DNA diagnosis :** (*in Japanese*) In "Infectious viral diseases" (ed. Imura H, Ogata E, Takaku F, Tarui S). Nakayama shoten. Tokyo : 1994 ; 61-72

Ushijima H. **Rubella :** (*in Japanese*) In "Infectious viral diseases" (ed. Imura H, Ogata E, Takaku F, Tarui S). Nakayama shoten. Tokyo : 1994 ; 229-235

Proceedings with abstracts

Imaoka K, Kumae T, Arakawa H, Jimba M, Uchiyama I, Yokoyama E, Inouye S. **Enhancing effect of low-level NO₂ exposure on anti-Cry j I IgE antibody production in rats.** 15th International Congress of Allergology and Clinical Immunology. Stockholm. June-July 1994

Yokoi K, Niimura M, Hondo R, Liu J-HE, Ran Yuping. **Epidemiology of Varicella-zoster virus infections in Japan and China.** Proceedings of the Fourth China-Japan Joint meeting of Dermatology, China-Japan Medical Conference-1994. Chengdu. Sep 1994

Nakajima S, Tong N, Nakajima K. **Site for suppressor mutations on the hemagglutinin molecule to temperature-sensitive phenotype of a mutant defective in hemagglutinin gene.** International Meeting on Negative Strand Viruses (IX th). Portugal. Oct 1994

Morishita T, Nakajima K, Nobusawa E, Nakajima S. **Host-specific hemagglutination in recent isolates of influenza A viruses.** International Meeting on Negative Strand Viruses IX th. Portugal. Oct 1994

Kakizawa J, Ando S, Morikawa S, Oka S, Mori S, Muller WEG, Ushijima H. **Diversity (Macrophage-Tropism) in the V3 loop region of HIV-1 gp 120**

from saliva. Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Ando S, kakizawa J, Yamamoto Y, Oka S, Muller WEG, Ushijima H. **Detection of HIV RNA and DNA in saliva by RT-PCR and PCR under different conditions.** Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Ushijima H, Ando S, Kitamura T, Muller WEG. **Synergistic effect of recombinant CD4-immunoglobulin in combination with azidothymidine, dideoxyinosine and 0.5 β -monoclonal antibody on HIV infection in vitro.** Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Takahashi I, Takama M, Ushijima H, Ozel M, Gelderblom H. **Transportation system of the viral proteins in the HIV-1-infected cells.** Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Muller WEG, Bormann J, Schroder HC, Ushijima H. **HIV-1-GP120 causes induction of neuronal injury vitro.** Prevention by memantine. Xth International Conference on AIDS. Yokohama. Aug 1994

Takahashi I, Takama M, Ushijima H, Ozel M, Gelderblom H. **Intracellular transportation of the proteins of human immunodeficiency virus and the roles of cytoskeletons in the infected cells.** 13th International Congress on electron microscopy. Paris. July 1994

Ushijima H, Nishio O, Nishimura S, Hasegawa A, Mukoyama A, Saito K, Fang Z-Y. **Detection and epidemiological study of diarrheal viruses in Japan.** The 3rd Asia-Pacific Congress of Medical Virology. Beijing. Oct 1994

Maeda R, Nakagaki K, Nogami S, Sato T, Araki K, Shibuya T. **Experimental infection to rabbits with immature fifth-stage worms of *Dirofilaria immitis* as a model of human pulmonary dirofilariasis.** 29th Joint Conference on Parasitic Diseases. Yamagata. July 1994

Department of Maternal and Child Health

Originals and Reviews

Sugishita C, Mori H, Nagase H, Ishigaki K, Eto T, Tezuka K, Kurahashi S, Hirayama M. **Immuni- zation of communicable diseases and the morbidity rate in handicapped children and young adults.** (*in Japanese*) *J Child Health.* 1994 ; 53 : 842-848

Yamanaka T, Eto T, Takano A. **Computer pro- gram for registration of childhood injuries.** (*in Japanese*) *J Child Health.* 1994 ; 53 : 455-461

Eto T. **Meanings of health screening in school.** (*in Japanese*) *Jpn J Pediatric Medicine.* 1994 ; 26 : 329-332

Eto T. **Epidemiology of infectious diseases in the world.** (*in Japanese*) *Jpn J Pediatric Medicine.* 1994 ; 26 : 1819-1826

Fujita T, Kato N. **Risk factors for SIDS in Japan : A record-linkage study based on vital statistics.** *Acta Paediatrica Japonica.* 1994 ; 36 : 325-328

Kato N. **Assessment of growth and develop- ment.** (*in Japanese*) *Pediatrics of Japan.* 1994 ; 35(3) : 209-217

Kato N. **The aim of maternal and child health handbook.** (*in Japanese*) *Medical Corner.* 1994 ; 94(2) : 1-4

Kato N. **Health examination in infancy and childhood.** (*in Japanese*) *Jpn J Child Nursing.* 1994 ; 17(4) : 422-426

Ihara N. **Psychogenic vomiting from viewpoint of organ language : Linguistics of symptoms in psychosomatic disease.** (*in Japanese*) *Psychiatria et Neulologica Paediatrica Japonica.* 1994 ; 34 : 139-147

Sato K. **Health condition and dietary habit in children.** (*in Japanese*) *Kodomo no Eiyo.* 1994 ; 467 :

2-9

Ohmori S, Yaguramaki K, Takaishi M. **Surveys on dietary education at the occasions of school lunch program and school curricula for primary and junior high school children.** (*in Japanese*) *Jpn J School Health.* 1994 ; 36 : 429-437

Books

Eto T. **Heart failure.** (*in Japanese*) : *In* "A mecha- nism of human body. vol. 5 Stories of blood" (ed. Society for the Study of Health, Behavior, Educa- tion and Science). Fudosya. Tokyo : 1994 ; 166-167

Eto T. **Myocardial infarction and angina pector- is.** (*in Japanese*) : *In* "A mechanism of human body. vol. 5 Stories of blood" (ed. Society for the Study of Health, Behavior, Education and Science). Fudosya. Tokyo : 1994 ; 168-169

Eto T. **Arrhythmia.** (*in Japanese*) : *In* "A mecha- nism of human body. vol. 5 Stories of blood" (ed. Society for the Study of Health, Behavior, Educa- tion and Science). Fudosya. Tokyo : 1994 ; 170-171

Eto T. **Other cardiovascular diseases related to blood.** (*in Japanese*) : *In* "A mechanism of human body. vol. 5 Stories of blood" (ed. Society for the Study of Health, Behavior, Education and Science). Fudosya. Tokyo : 1994 ; 172-173

Kato N. **On vital statistics.** (*in Japanese*) : *In* "Trends in school health 1994" (ed. Japanese Associ- ation of School Health). Higashiyama Shobo. Kyoto : 1994 ; 1-4

Ihara N. **Practical guidance to child consulta- tion : rebuilding technique and it's developmental basis.** (*in Japanese*) Nihon-Shoni-Iji-Shuppansya. Tokyo : 1994

Department of Industrial Health

Originals and Reviews

Uchiyama I, Hirano W. **Risk perception of hazardous chemical substances in living goods.** (in Japanese) *Proceedings of the 7th Annual Conference, Society for Risk Analysis, Japan-Section.* 1994; 7: 96-99

Uchiyama I. **Risk assesment for benzen in gasolin.** (in Japanese) *Ecology of Health.* 1994; 9: 16-20

Uchiyama I. **Risk assesment for environmental chemical materials.** (in Japanese) *J Japan Society on Water Environment.* 1994; 17(4): 2-8

Uchiyama I, Yokoyama E. **Allergy due to environmental pollutants—Its relationships to air pollutants—.** (in Japanese) *Allergy no Ryoiki.* 1994; 1(5): 7-14

Uchiyama I. **Risk control of hazardous air pollutants.** (in Japanese) *J Resources and Environment.* 1994; 30(13): 14-18

Kondo M, Ichikawa I. **Different acute effects of oral and intratracheal administration of disodium arsenate and galliumarsenide on heme synthesis in**

rats. *Appl Organomet Chem.* 1994; 8: 215-221

Ichikawa I, Uchida M, Kanamori Y, Yajima H. **Induction of suppressive activity against production of active oxygen in serum of young rats after exposure to oxygen of high concentration.** *Magn Resonan Med.* 1994; 6: 362-364

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y, Miyamoto H, Katsura T, Li C, Nunomura K, Kudo Y. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on heme synthesis in rats.** *Porphyryns.* 1994; 3(2, 3): 341-346

Kumae T, Kurakake S, Machida K, Sugawara K. **Effect of training on physical exercise-induced changes in non-specific humoral immunity.** *Jpn J Physical Fitness and Sports Medicine.* 1994; 43(1): 75-83

Ono Y, Nakaji S, Sugawara K, Kumae T. **Effects of metals (silver, nickel, cobalt and chromium) on the reactive oxygen species generating capacity of human neutrophils and on the serum opsonic activity.** (in Japanese) *Jpn J Hyg.* 1994; 49: 645-653

Department of Pharmaceutical Science

Originals and Reviews

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. **Characterization of cytochrome P450-monoxygenases of Chinese hamsters with respect to aflatoxin B₁ activation.** *Toxicol.* 1994; 93: 165-173

Endo M, Sonoda Y, Ishida K, Sato Y, Sekigawa Y, Fukuhara M. **Characterization of catalytic properties and expression of cytochrome P-450_{14DM}, lanosterol 14 α -demethylase.** *Res Commun Mol Pathol Pharmacol.* 1994; 85: 279-289

Bani MH, Narbonne JF, Fukuhara M, Ushio F,

Robertson LW. **Differential modulation of hepatic cytochrome P-450 enzymes in rat and Syrian hamster by 4'-trifluoromethyl-2, 3, 4, 5-tetrachlorobiphenyl.** *J Biochem Toxicol.* 1994; 9: 241-248

Kondo M, Ichikawa I, Fukuhara M, Furusho Y, Miyamoto H, Katsura T, Li C, Nunomura K, Kudo Y. **Acute effect of orally administered gallium arsenide, gallium nitrate and disodium arsenate on the heme synthesis in mice.** *Porphyryns.* 1994; 3: 341-346

Saito K, Itaya T, Horie M, Nakazawa H. **Estimation of arginine metabolism in putrefactive bacte-**

ria using liquid chromatography. *Jpn J Toxicol Environ Health*. 1994; **40**: 140-146

Saito K, Horie M, Nakazawa H. **Determination of urinary excretion of histamine and 1-methyl-histamine by liquid chromatography.** *J Chromatogr B*. 1994; **654**: 270-275

Horie M, Saito K, Nose N, Oka H, Nakazawa H. **Determination of miroSAMICIN in animal tissues by high-performance liquid chromatography.** *J Chromatogr B*. 1994; **655**: 47-52

Horie M, Saito K, Nose N, Nakazawa H. **Simultaneous determination of benfloxacin, danofloxacin, enrofloxacin and ofloxacin in chicken tissues by high-performance liquid chromatography.** *J Chromatogr B*. 1994; **653**: 69-76

Saito K, Horie M, Nakazawa H. **Kinetic study of the stability of the ophthalmaldehyde-spermine fluorophore formed by on-column derivatization.** *Anal Chem*. 1994; **66**: 134-138

Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Nakazawa H, Sasa K, Sasagawa K. **Determination of synthetic food dyes by capillary electrophoresis.** *J Chromatogr A*. 1994; **680**: 541-547

Shirao M, Furuta R, Suzuki S, Nakazawa H, Fujita S, Maruyama T. **Determination of organic acids in urine by capillary zone electrophoresis.** *J Chromatogr A*. 1994; **680**: 247-251

Tsuji K, Naito S, Kondo F, Watanabe MF, Suzuki S, Nakazawa H, Suzuki M, Shimada T, Harada K. **A clean-up method for analysis of trace amount of microcystins in lake water.** *Toxicon*. 1994; **32**: 1251-1259

Takeba K, itoh T, Matsumoto M, Nakazawa H. **Determination of dephosphate bromofenofos in milk by liquid chromatography with electrochemical detection.** *J AOAC Int*. 1994; **74**: 904-908

Kadota M, Imanaka M, Ogawa N, Kumashiro K, Mori T, Oka H, Ikai Y, Horie M, Suzuki S, Nakazawa H. **Determination of residual avoparcin in chicken muscles by high performance liquid chromatography.** (*in Japanese*) *J Food Hyg Soc*

Japan. 1994; **35**: 23-27

Sakai T, Imamura T, Sato M, Ogawa M, Shimura K, Ohkuma K, Mori Y, Kurata H, Ohida T, Hisamatsu Y, Mizoguchi T, Suzuki S, Nakazawa H. **Rapid and simultaneous determination of organophosphorus pesticides in agricultural products by FPD-GC.** (*in Japanese*) *J Food Hyg Soc Japan*. 1994; **35**: 638-644

Suzuki S, Shirao M, Nakazawa H. **Analysis of food additives: Part 1 Synthetic coloring agent.** (*in Japanese*) *Technical J Food Chemistry and Chemicals*. 1994; **10**(11), 125-138

Kishi H, Suzuki S, Shirao M, Nakazawa H. **Analysis of food additives: Part 2 Natural coloring agent.** (*in Japanese*) *Technical J Food Chemistry and Chemicals*. 1994; **10**(12), 93-103

Nakazawa H, Horie M, Shida Y. **The overview of liquid chromatography-mass spectrometry in food analysis.** (*in Japanese*) *Food & Food Ingredients Japan*. 1994; **159**: 4-15

Horie M, Saito K, Nose N, Nakazawa H. **Simultaneous determination of sulfonamides and their N4-acetylated metabolite in meat by semi-micro high performance liquid chromatography.** (*in Japanese*) *Chromatography*. 1994; **15**: 147-152

Proceedings with abstracts

Fukuhara M, Kato K, Komizo M, Takahagi H. **Isolation and characterization of a cytochrome P450 isozyme catalysing coumarin 7-hydroxylase in Chinese hamsters.** 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Sekigawa Y, Fukuhara M, Sonoda Y, Sato Y. **Purification and characterization of cytochrome P450 isozyme catalysing lanosterol 14-demethylase from hamster livers.** 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Sonoda Y, Endo M, Amano C, Sato Y, Sekigawa Y, Fukuhara M. **Cytochrome P450 14DM: its**

Characterization, regulation by cholesterol and expression in rats. 10th International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations. Toronto. July 1994

Fujita S, Shirao M, Suzuki S, Nakazawa H, Maruyama T. **Analysis of paraquat and diquat by capillary zone electrophoresis.** 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego. 1994

Shirao M, Furuta R, Suzuki S, Nakazawa H, Fujita S, Maruyama T. **Analysis of organic acids in various samples by capillary zone electrophoresis.** 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego. 1994

Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Nakazawa H, Sasa K, Sasagawa H. **Analysis of synthetic and natural food colors by capillary electrophoresis.** 6th Int. Symp. High Performance Capillary Electrophoresis. San Diego. 1994

Saito K, Horie M, Tokumaru Y, Nakazawa H. **Determination of polyamines in foods by liquid chromatography with automatic sample cleanup and on-column fluorescence derivatization using column switching.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Kawata S, Sato K, Nishikawa Y, Morita R, Yabe M, Kikawa H, Hidaka T, Ishii K, Horie M, Nakazawa H. **Confirmation of sulfadimethoxine in por-**

cine muscle and kidney. 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Takeba K, Kokubo Y, Oka H, Nakazawa H. **The current overview of anthelmintics in Japan and their residual analysis in foods.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Nakajima K, Nakazawa H. **Oxygen in pure water by high performance liquid chromatography with electrochemical detection.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Oka H, Ikai Y, Hayakawa J, Harada K, Asukabe H, Suzuki M, Himei R, Horie M, Nakazawa H. **Identification of residual tetracyclines in honey by frit FAB LC/MS using a volatile mobile phase.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Nakazawa H, Suzuki S, Shirao M, Aizawa M, Miyamoto H, Ikai Y, Oka H, Kishi H. **Analysis of food dyes by capillary electrophoresis.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Mochizuki E, Yamamoto T, Nakazawa H, Suzuki S, Shirao M, Miyamoto H, Saito K, Horie M. **Analytical methods for ingredients in garlic and garlic products.** 108th AOAC Int. Meeting and Exposition. Portland, USA. Sep 1994

Department of Veterinary Public Health

Originals and Reviews

Kawamoto E, Sawada T, Sato T, Suzuki K, Maruyama T. **Comparison of indirect haemagglutination test, gel-diffusion test, and enzyme-linked immunosorbent assay for detection of serum antibodies to *Pasteurella multocida* in naturally and experimentally infected rabbits.** *Lab Anim.* 1994 ; 28 : 19-25

Saitoh M, Yamaguchi M, Toyokawa Y, Ohtomo

Y, Kaneko S, Maruyama T. ***Yersinia enterocolitica* Serotype 0 : 8 Infections at the Hirosaki District in Aomori Prefecture from 1984 to 1991.** (*in Japanese*) *Kansenshogaku Zasshi.* 1994 ; 68 : 960-965

Jinbo K, Kataoka J, Monma C, Itoh T, Maruyama T, Matsumoto M. **Survey of Residual Antibiotic Agents in Livestock and Fishery Products in Tokyo.** (*in Japanese*) *J Food Hyg Soc Japan.* 1994 ; 35 : 210-214

Saitoh A, Tokumaru Y, Aoki A, Andoh K, Masaki H, Itaya T, Maruyama T. **Behavior of *Listeria monocytogenes* in Shredded Cheese During Strage and Cooking.** (in Japanese) *Jpn J Food Microbiol.* 1994; **11**: 29-33

Kusunoki K, Jin M, Ikejima N, Arai T, Irikura Y, Suzuki K, Hirata I, Kokubo Y, Maruyama T. **Heat Resistance of *Listeria monocytogenes* in Ground Pork.** (in Japanese) *Jpn J Food Microbiol.* 1994; **11**: 51-54

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Kaneko S, Sasakawa C. **PCR-based random amplified polymorphic DNA fingerprinting of *Yersinia pseudotuberculosis* and its practical applications.** *J Clin Microbiol.* 1994; **32**: 65-69

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Ishikawa K, Takahashi T, Nakamura M, Ezaki T, Morita H. **Direct and rapid detection of *Erysipelothrix rhusiopathiae* DNA in animals by polymerase chain reaction.** *J Clin Microbiol.* 1994; **32**: 1526-1531

Yamazaki S. **Evaluation of countermeasures for protection of experimental animal allergy.** (in Japanese) *Clean Technology.* 1994; **4**: 36-39

Fukuhara M, Antignac E, Fukusen N, Kato K, Kimura M. **Characterization of cytochrome P450-monoxygenases of chinese hamsters with respect to aflatoxin B₁ activation.** *Toxicology.* 1994; **93**: 165-173

Toyofuku H. **Introduction of Food Safety Enhancement Program designed by Agriculture Canada.** (in Japanese) *Food Sanitation Res.* 1994;

44(4): 47-65, (5): 59-76, (12): 29-70

Otsuka Y, Okada Y, Makino S, Maruyama T. **Isolation of *Yersinia Pseudotuberculosis* from city-living crows captured in a Zoo.** *J Vet Med Sci.* 1994; **56**(4): 785-786

Books

Yamazaki S. **Influence of Bifidus-association on immune system of mice :** (in Japanese) In "Research of the bifidus" (ed. Mitsuoka T.) Jpn Bifidus Foundation. Tokyo: 1994; 113-124

Yamazaki S. **Immune responses of mice with orally administered Bifidus :** (in Japanese) In "Intestinal flora and immune response" (ed. Mitsuoka T.) Jpn Scientific Societies Press. Tokyo: 1994; 69-91

Proceedings with abstracts

Makino S, Okada Y, Maruyama T. **DNA Fingerprinting in *Yersinia pseudotuberculosis*.** VIIIth International Symposium on Toxic Microorganisms "Molecular Approaches to Food Safety Issues Involving Toxic Microorganisms". U.S.A. 1994. 11

Yamazaki S, Kimura M, Sugita N, Kuniyasu O. **Method for evaluation of bacterial collection efficiencies of biological aerosol samplers.** 12th Int Symp on Contamination Control. Proceedings. Yokohama. Oct 1994

Toyofuku H. **Regulatory requirements for fish and fishery product : Inspection in Japan.** APEC/DOF International Seminar on Application of Quality Assurance Program in Fishery Industry. Bangkok. Nov 1994

Department of Radiological Health

Originals and Reviews

Sugiyama H, Shibata H, Isomura K, Iwashima K. **Concentration of radiocesium in mushrooms and substrates in the sub-alpine forest of Mt. Fuji, Japan.** *J Food Hyg Soc Japan.* 1994; **35**: 13-22

Sugiyama H. **Summary of principles for intervention in food and drinking water in a radiological emergency developed by several international organizations.** (in Japanese) *Bull Inst Public Health.* 1994; **43**: 33-41

Izumo Y, Ogata H. **Metabolism of ⁵⁴Mn, ⁵⁸Co, ⁵⁹**

Fe and ^{65}Zn in mice exposed to ^{60}Co γ -rays with 4Gy or 10Gy. *Radioisotopes*. 1994 ; 43 : 15-19

Ogata H, Monchaux G. **Weibull distributions for radiation risk analysis in animal experiments.** *Jpn J Risk Analysis*. 1994 ; 6 : 74-78

Miyake S, Motegi M, Oosawa T, Nakazawa K, Ogata H, Izumo Y, Nakamura F. **Radioecological studies of ^{137}Cs in limnological ecosystems—Accumulation and excretion of ^{137}Cs in goldfish, *Carassius auratus auratus*, rearing in the radioactive freshwater—.** (in Japanese) *Radioisotopes*. 1994 ; 43 : 673-678

Books

Sugiyama H. **Restrictions on food and drinking water relevant to internal doses assessment :** (in Japanese) In "Dose assessment and approach to the safety for the public in the emergency" (ed. Nakajima T.). National Institute of Radiological Sciences. Chiba : 1994 ; 176-188

Monchaux G, Morlier J.P, Morin M, Zalma R, Ogata H, Pézerat H, Masse R. **Carcinogenic effects**

in rats of exposure to different minerals from metallic mine ores, radon and radon daughters : In "Cellular and molecular effects of mineral and synthetic dusts and fibres" (ed. Davis J.M.G. Jaurand M.C.). Springer-Verlag. Berlin : 1994 ; 159-164

Proceedings with abstracts

Sugiyama H, Terada H, Isomura K, Shibata H. **Radiocesium uptake mechanisms in wild and culture mushroom.** Third International Conference on Methods and Applications of Radioanalytical Chemistry. Hawaii. 1994

Isomura K, Higuchi H, Shibata H, Sugiyama H. **Contents of radioactive caesium in Japanese mosses.** Third International Conference on Methods and Applications of Radioanalytical Chemistry. Hawaii. 1994

Ogata H, Izumo Y. **Statistical analysis in mice administered with inorganic metal before or after irradiation of gamma-ray at sublethal dose.** Société Franco-Japonaise de Biologie. 142^{ème} Assemblée. Tokyo. Nov 1994

Department of Community Environmental Science

Originals and Reviews

Mizoguchi T, Hisamatsu Y, Kido N, Moritomi H, Hatano H, Suzuki Z, Matsuda S. **Evaluation of SO_2 and NO_x control techniques for China.** (in Japanese) *Environ & San Eng Res*. 1994 ; 8(3) : 145-150

Utsunomiya A, Doi T, Mizoguchi T. **Variation of atmospheric ozone in an unpolluted mountainous area.** (in Japanese) *Taiki Osen Gakkaishi*. 1994 ; 29(6) 332-339

Quan H, Huang Y, Nishikawa M, Soma M, Morita M, Mizoguchi T. **Chemical characteristics of dust particles in the heavy gust broken out Gun-su, China on 5th May 1993.** (in Japanese) *Kankyo Kagaku*. 1994 ; 4(4) : 857-861

Endo O, Takagi Y, Tachikawa M, Sugita K, Goto S, Kohzaki K, Mizoguchi T. **Survey of polycyclic aromatic hydrocarbon concentrations in air at underground space/shopping mall of terminal stations in metropolitan area.** (in Japanese) *J Environ Chem*. 1994 ; 4 : 39-43

Takagi Y, Hatano A, Kohzaki K, Goto S, Matsushita H. **The study on Exposure factors to airborne mutagens—the comparison of the mutagenicity between personally exposed and outdoor samples.** (in Japanese) *J Jpn Soc Air Pollut*. 1994 ; 29 : 16-23

Ohkubo T, Mori Y, Goto S, Endo O, Mizoguchi T, Hayashi T, Watanabe E. **Mutagenicity measurements of aliphatic halogenated compounds and protein hydrolysates.** (in Japanese) *J Environ Chem*. 1994 ; 4 : 460-461

- Mori Y, Naitou S, Goto S, Onodera S, Matsushita H. **Characteristics of mutagens in supplied water.** (in Japanese) *J Environ Chem.* 1994; 4: 540-541
- Mineki S, Sugita K, Goto S, Watanabe M, Mizoguchi T, Ishii T, Iida M. **A bacterial decomposition method of polynuclear aromatic hydrocarbons.** (in Japanese) *J Environ Chem.* 1994; 4: 598-599
- Goto S. **Biomonitoring of air pollution.** (in Japanese) *SUT Bulletin.* 1994; 11: 36-42
- Iwado H, Koyano M, Goto S, Kira S, and Hayatsu H. **Ubiquitous presence of mutagenic and antimutagenic components in airborne particulates of two Japanese cities.** *Mutat Res.* 1994; 322: 329-339
- Goto S, Ohkubo T, Watanabe E, Endo O, Mochizuki H, Mizoguchi T, Mineki S, Tanabe K, Matsushita, H. **Mutagenicity detection method for volatile compounds using plural impinging exposure system.** (in Japanese) *J Environ Chem.* 1994; 4: 631-636
- Endo O, Ohkubo T, Nishimura Y, Tanabe K, Goto S, Ishii T, Mizoguchi T. **A time-course study on the urinary mutagenicity of non-smokers.** (in Japanese) *Environ Mut Res Comm.* 1994; 16: 177-188
- Sugita K, Asada S, Yokochi T, Okazawa T, Ono M, and Goto S. **Survey of polychlorinated dibenzop-dioxins, polychlorinated dibenzofurans and polychlorinated buphenyls in urban air.** *Chemosphere.* 1994; 29: 2215-2221
- Mineki S, Sugita K, Goto S, Watanabe I, Mizoguchi T, Ishii T, Iida M. **Microbial degradation of polycyclic aromatic hydrocarbons.** (in Japanese) *J Environ Chem.* 1994; 4: 813-818
- Goto S, Mochizuki H, Endo O, Ohkubo T, Mizoguchi T, Mineki S, Tezuka Y, Ishii T, Oda T. **Mutagenicity detection method for gaseous compounds in tobacco smoke using plural impinging exposure system.** (in Japanese) *J Environ Chem.* 1994; 4: 841-849
- Okita T, Yanagihara M, Yoshida K, Iwata M, Tanabe K, Hara H. **Measurements of air pollution associated with oil fires in Kuwait by a Japanese research team.** *Atmos Environ.* 1994; 28: 2255-2259
- Watanabe I, Tezaka K, Matsuzawa Y, Inoue Y, Osako M, Tanaka M. **Emission of nitrous oxide from the reaction chambers of the night soil treatment plants of high loading type.** (in Japanese) *Taikiosen Gakkaishi.* 1994; 29(4); 225-233
- Son K, Watanabe I, Mizoguchi T, **The state of the environment and the control for the environmental protection in China.** (in Japanese) *Kankyo-Gijutu.* 1994; 23, 517-524
- Magara Y, Kurosawa Y, Hisamatsu Y. **Evaluation of a water purification system referring to mutagenicity.** *J Water SRT-Aqua.* 1994; 43(5): 252-261
- Sakai T, Imamura T, Sato M, Ogawa M, Shimura K, Ohkuma K, Mori Y, Kurata H, Ohida T, Hisamatsu Y, Mizoguchi T, Suzuki S, Nakazawa H. **Rapid and simultaneous determination of organophosphorus pesticides in agricultural products by FPD-GC.** (in Japanese) *J Food Hyg Soc.* 1994; 35(6): 636-644

Books

- Hara H. **Acid deposition in Japan: from the viewpoint of precipitation chemistry** (in Japanese) : In "Science and measures of acid deposition" (ed. Mizoguchi T.) Maruzen. Tokyo: 1994; 21-43
- Hara H. **A History of acid deposition in Japan** : (in Japanese) In "Handbook of global environment" (ed. Fuwa K.) Asakura Shoten. Tokyo: 1994; 224-229
- Hara H. **International collaborations on acid deposition issue** : (in Japanese) In "Handbook of global environment" (ed. Fuwa K.) Asakura Shoten. Tokyo: 1994; 256-258

Department of Architectural Hygiene Engineering and Housing

Originals and Reviews

Ikeda K, Tochihara Y, Ohnaka T, Matumoto K, Suzuki A. **Indoor air quality and thermal environment in rural homes.** (*in Japanese*) *J Human Living Environment*. 1994; 1(1): 74-77

Ikeda, K. **International study on indoor air-quality and climate in office buildings.** *Congres Papers for the World Federation of Building Service Contractors 10th World Congress*. 1994: 1-14

Ikeda K, Irie T, Yoshino H, Matsumura T. **Indoor air quality in the Japanese air-tight residences.** *Proc. 12th International Symposium on Contamination Control*. 1994: 325-328

Ikeda K, Nozaki A, Yoshizawa S. **A study on the emission characteristic of nitrogenoxides from unvented kerosene space heaters.** *Proc. 12th International Symposium on Contamination Control*. 1994: 295-299

Ikeda K, Irie T, Ozao S, Kimura E. **Air quality in commuter trains.** *Proc. 12th International Symposium on Contamination Control*. 1994: 279-282

Ikeda K, Hori M, Goto S, Kawashime Y. **Investigations on the surveys of office environments and the total evaluation method—IAQ index.** *Thermal Biology*. 1994; 18(4): 257-265

Yoshida T. **Estimation of equivalent sound pressure levels of community noise and road traffic noise.** *J Acoust Soc Jpn. (E)*, 1994; 15: 53-57

Yoshida T, Tokuyama H, Nakamura S. **Noise and subjective symptoms of inhabitants** *Inter-noise*. 1994; 94: 1137-1140

Iwata T, Hatao A, Shukuya M, Kimura K. **Visual comfort in the daylit luminous environment.** *Structural model for evaluation, CIBSE Lighting Research & Technology*. 1994; 26(2): 91-97

Suzuki A. **Supporting system of housing adaptations for the elderly.** (*in Japanese*) *Jpn J Gerontological Nursing*. 1994; 1(5): 56-64

Iwata T. **Technologies of sunshade and assessment of visual comfort.** (*in Japanese*) *J Institute of Electrical Installation Engineers of Japan*. 1994; 14(2): 198-204

Books

Suzuki A. **Subjects on housing problem of aged society:** (*in Japanese*) *In* "Preparation of buildings and living environments for aged society" (ed. Architectural Institute of Japan). Architectural Institute of Japan. Tokyo: 1994; 97-98

Suzuki A. **Issues of housing master plans for the elderly offered by local municipalities and difference between each area:** (*in Japanese*) *In* "Preparation of buildings and living environments for aged society" (ed. Architectural Institute of Japan). Architectural Institute of Japan. Tokyo: 1994; 116-117

Department of Water Supply Engineering

Originals and Reviews

Magara Y, Aizawa T, Matsumoto N, Sona F. **Degradation of pesticides by chlorination during water purification.** *Water Sci Tech*. 1994; 30(7): 119-128

Goto S, Kunikane S, Magara Y. **A Basic study on**

performance evaluation method of a water purification facility. (*in Japanese*) *J Japan Water Works Association*. 1994; 63(6): 22-34

Kunikane S, Magara Y. **Development of a new water purification system in MAC21 Project** (*in Japanese*) *J Public Health Practice*. 1994; 58(11): 11-14

Kunikane S. **Progress of technical cooperation in Indonesia.** (*in Japanese*) *J Japan Water Works Association*. 1994 ; 63(3), 45-48

Inoue Y, Kawamura K, Tanaka M. **Development of night soil techniques in Japan** (*in Japanese*) *J Japan Waste Management Association*. 1994 ; 47(202) : 13-24

Watanabe I, Tezuka K, Matsuzawa Y, Inoue Y, Osako M, Tanaka M. **Emission of nitrous oxide from the reaction chambers of the night soil treatment plants of high loading type.** (*in Japanese*) *J Japan Soc Air Pollut*. 1994 ; 29(4) : 225-233

Magara Y. **Reservation of drinking water source in public paddy area management.** (*in Japanese*) *Shigen Kankyo Taisaku*. 1994 ; 30 : 105-111

Hayagashi S, Magara Y, Ohi H, Otoma S. **Cost analysis on the stability of water supply system including the case of water shortage.** (*in Japanese*) *Civil Eng Soc*. 1994 ; 491 : 89-98

Nishimura K, Kawamura K, Magara Y. **Coli-phage rejection under ultra membrane filtration of activated sludge Suspension.** (*in Japanese*) *J Japan Society on Water Environment*. 1994 ; 17(3) : 187-196

Magara Y. **Revision of drinking water quality standard.** (*in Japanese*) *Igaku no Ayumi*. 1994 ; 168(11) : 1027-1029

Delanghe B, Nakamura F, Myoga H, Magara Y, Guibal E. **Drinking Water Denitrification in a Membrane Reactor.** *Water Sci Tech*. 1994 ; 30(7) : 157-160

Magara Y, Kurosawa Y, Hisamatu Y. **Evaluation of a Water purification system referring to mutagenicity.** *Aqua*. 1994 ; 43(5) : 252-261

Books

Magara Y, Aizawa T, et al. **Drinking water health advisory : Pesticides** (*in Japanese*). Japan Water Works Association. Tokyo : 1994

Aizawa T, et al. **Ecological Information of consumer goods.** (*in Japanese*) Kankyo Shinbun-sya. Tokyo : 1994

Magara Y, Asami M, et al. **Guidelines for drinking water quality** (*in Japanese*). Japan Water Works Association. Tokyo : 1994

Magara Y (part). **Analysis of water quality ver. 4.** Kagaku Dojin. (*in Japanese*) Tokyo : 1994

Kobayashi Y, Magara Y. **Reservation of water quality in drinking water source.** (*in Japanese*) Gihodo. Tokyo : 1994

Magara Y (ed.). **Handbook of drinking water quality.** (*in Japanese*) Suido Sangyo Shinbun. Tokyo : 1994

Proceedings with abstracts

Aizawa T, Magara Y, Sona F, Asami M. **Formation and control of chlorination by-products.** 9th International Water Supply Association-Asian Pacific Regional Water Supply Conference and Exhibition. Manila. Nov 1994

Aizawa T, Ito M, Magara Y. **The Revision of the drinking water quality standard in Japan.** Japan-Korea Joint Symposium on Environment. Jan 1994

Matsuzawa Y, Watanabe I, Osako M, Inoue Y, Tanaka M. **Estimation of CH₄ and N₂O emission from wastedisposal facilities in Japan.** Proc. of the International Symposium on Global Cycles of Atmospheric Greenhouse Bases. Sendai. Mar 1994

Department of Waste Management Engineering

Originals and Reviews

Inoue Y, Kawamura K, Tanaka M. **Development**

of night soil techniques in Japan. (*in Japanese*) *J Japan Waste Management Assoc*. 1994 ; 47(202) : 13-24

Tanaka M, Kawamura K, Iwao M. **Night soil treatment system of sludge process of johkasou with a membrane separation technique.** (*in Japanese*) *J Japan Waste Management Assoc.* 1994; 47(202): 25-31

Hattori T, Kawamura K. **Study on the corrosion of mild steel submerged in reclaimed wastewater.** (*in Japanese*) *Water Purification and Liquid Wastes Treatment.* 1994; 35(3): 27-39

Nishimura K, Kawamura K, Magara Y. **Coli-phage rejection under ultra membrane filtration of activated sludge suspension.** (*in Japanese*) *J Japan Society on Water Environment.* 1994; 17(3): 47-56

Kawamura K. **Water environment and domestic waste water treatment in Polish Republic (1).** (*in Japanese*) *Gekkan Johkaso.* 1994; (219): 23-30

Kawamura K. **Water environment and domestic waste water treatment in Polish Republic (2).** (*in Japanese*) *Gekkan Johkaso.* 1994; (221): 22-29

Osako M, Tanaka M., et al. **Technology evaluation for biological deodorization method by a questionnaire—supply result of manufacturers and applicable Range—.** (*in Japanese*) *J Odor Research and Engineering.* 1994; 25(3): 50-53

Osako M, Tanaka M., et al. **Technology evaluation for biological deodorization method by a questionnaire—operation condition and deodorization efficiency—.** (*in Japanese*) *J Odor Research and Engineering.* 1994; 25(4): 45-51

Osako M, Tanaka M., et al. **Technology evaluation for biological deodorization method by a questionnaire—deodorization cost and problems confronting in the future—.** (*in Japanese*) *J Odor Research and Engineering.* 1994; 25(5): 40-43

Osako M. **A study on odor evaluation in the environment surrounding water.** (*in Japanese*) *PPM.* 1994; 25(3): 30-35

Osako M. **A study on acceptable level in sensory evaluation for odorants included in water.** (*in Japanese*) *J Odor Research and Engineering.* 1994;

25(6): 351-356

Osako M. **Odor sense and comfortable environment.** (*in Japanese*) *Coatings Technology.* 1994; 29(3): 86-94

Books

Tanaka M, Miyazaki M, Watanabe I. **CH₄ and N₂O emission from waste disposal facilities in Japan: In "CHO₄ and N₂O".** (ed. Minami K., et al). Yoken-do, Tokyo: 1994

Proceedings with abstracts

Tanaka M, Osako M, Matsuzawa Y, Matsui Y. **Life cycle assessment for waste disposal and recycling—substance LCA for mercury contained in waste dry cells—.** International Conference on EcoBalance. Tukuba. Oct 1994: 325-330

Matsuzawa Y, Watanabe I, Osako M, Inoue Y, Tanaka M. **Estimation of CH₄ and N₂O emission from waste disposal facilities in Japan.** Proceedings of the International Symposium on Global Cycles of Atmospheric Greenhouse Gases. Sendai. Mar 1994

Watanabe I, Matsuzawa Y, Kawakami I, Tanaka M. **Measurement of lower chlorinated hydrocarbons in flue gas from municipal solid waste incinerators and the relationships to PCDD/Fs.** The 14th International Symposium on Chlorinated Dioxins, PCB and Related Compounds. 1994; Vol.19: 415-418

Tanaka M, Kaneko H. **Application of biotechnology in management & recycling of municipal waste—composting technology—.** Presented at the OECD Workshop Tokyo '94 on Bioremediation. Tokyo. Nov 1994

Kawakami I, Yamazaki M, Matsuzawa Y, Watanabe I, Tanaka M. **Memory effect in intermittent operation of MSW incinerators.** 14th International Symposium on Chlorinated Dioxins, PCB and Related Compounds. 1994; Vol.20: 401-406

Kawamura K. **Small-scale domestic wastewater**

treatment system. Environmental Symposium in Tokyo. Mar 1994

Kawamura K, Nishimura K, Magara Y. **Coli-phage rejection under ultra membrane filtration.** International Specialist Conference on "Desalination and Water Reuse". Perth. Dec 1994

Others

Tanaka M. **Japan must mend its wasteful ways. A Simpler life can bring happiness.** The Nikkei Weekly. March 14, 1994

Library

Originals and Reviews

Izumi M, Yamada R, Isono T, Uehata T. **Needs**

and utilities of information among public health personnels in local communes. (*in Japanese*) *Bull Inst Public Health.* 1994 ; **43**(2) : 153-158